

広 報 資 料

(市政, 経済同時)

平成 21 年 1 月 8 日

京 都 市 産 業 観 光 局

(担当：商工部経済企画課 TEL 075-222-3333)

市内中小企業の景況について

(第 89 回京都市中小企業経営動向実態調査)

市内中小企業の経営実態、経営動向などを把握するため、四半期ごとに実施しています「京都市中小企業経営動向実態調査」の調査結果がまとまりましたので、報告します。

京都市中小企業経営動向実態調査の概要

- ・ 調査目的 京都市域中小企業の経営実態を把握し、経済行政に反映させる。
- ・ 調査時点 平成 20 年 12 月
- ・ 調査対象期間 平成 20 年 10 月～12 月期 (3 箇月実績) / 平成 21 年 1～3 月期 (3 箇月見通し)
- ・ 調査方法 郵送アンケート
- ・ 回収状況 製造業 380 社, 非製造業 420 社, 計 800 社に対しアンケートを送付。498 社が回答 (回収率 62.3%)。

業種別回答企業数 (%)

項 目	企業数 (構成比)	項 目	企業数 (構成比)
製造業	238 (47.8)	非製造業	260 (52.2)
西陣	26 (5.2)	卸売	64 (12.9)
染色	25 (5.0)	小売	57 (11.4)
印刷	24 (4.8)	情報通信	23 (4.6)
窯業	19 (3.8)	飲食・宿泊	28 (5.6)
化学	23 (4.6)	サービス	50 (10.0)
金属	24 (4.8)	建設	38 (7.6)
機械	30 (6.0)	不明	0 (0.0)
その他の製造	67 (13.5)	合 計	498 (100.0)

▶ DI=Diffusion Index (ディフュージョン・インデックス)

増加, 上昇などと回答した企業の企業割合から, 減少, 低下などと回答した企業割合を差し引いた数値。50 を基準として, それより上である場合は, 上向き傾向を表す回答が多いことを示し, 下である場合は, 下向き傾向を表す回答の割合が多いことを示す。

▶ 中小企業の定義

中小企業基本法に基づき, 業種別に以下のとおりを設定している。

業種	従業員規模/資本金規模
製造業, その他の業種	300 人以下 又は 3 億円以下
卸売	100 人以下 又は 1 億円以下
小売	50 人以下 又は 5,000 万円以下
サービス (情報通信, 飲食・宿泊を含む。)	100 人以下 又は 5,000 万円以下

★この広報資料については, インターネットホームページでも御覧いただけます。

URL http://www.city.kyoto.lg.jp/sankan/soshiki/7-1-1-0-0_6.html

調査結果概要

1. 景気動向調査について

- 製造業、非製造業ともに、受注量の減少や設備投資意欲の減退、一般消費動向の停滞など景気悪化の状況を反映し、企業景気DIは前期に引き続き更に低下。平成14年I期以来6年9箇月ぶりの低水準に。
- 来期の企業景気見通しDIは、現在の厳しい経済情勢を反映し、製造業、非製造業ともに低下。特に非製造業はすべての業種で低下見通しであり、景気の不透明感は続く。

(1) 今期実績 平成20年10月～12月期

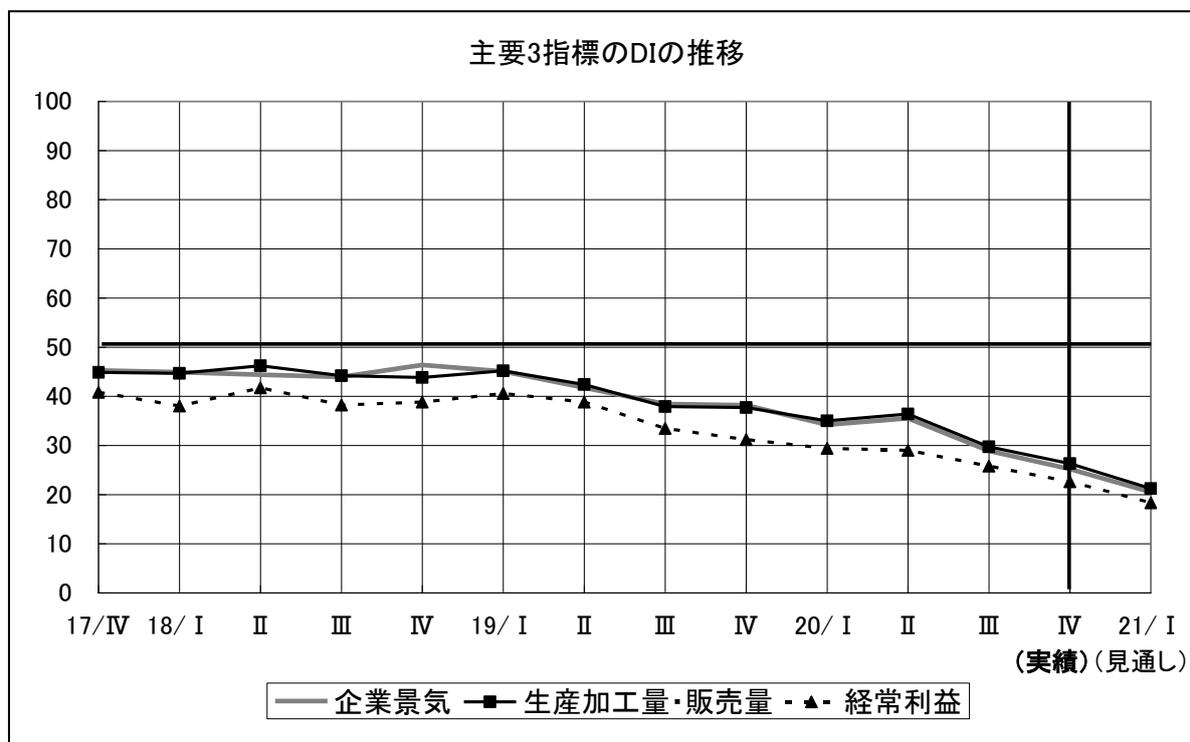
今期（平成20年10月～12月期）の全業種の主要3指標DIは、企業景気DIが25.2と前期と比較し、3.7ポイントの低下となった。生産加工量・販売量DIは、26.3で同3.4ポイント低下、経常利益DIは、22.6で同3.2ポイントの低下となった。

・今期実績

	企業景気DI	生産加工量・販売量DI	経常利益DI
全業種	25.2 (▼ 3.7)	26.3 (▼ 3.4)	22.6 (▼ 3.2)
(製造業)	25.2 (▼ 3.8)	26.1 (▼ 5.2)	22.5 (▼ 2.3)
(非製造業)	25.1 (▼ 3.7)	26.5 (▼ 1.5)	22.7 (▼ 4.0)

注：カッコ内は前期との差（今期マイナス前期。△は上昇、▼は低下を示す。）

・主要3指標のDIの推移



前期、大きく低下していた企業景気DIは更に低下した。機械をはじめ各業種の企業景気DIが低下し、14業種中9業種が低下している。

製造業においては、「営業体制の立て直しにより業況は改善した」（南区／印刷）、「インターネット上での通販印刷など、同業他社との差別化で一定の受注がある」（右京区／印刷）のように、社内営業体制の整備や同業他社との差別化で、印刷の企業景気DIが上昇した。「一時的にまとまった受注があった」（上京区／西

陣)、「新製品の開発で新規先が増えた」(右京区/染色)と、西陣や染色で一部景況感改善の声があったが、大半の企業では業界環境の低迷や受注不振といった厳しい声が聞かれ、企業景気DIは引き続き10ポイント台と低水準で推移している。

なお、「半導体市況の悪化や設備投資の減少、アメリカへの輸出不振などで売上高が低下」(山科区/機械)、「金融危機からくる世界的不況の中で、設備投資も落ち込み、受注が大きく低下」(南区/機械)、「同業他社との競合で受注が減少」(南区/化学)、「輸出比率の高い得意先からの受注が激減している」(南区/その他の製造)、「自動車関連部品の急激な受注減少」(南区/金属)のように、米国証券大手リーマン・ブラザーズに端を発した金融不安からくる設備投資意欲の減退、半導体や自動車関連業界の停滞を背景とした受注不振、同業他社との競合などにより、機械、化学、金属、その他の製造の企業景気DIが低下した。また、「一般消費者の節約意識が高まり売上不振」(東山区/窯業)のように、一般消費動向の停滞で窯業の企業景気DIも低下したことから、製造業全体の景況感を押し下げた。

非製造業においては、「大型の受注案件は減少している中、営業努力で小規模案件の受注が増加」(下京区/建設)、「顧客のニーズに対応したサービス内容の充実で、一定の来店客はある」(中京区/サービス)といった独自の営業努力やサービス内容の充実により、一部の企業で景況感が改善されたこともあって、建設やサービスに関する企業景気DIは若干上昇した。業種的な特徴で、プログラマー、エンジニアなどの有資格者を雇用する情報通信などでは、雇用人員の不足傾向も見られた。しかし、一般的に景気減速感の高まりによる受注不振や販売不振の声が比較的多くあった。

また、「景気の停滞感から来店客数や客単価が減少」(東山区/飲食・宿泊)、「一般消費者の購買意欲が低く売り上げが伸びない」(左京区/小売)、「主力得意先が販売不振に陥っている影響で、当社の業況も低迷」(右京区/卸売)のように、景気停滞感による購買意欲の低下や来店客数の減少、得意先の業況不振による受注低迷などにより、飲食・宿泊、小売、卸売の企業景気DIが低下した。更に、「大口顧客の予算見直しで注文の取り消しがあった」(下京区/情報通信)、「景気の不透明感によりシステム関連投資が減少」(中京区/情報通信)と、得意先の予算見直しによる発注取り消しや発注量減少を背景に、情報通信の景況感も悪化するなど、非製造業全体の企業景気DIも低下した。

観光関連については、前回に比べて若干改善されているものの、食材をはじめとした仕入商品単価が依然高価で推移する中、客単価の低迷や同業他社との競合の激化もあり、厳しい環境は続いている。

今回の調査では、京都市内の中小企業において自社独自の営業努力やサービスの充実、同業他社との差別化を図った営業展開により、一部の企業にて景況感の改善の声が聞かれた。しかしながら、平成20年9月のリーマンショックに端を発した世界的な金融不安、景気減速感の高まりによる受注量の減少や設備投資意欲の減退、一般消費動向の停滞などにより、製造業、非製造業ともに企業景気DIが低下する結果となった。また、これまで景気回復を牽引してきた半導体業界や自動車業界の停滞が顕著となっており、景気動向の厳しい状態に変わりはない。

主要3指標DIがいずれも上昇した業種は5業種、いずれも低下した業種は7業種である。

<3指標上昇業種>	企業景気DI	生産加工量・販売量DI	経常利益DI
印刷	41.7 (△ 10.2)	41.3 (△ 6.1)	29.2 (△ 1.4)
建設	22.4 (△ 4.0)	26.5 (△ 11.2)	22.1 (△ 4.5)
西陣	17.3 (△ 3.8)	21.2 (△ 3.2)	21.2 (△ 9.2)
サービス	30.6 (△ 2.3)	27.8 (△ 3.6)	26.7 (△ 1.7)
染色	16.0 (△ 2.2)	14.6 (△ 4.3)	20.8 (△ 7.0)

<3指標低下業種>	企業景気DI	生産加工量・販売量DI	経常利益DI
機械	16.7 (▼ 23.3)	18.3 (▼ 21.4)	13.3 (▼ 17.7)
化学	23.9 (▼ 13.6)	26.1 (▼ 23.9)	17.5 (▼ 12.5)
飲食・宿泊	14.3 (▼ 9.8)	20.4 (▼ 4.6)	14.3 (▼ 4.9)
卸売	22.7 (▼ 7.3)	25.4 (▼ 4.9)	19.4 (▼ 5.2)
小売	26.3 (▼ 5.8)	22.6 (▼ 8.9)	24.5 (▼ 10.1)
金属	18.8 (▼ 5.0)	18.8 (▼ 5.0)	16.7 (▼ 4.7)
その他の製造	32.8 (▼ 3.1)	34.3 (▼ 2.7)	28.0 (▼ 1.3)

注：カッコ内は前期との差（今期マイナス前期。△は上昇、▼は低下を示す。）

(2) 来期見通し 平成21年1月～3月期

来期（平成21年1月～3月期）の全業種の主要3指標見通しDIは、企業景気DIが20.5となり、今期と比較し4.7ポイント低下となった。生産加工量・販売量DIは、21.2で同5.1ポイント低下、経常利益DIは、18.3で同4.3ポイントの低下となった。

・来期見通し

	企業景気DI	生産加工量・販売量DI	経常利益DI
全業種	20.5 (▼ 4.7)	21.2 (▼ 5.1)	18.3 (▼ 4.3)
(製造業)	20.4 (▼ 4.8)	21.5 (▼ 4.6)	18.1 (▼ 4.4)
(非製造業)	20.6 (▼ 4.5)	20.9 (▼ 5.6)	18.5 (▼ 4.2)

注：カッコ内は今期との差（来期マイナス今期。△は上昇、▼は低下を示す。）

製造業では、「同業他社の倒産や廃業に伴い、新たな取引先が増えている」（上京区／西陣）、「営業力を強化して受注改善につなげたい」（上京区／西陣）のように、一部景況感の改善を予測する声もあるが、西陣の企業景気見通しDIは10ポイント台と低水準であり、染色も「呉市市況の低迷で先が見えない」（伏見区／染色）と、景況感の改善には厳しい予想となっている。

また、「得意先において新型車関連部品の開発や投資計画が乏しく、受注量の減少が見込まれる」（南区／金属）、「半導体関連装置の受注後、納期が先送りされるケースが増えている」（南区／機械）、「得意先からの単価値下げ要求が厳しくなった」（下京区／その他の製造）、「同業他社との競合で受注が減っている」（南区／化学）、「一般消費者の節約志向の高まりで売上増加はあまり期待できない」（中京区／窯業）のように、自動車や半導体関連業界の停滞に伴う投資計画の減少、納期の先送り、得意先からの単価値下げ要求の激化、同業他社との競合、一般消費動向の低迷を背景に景況感の悪化を予測する業種は多く、製造業全体の企業景気見通しDIは低下している。

非製造業においては、「一般消費の低迷により、購買数量及び購買単価が減少」（北区／小売）、「消費意欲の低下で固定客の来店回数が減少している」（中京区／飲食・宿泊）、「同業他社との競合激化に加え、消費意欲の後退で収益環境は厳しい」（中京区／サービス）、「景気停滞ムードの高まりで受注案件が減少」（中京区／情報通信）のように、景気動向が不透明な中、消費者の購買意欲低迷や同業他社との競合激化、取引先からの受注件数の減少などを背景に、小売、飲食・宿泊、サービス、情報通信の企業景気見通しDIが低下している。更に、「相次ぐゼネコンの倒産の影響で案件が極端に減少」（伏見区／建設）、「大手企業の国内生産縮小に伴い今後は更に厳しい」（西京区／卸売）と、業界内における倒産の影響、得意先の生産調整による受注環境の悪化により、建設と卸売も景況感の改善には厳しい見方をするなど、非製造業のすべての業種で企業景気見通しDIが低下している。

国内経済においては、米国サブプライムローン問題をはじめとした金融市場の混乱、不動産市況の悪化、半導体関連や自動車の大手製造業における業績の低迷などを背景に、企業の収益環境は厳しい状態となっている。加えて、雇用や所得環境の悪化に伴い、消費者心理が一段と低下している。

市内中小企業においては、独自の営業努力で得意先や顧客を増やしたり、既存取引先からの受注量を増やしたりするなど、一部の企業において景況感の改善を予測している。しかしながら、自動車や半導体関連業界の停滞、設備投資計画の縮小や先送り、一般消費者における購買意欲の低迷などにより、業況の悪化を予測する企業は多い。また、得意先企業から相次ぐコストダウン要請も激しさを増すなど、引き続き景気の不透明感は漂っており、景気が更に後退する可能性もある。

主要3指標DIがいずれも上昇と予測している業種はなく、いずれも低下と予測している業種は10業種となった。

<3指標低下業種>	企業景気DI	生産加工量・販売量DI	経常利益DI
金属	6.3 (▼ 12.5)	8.3 (▼ 10.5)	6.3 (▼ 10.4)
小売	17.9 (▼ 8.4)	17.6 (▼ 5.0)	16.4 (▼ 8.1)
化学	15.9 (▼ 8.0)	14.3 (▼ 11.8)	11.9 (▼ 5.6)
その他の製造	25.4 (▼ 7.4)	29.2 (▼ 5.1)	22.7 (▼ 5.3)
サービス	24.5 (▼ 6.1)	22.9 (▼ 4.9)	24.4 (▼ 2.3)
建設	17.6 (▼ 4.8)	17.6 (▼ 8.9)	15.2 (▼ 6.9)
窯業	21.1 (▼ 2.6)	13.2 (▼ 7.9)	13.2 (▼ 13.1)
情報通信	32.6 (▼ 2.2)	40.5 (▼ 4.7)	30.0 (▼ 2.5)
卸売	20.6 (▼ 2.1)	19.2 (▼ 6.2)	16.4 (▼ 3.0)
飲食・宿泊	13.0 (▼ 1.3)	17.3 (▼ 3.1)	13.0 (▼ 1.3)

注：カッコ内は今期との差（来期マイナス今期。△は上昇、▼は低下を示す。）

・主要3指標DI業種別推移（前期／今期／来期見通し）

	企業景気DI			生産加工量・販売量DI			経常利益DI		
	前期	今期	来期見通し	前期	今期	来期見通し	前期	今期	来期見通し
全業種	28.9	25.2	20.5	29.7	26.3	21.2	25.8	22.6	18.3
製造業	29.0	25.2	20.4	31.3	26.1	21.5	24.8	22.5	18.1
非製造業	28.8	25.1	20.6	28.0	26.5	20.9	26.7	22.7	18.5

	企業景気DI			生産加工量・販売量DI			経常利益DI		
	前期	今期	来期見通し	前期	今期	来期見通し	前期	今期	来期見通し
製造業	29.0	25.2	20.4	31.3	26.1	21.5	24.8	22.5	18.1
西陣	13.5	17.3	19.2	18.0	21.2	21.2	12.0	21.2	21.2
染色	13.8	16.0	16.0	10.3	14.6	16.7	13.8	20.8	18.8
印刷	31.5	41.7	37.5	35.2	41.3	41.7	27.8	29.2	29.2
窯業	23.8	23.7	21.1	31.0	21.1	13.2	26.2	26.3	13.2
化学	37.5	23.9	15.9	50.0	26.1	14.3	30.0	17.5	11.9
金属	23.8	18.8	6.3	23.8	18.8	8.3	21.4	16.7	6.3
機械	40.0	16.7	15.0	39.7	18.3	13.3	31.0	13.3	13.3
その他の製造	35.9	32.8	25.4	37.0	34.3	29.2	29.3	28.0	22.7
非製造業	28.8	25.1	20.6	28.0	26.5	20.9	26.7	22.7	18.5
卸売	30.0	22.7	20.6	30.3	25.4	19.2	24.6	19.4	16.4
小売	32.1	26.3	17.9	31.5	22.6	17.6	34.6	24.5	16.4
情報通信	39.6	34.8	32.6	40.9	45.2	40.5	37.0	32.5	30.0
飲食・宿泊	24.1	14.3	13.0	25.0	20.4	17.3	19.2	14.3	13.0
サービス	28.3	30.6	24.5	24.2	27.8	22.9	25.0	26.7	24.4
建設	18.4	22.4	17.6	15.3	26.5	17.6	17.6	22.1	15.2

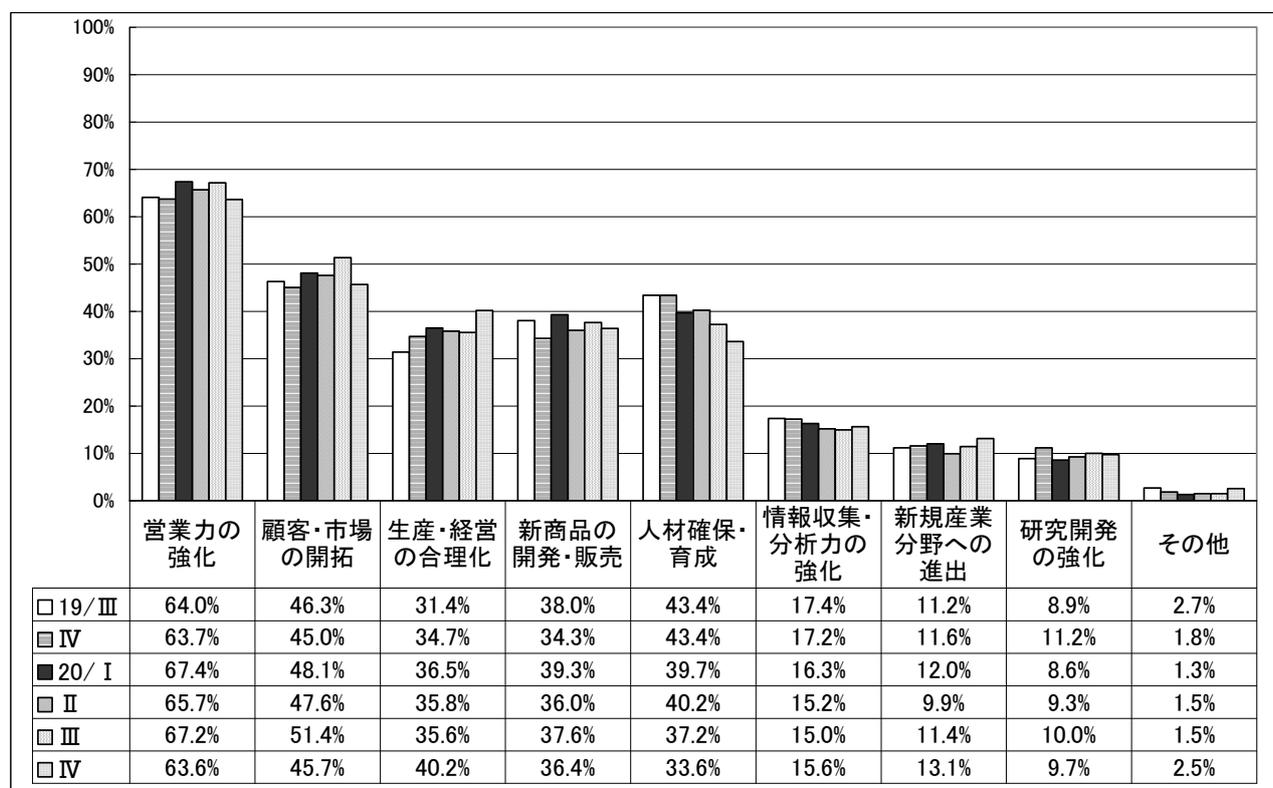
2. 当面の経営戦略について

●「営業力の強化」を挙げる企業が63.6%でトップ。「生産・経営の合理化」が3位に。

当面の経営戦略としては、「営業力の強化」を挙げる企業が全体の63.6%を占め、最も多くなっている。「顧客・市場の開拓」が45.7%で続き、以下「生産・経営の合理化」40.2%、「新商品の開発・販売」36.4%の順となっている。

前期と比較すると、回答数上位5項目のうち4項目はいずれも減少し、「生産・経営の合理化」のみ前期比4.6%増加して前期の5位から3位に上がっている。

その他の意見としては、「リストラ」(山科区/窯業)、「経費削減」(中京区/飲食・宿泊)や、「現状維持存続に努力」(南区/金属)など、景況感の悪化を反映して保守的な対応策が挙げられている。



この設問については複数回答であるため、各回答の割合の合計が100%を超える。

3. 経営上の不安要素について

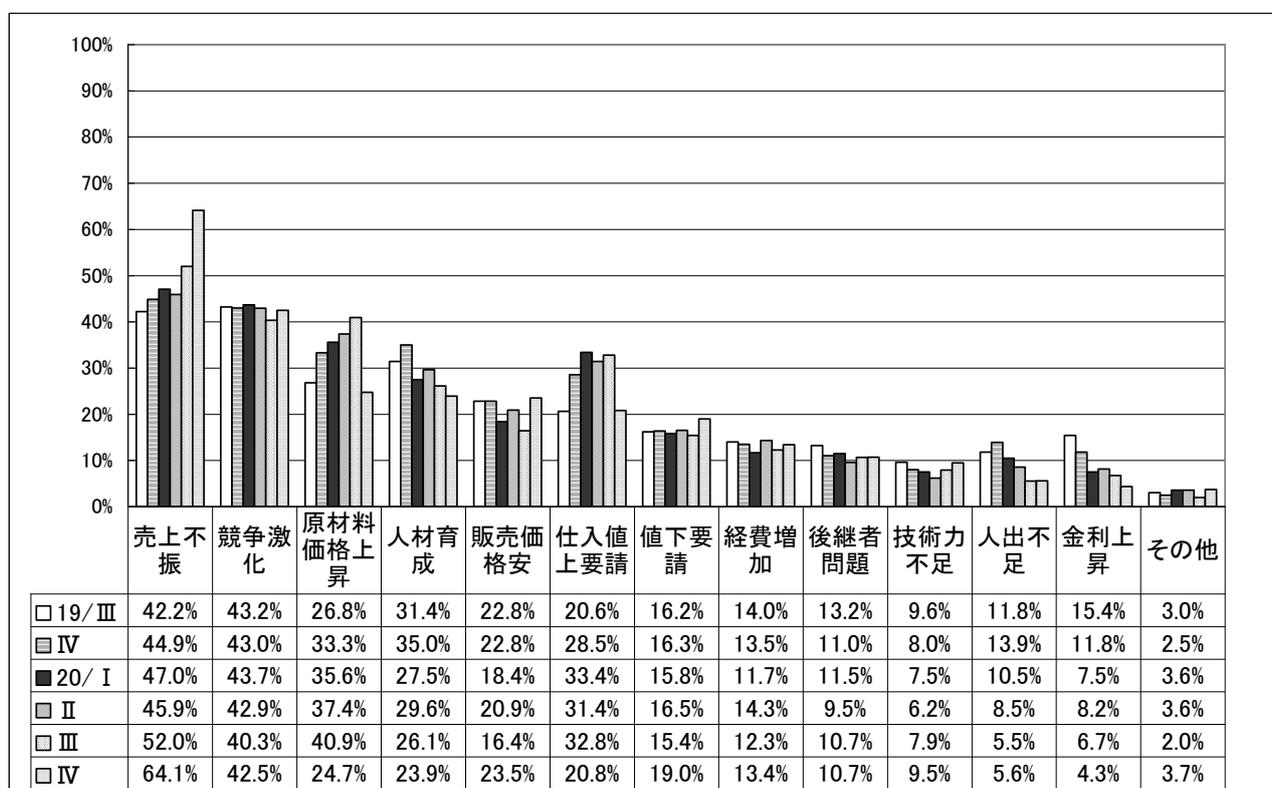
- 「売上不振」が大幅に増加し64.1%でトップ。
- 右肩上がりであった「原材料価格上昇」が、前期比16.2%と大幅に減少。

経営上の不安要素としては、「売上不振」を挙げる企業が64.1%を占めており、他の要素を引き離して最も多くなっている。「競争激化」が42.5%で続き、以下「原材料価格上昇」24.7%、「人材育成」23.9%、「販売価格安」23.5%の順となっている。

前期と比較すると、回答数上位1位の「売上不振」が12.1%増加し、前期2位であった「原材料価格上昇」が16.2%減少して3位となっている。

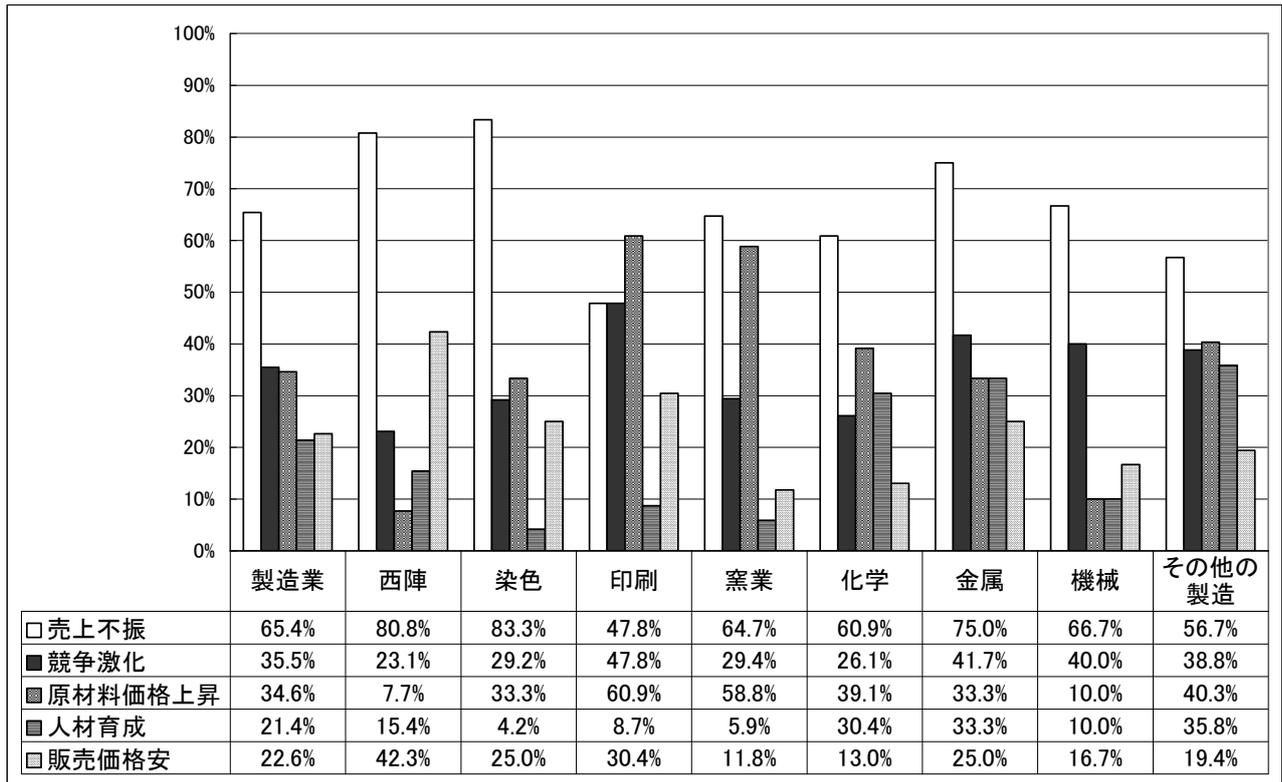
原材料価格の上昇については、回答のあったもののうち40%以上が素材の高騰を挙げており、紙材の高騰との回答が多くを占めていた。

その他の意見の中では、「市場縮小、業界の低迷」と回答している企業が2社あり、コストの上昇や上質な原材料の不足に加えて景況の後退に伴う消費の冷え込みなど、外部環境の悪化傾向に企業は不安を感じている。

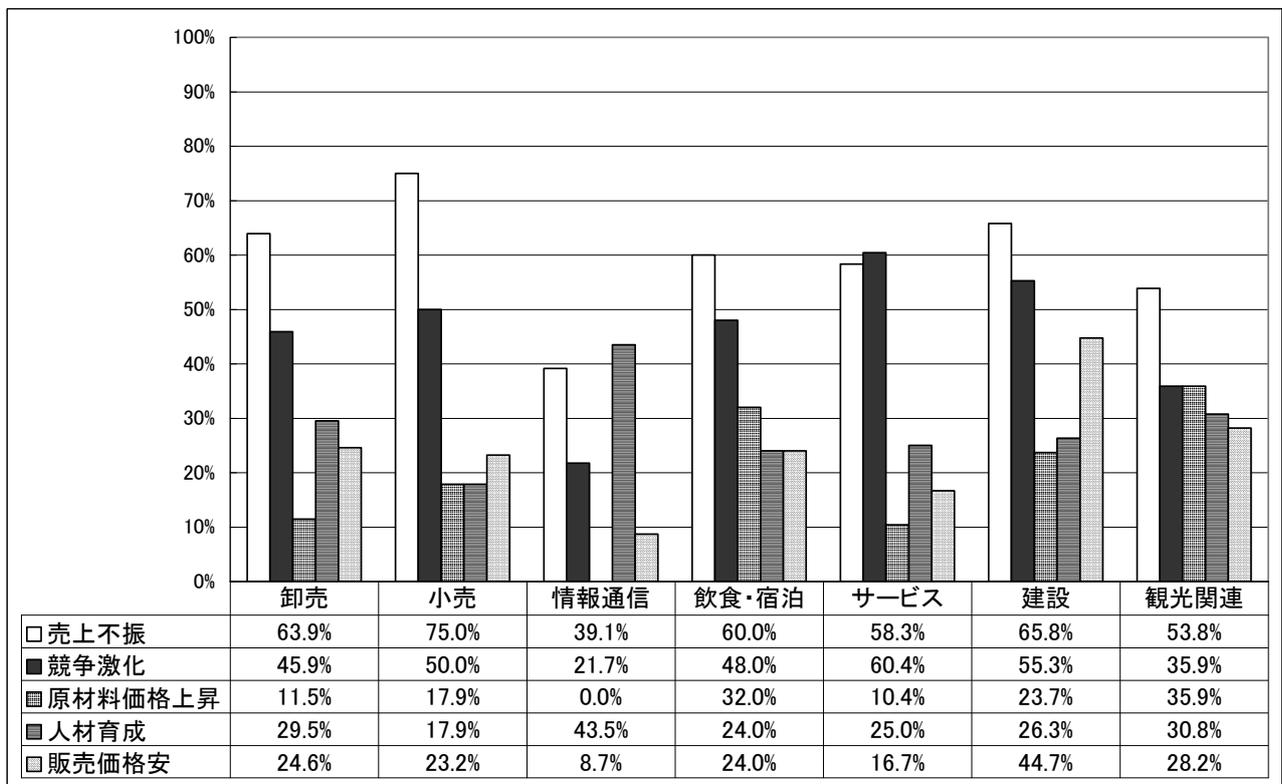


この設問については複数回答であるため、各回答の割合の合計が100%を超える。

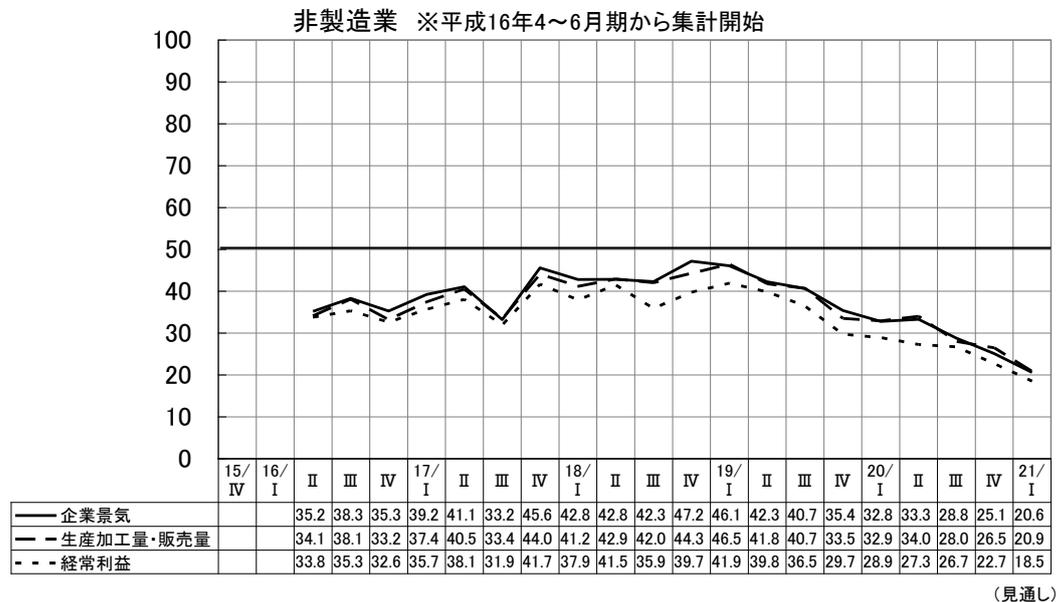
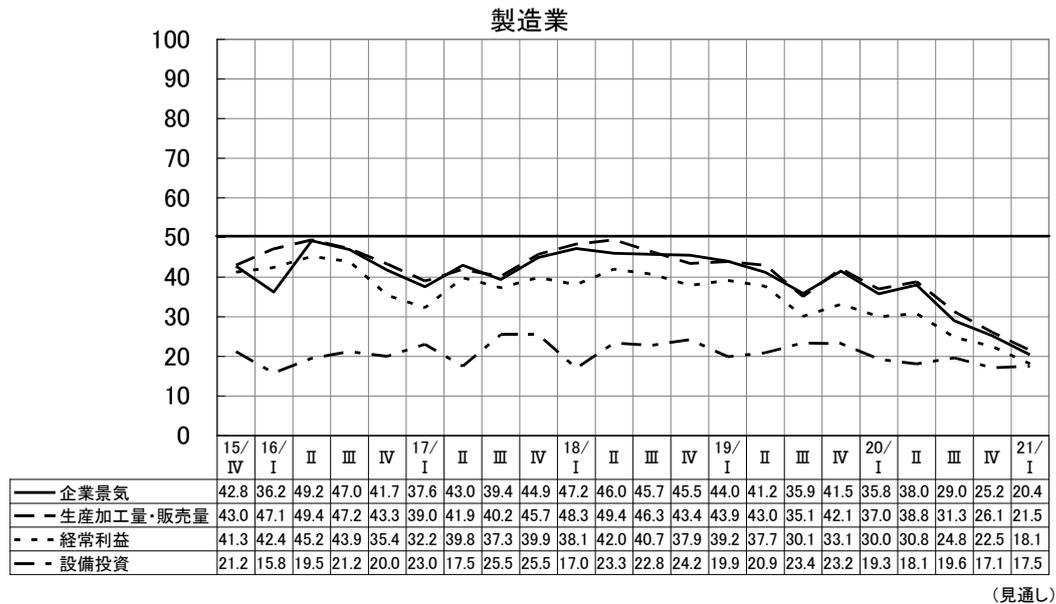
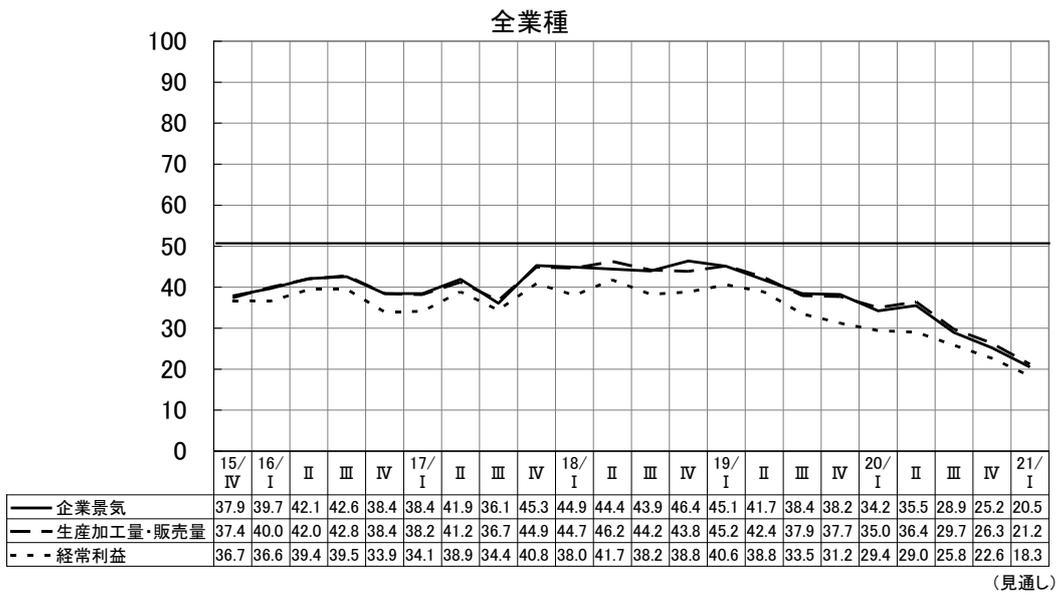
・経営上の不安要素・製造業主要回答



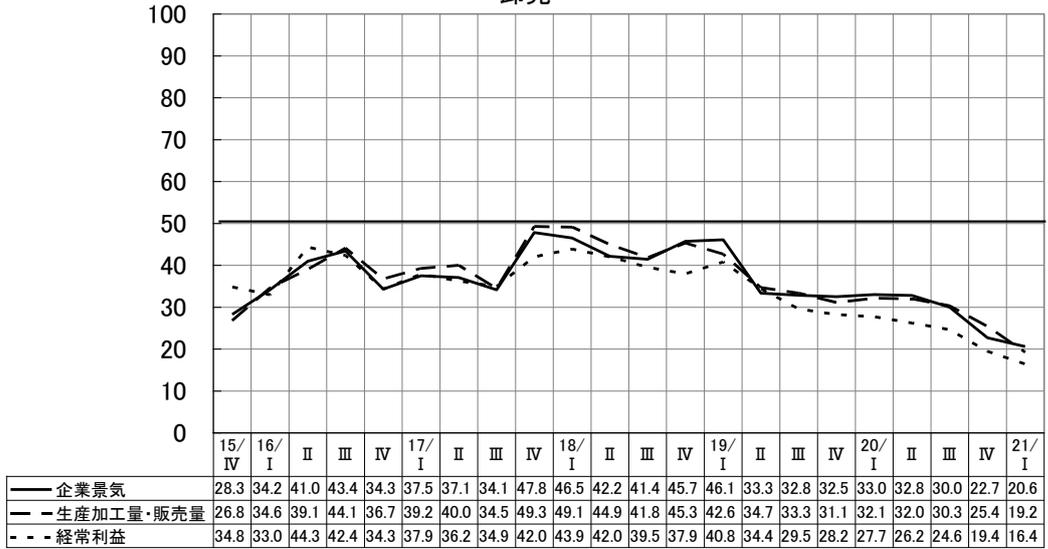
・経営上の不安要素・非製造業主要回答



参考 1 : 業種別主要 3 指標 DI 推移 ※製造業は、設備投資 DI を含む。

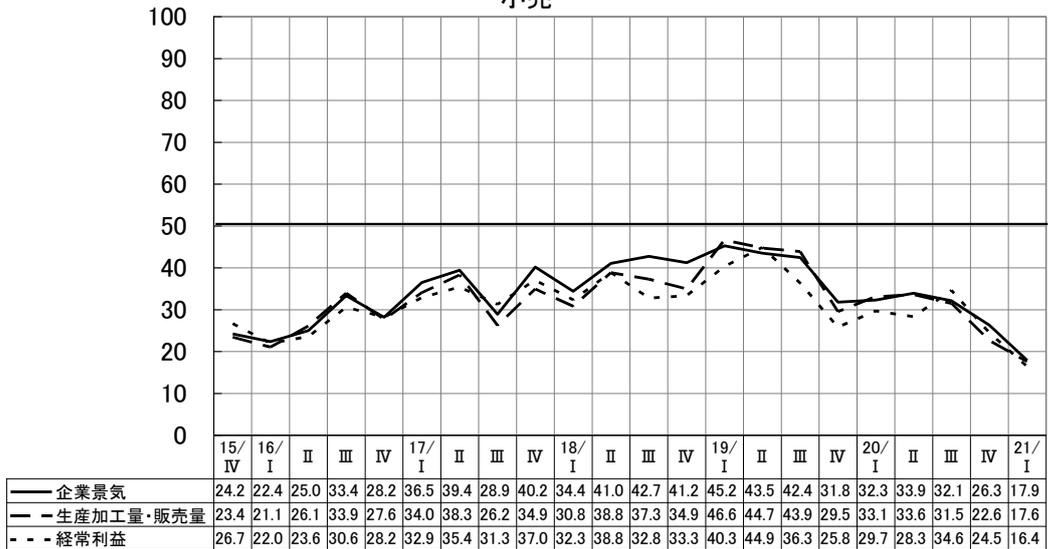


卸売



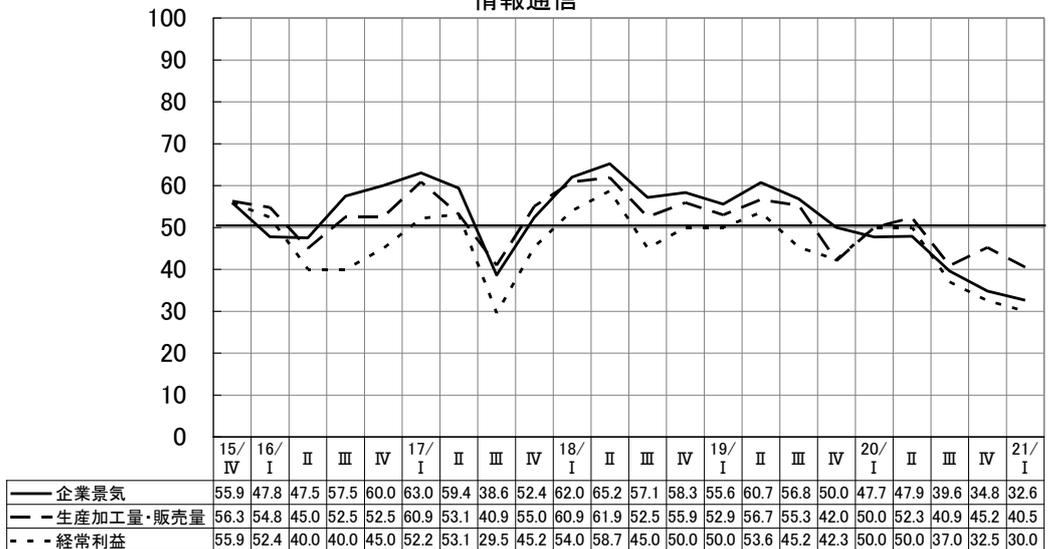
(見通し)

小売



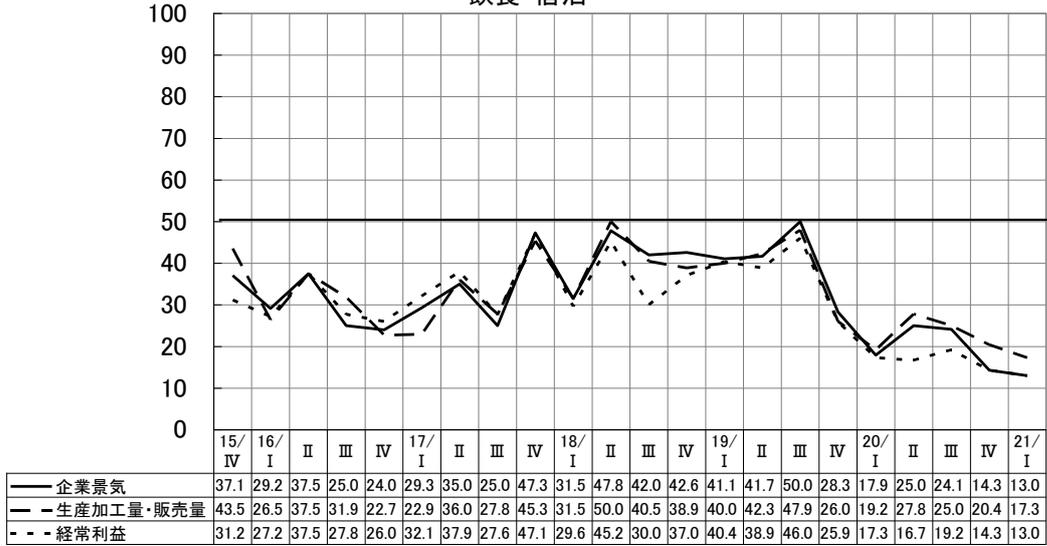
(見通し)

情報通信



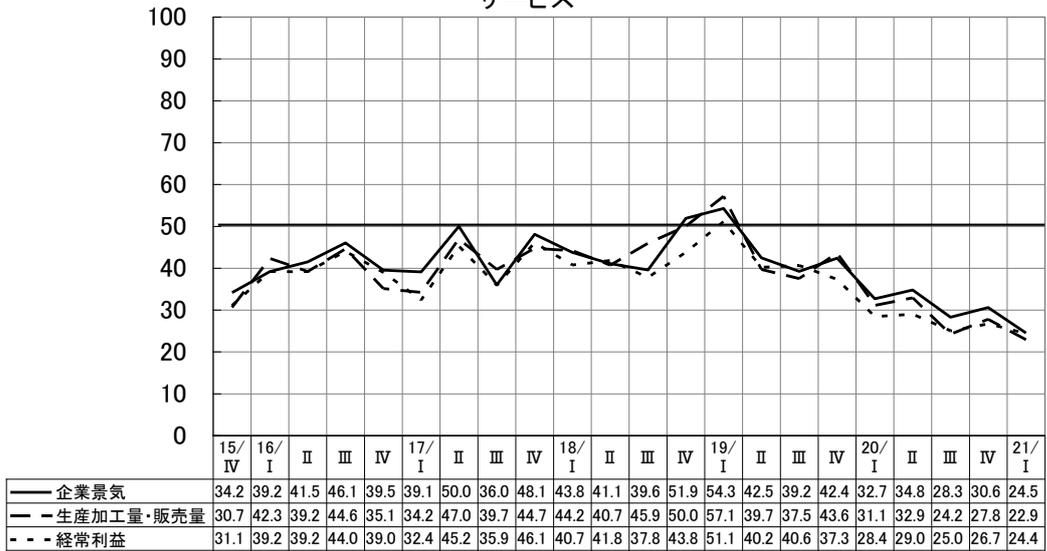
(見通し)

飲食・宿泊



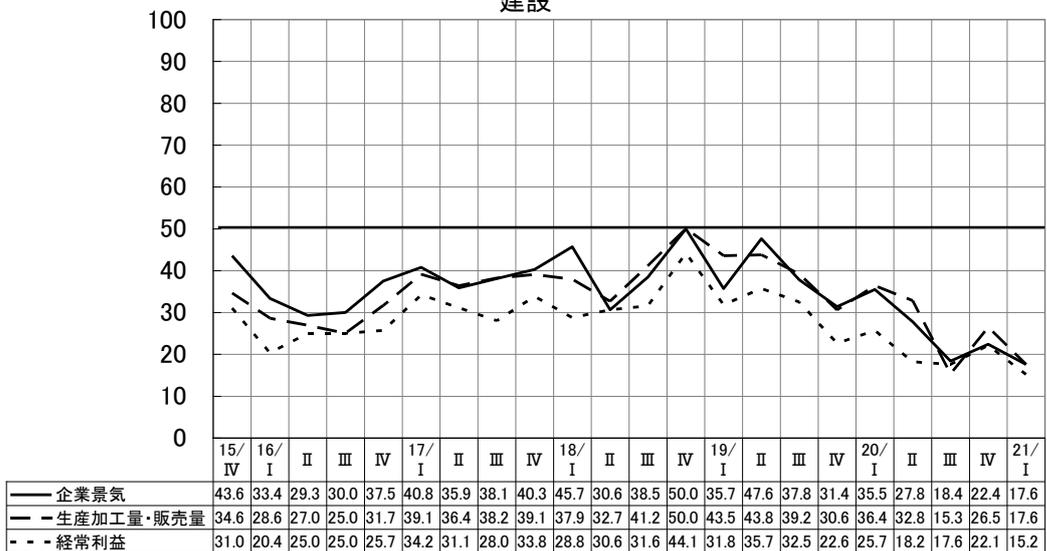
(見通し)

サービス



(見通し)

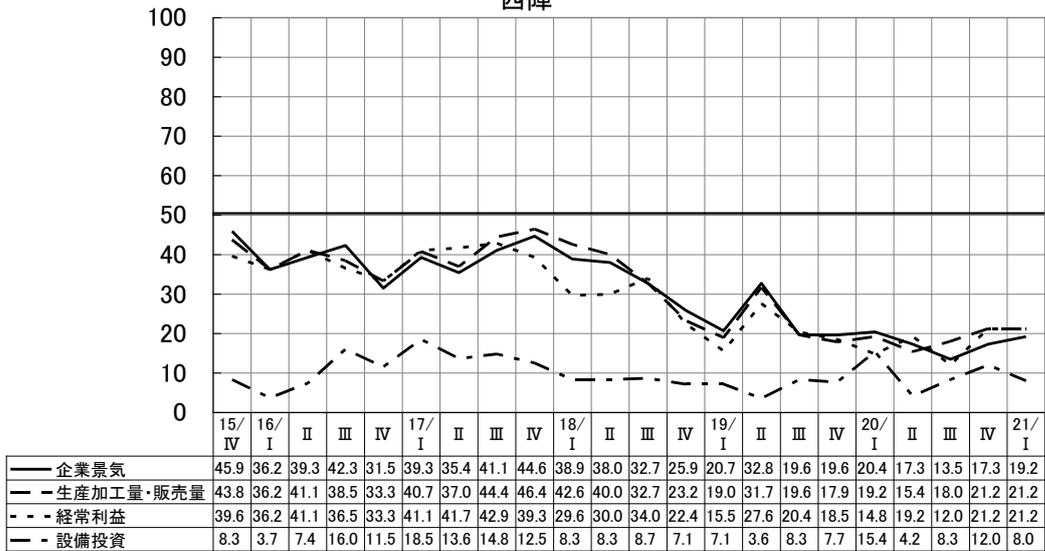
建設



(見通し)

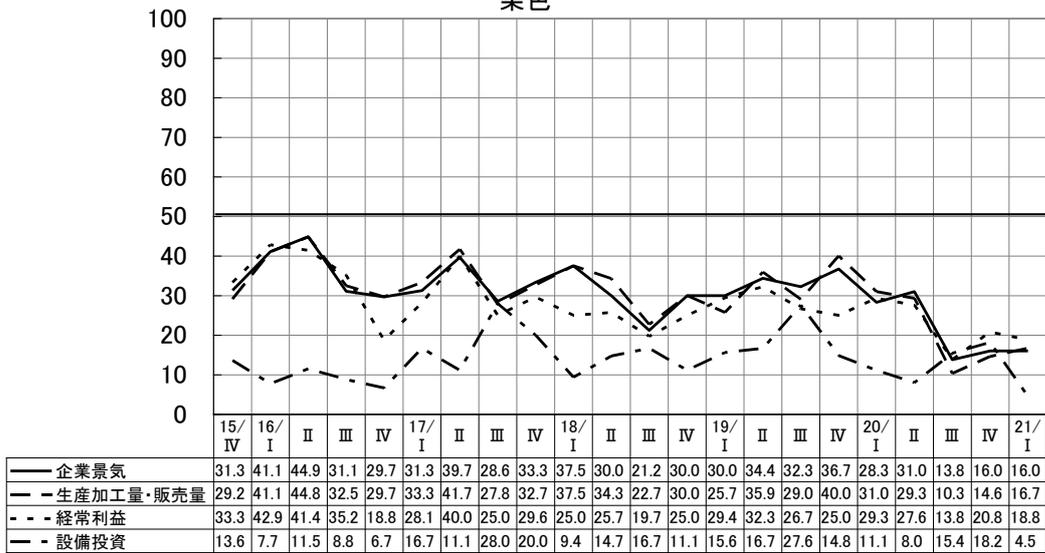
参考2：製造業の主要3指標DI・設備投資DI推移

西陣



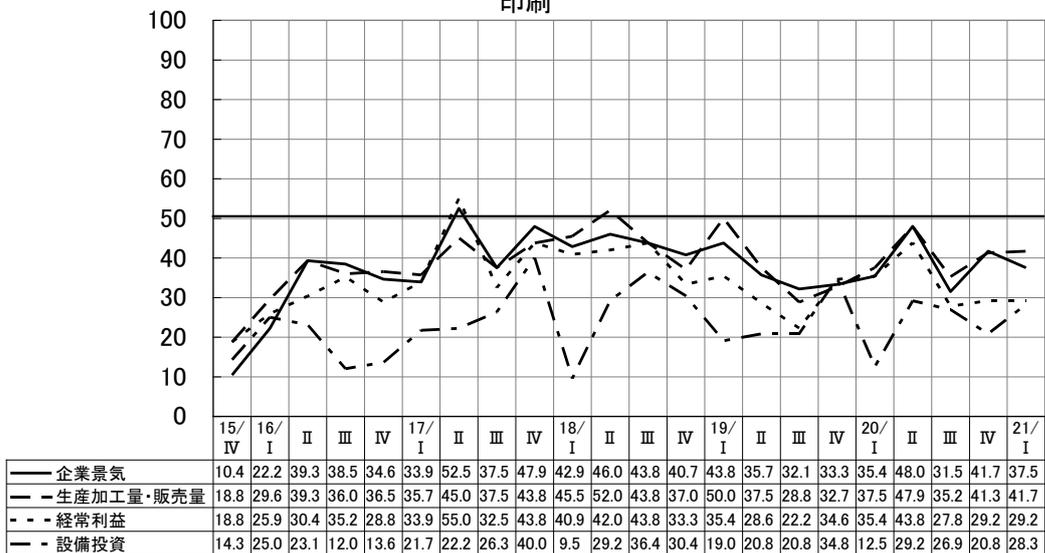
(見通し)

染色



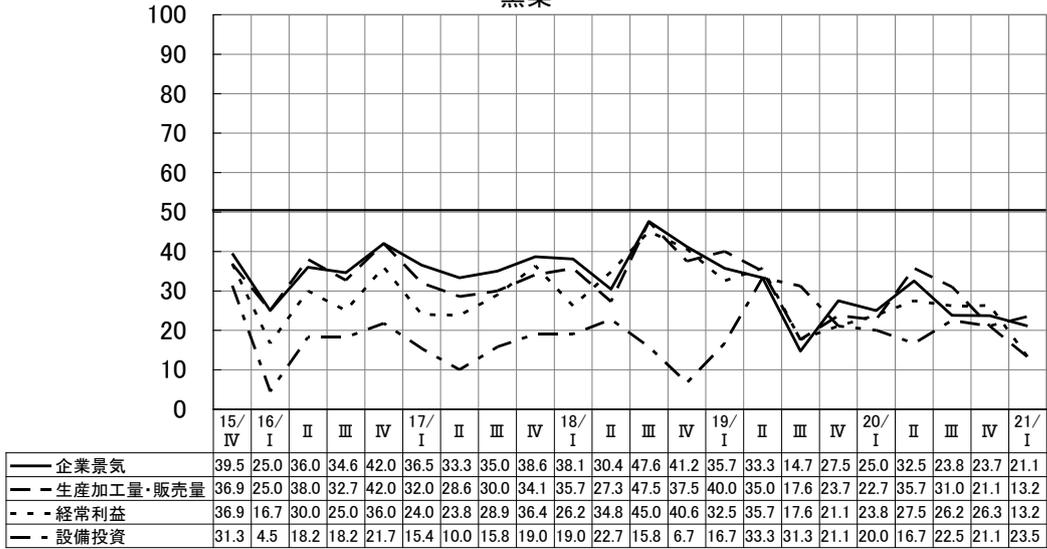
(見通し)

印刷



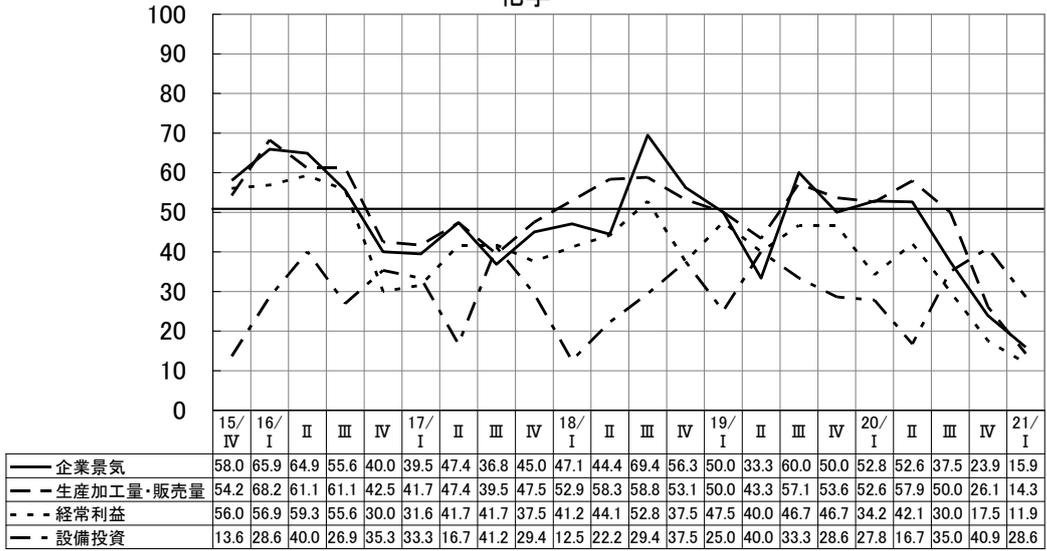
(見通し)

窯業



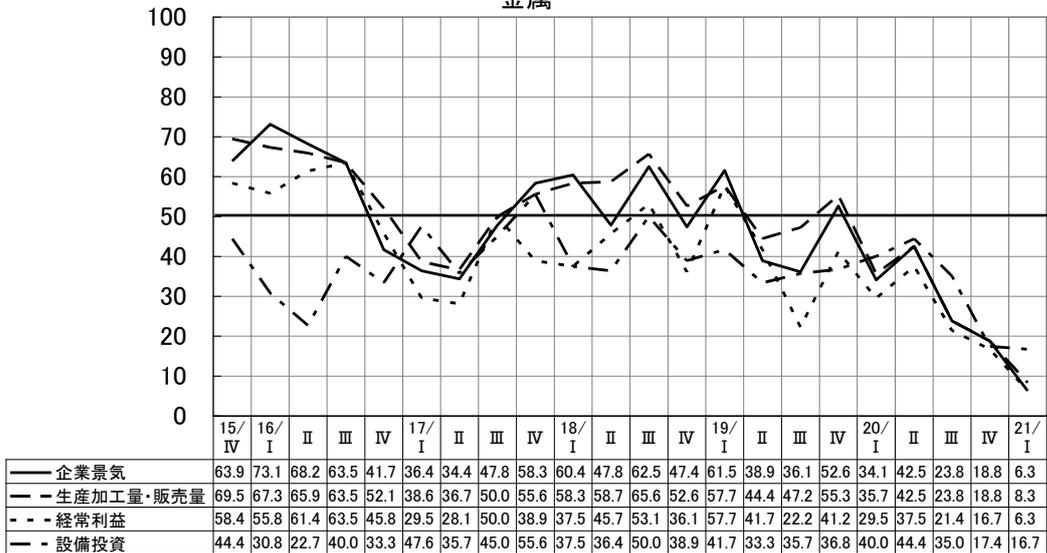
(見通し)

化学



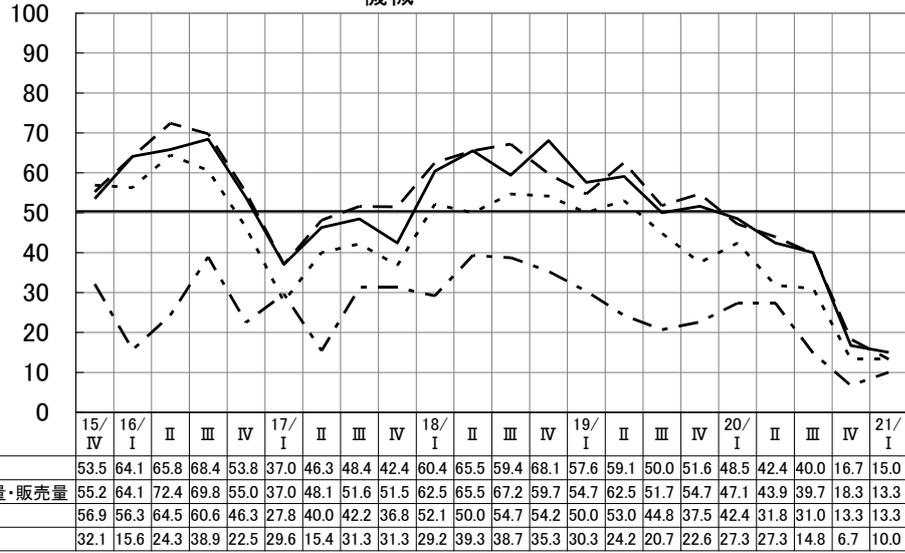
(見通し)

金属



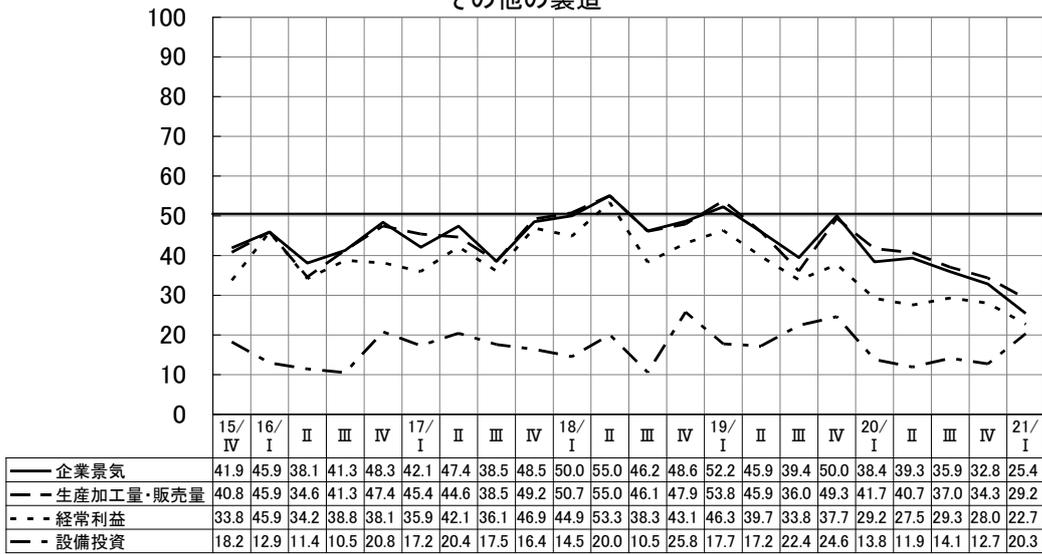
(見通し)

機械



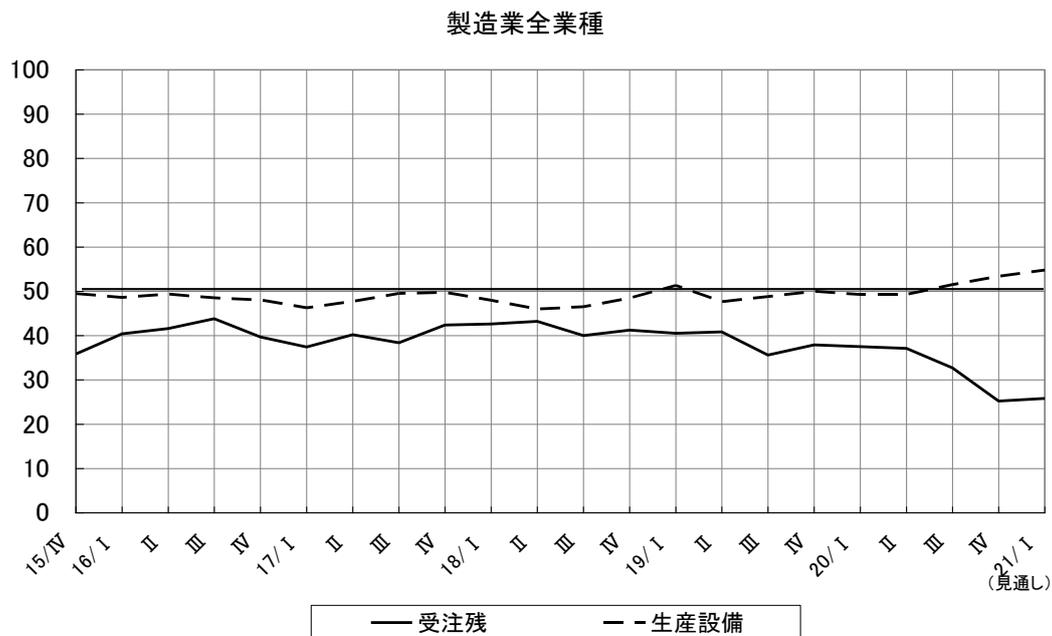
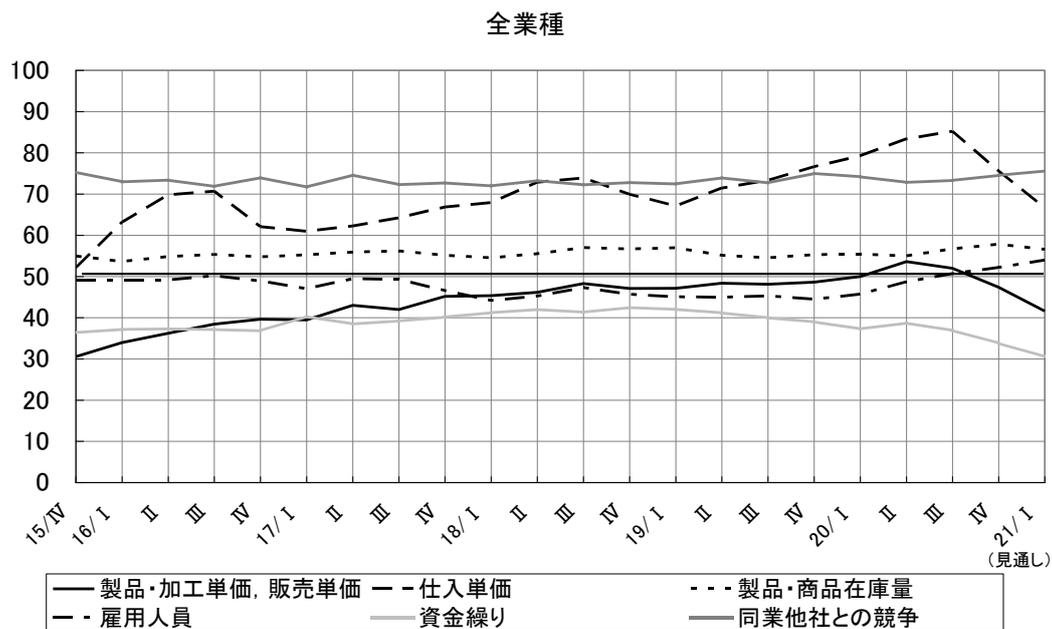
(見通し)

その他の製造

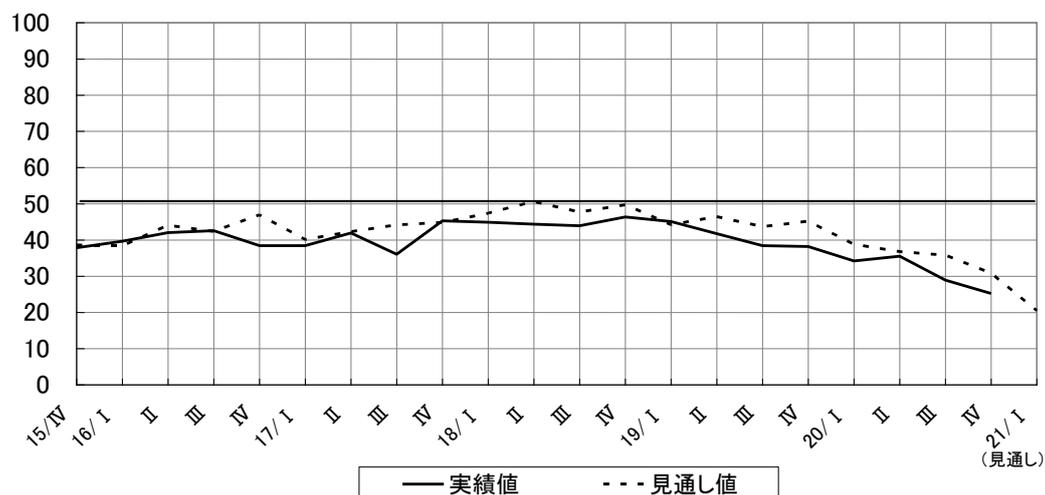


(見通し)

参考3：主要3指標以外のDIの推移



参考4：企業景気DIの予測値と実績値の比較



調査結果詳細

(1) 景気動向について	17
企業景気.....	17
生産加工量・販売量	19
経常利益.....	21
製品・加工単価, 販売単価.....	23
仕入単価.....	25
製品・商品在庫量.....	27
雇用人員.....	29
資金繰り.....	31
同業他社との競争.....	33
受注残	35
生産設備.....	36
設備投資.....	37
(2) 当面の経営戦略について	38
(3) 経営上の不安要素について.....	47
参考：分野ごとの調査票回収状況.....	57

注記：各項の表について

- ・ 「▼」は前期と今期又は今期と来期見通しを比較して、DIが低下していることを示す。
- ・ 「観光関連」とは、観光関係の売上げが25%以上の企業群を意味する。

(1) 景気動向について

1. 企業景気

図1. 企業景気DIの推移（全体）

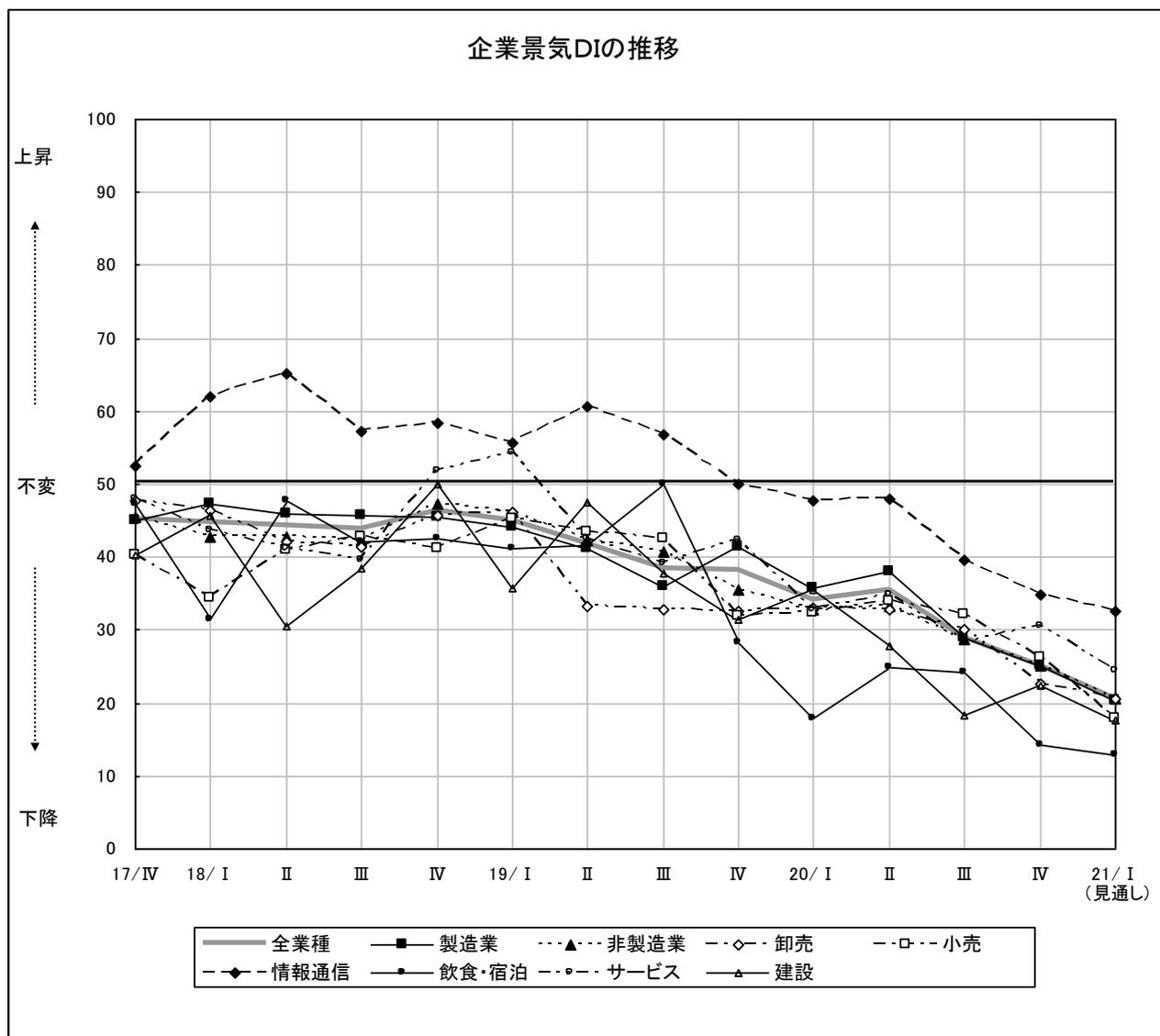


図2. 企業景気DIの推移（製造業）

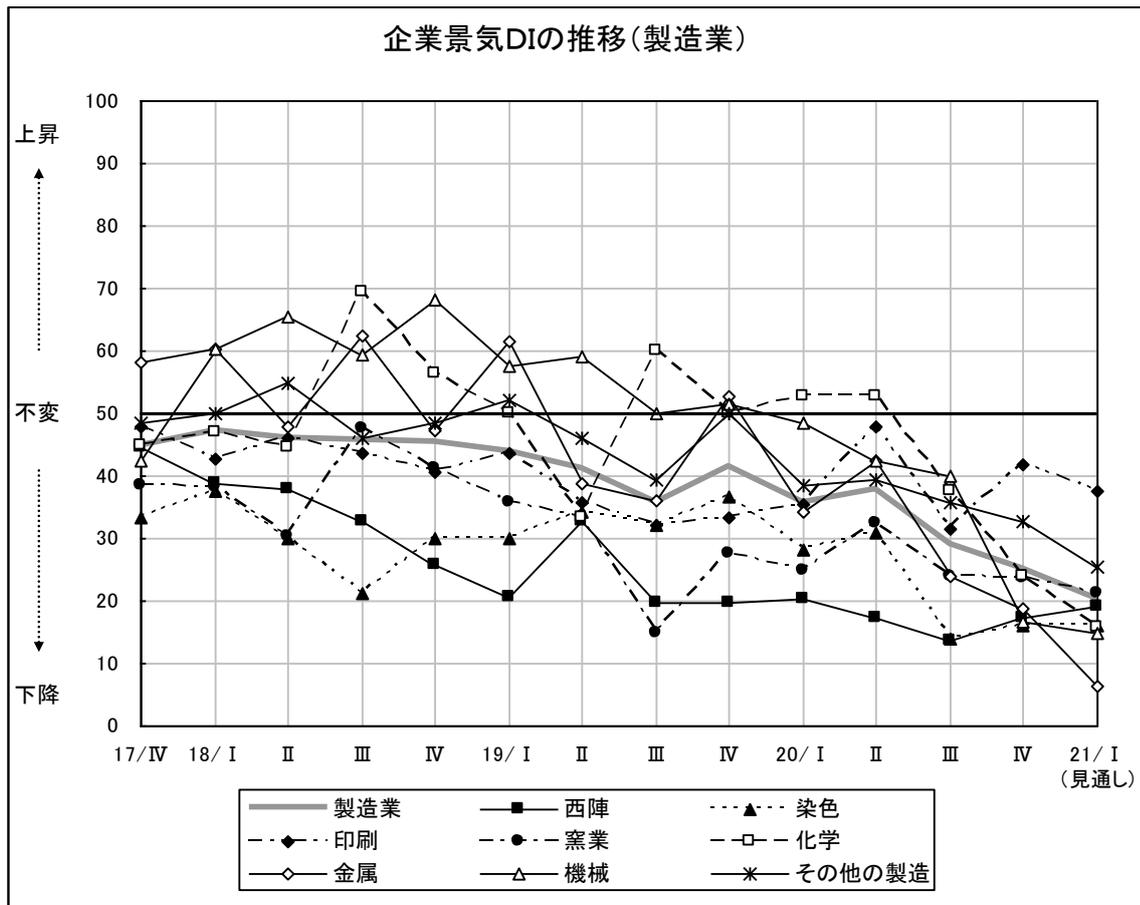


表1. 企業景気DI 実績値（前期／今期／来期見通し）

	前期実績	今期実績		来期見通し	
			前期比		今期比
全業種	28.9	25.2	▼ 3.7	20.5	▼ 4.7
製造業	29.0	25.2	▼ 3.8	20.4	▼ 4.8
西陣	13.5	17.3	3.8	19.2	1.9
染色	13.8	16.0	2.2	16.0	0.0
印刷	31.5	41.7	10.2	37.5	▼ 4.2
窯業	23.8	23.7	▼ 0.1	21.1	▼ 2.6
化学	37.5	23.9	▼ 13.6	15.9	▼ 8.0
金属	23.8	18.8	▼ 5.0	6.3	▼ 12.5
機械	40.0	16.7	▼ 23.3	15.0	▼ 1.7
その他の製造	35.9	32.8	▼ 3.1	25.4	▼ 7.4
非製造業	28.8	25.1	▼ 3.7	20.6	▼ 4.5
卸売	30.0	22.7	▼ 7.3	20.6	▼ 2.1
小売	32.1	26.3	▼ 5.8	17.9	▼ 8.4
情報通信	39.6	34.8	▼ 4.8	32.6	▼ 2.2
飲食・宿泊	24.1	14.3	▼ 9.8	13.0	▼ 1.3
サービス	28.3	30.6	2.3	24.5	▼ 6.1
建設	18.4	22.4	4.0	17.6	▼ 4.8
観光関連	29.5	32.1	2.6	22.6	▼ 9.5

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

2. 生産加工量・販売量

図3. 生産加工量・販売量DIの推移（全体）

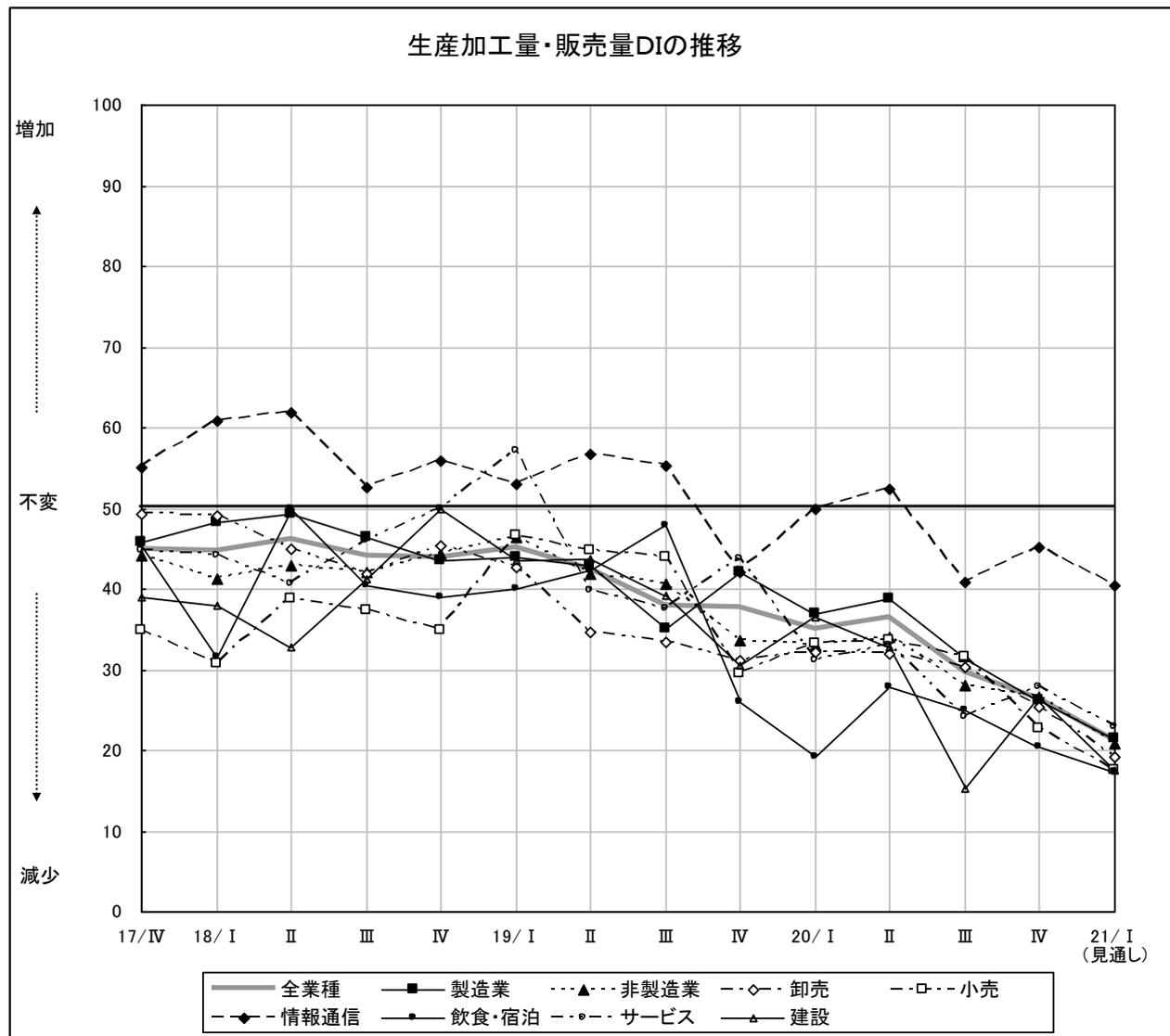


図 4. 生産加工量・販売量DIの推移（製造業）

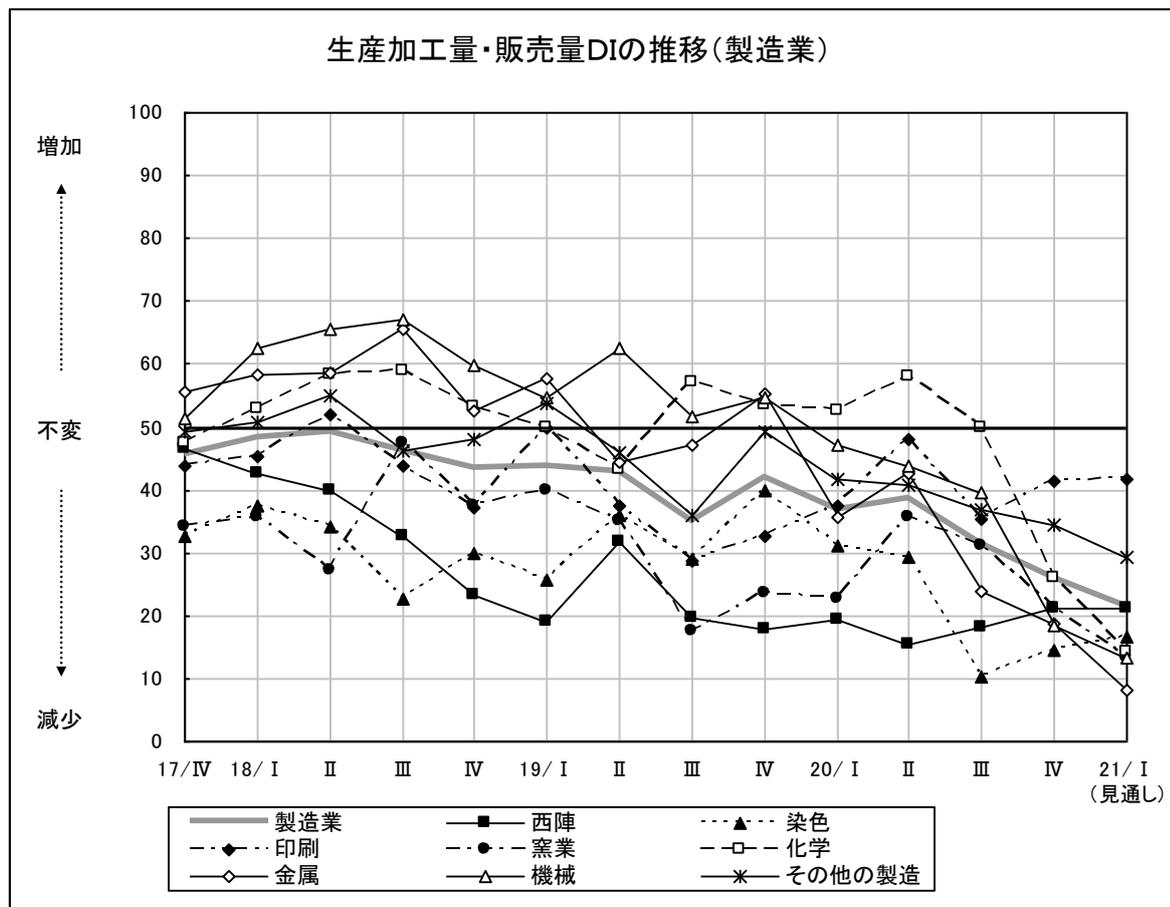


表 2. 生産加工量・販売量DI 実績値（前期／今期／来期見通し）

	前期実績	今期実績		来期見通し	
			前期比		今期比
全業種	29.7	26.3	▼ 3.4	21.2	▼ 5.1
製造業	31.3	26.1	▼ 5.2	21.5	▼ 4.6
西陣	18.0	21.2	3.2	21.2	0.0
染色	10.3	14.6	4.3	16.7	2.1
印刷	35.2	41.3	6.1	41.7	0.4
窯業	31.0	21.1	▼ 9.9	13.2	▼ 7.9
化学	50.0	26.1	▼ 23.9	14.3	▼ 11.8
金属	23.8	18.8	▼ 5.0	8.3	▼ 10.5
機械	39.7	18.3	▼ 21.4	13.3	▼ 5.0
その他の製造	37.0	34.3	▼ 2.7	29.2	▼ 5.1
非製造業	28.0	26.5	▼ 1.5	20.9	▼ 5.6
卸売	30.3	25.4	▼ 4.9	19.2	▼ 6.2
小売	31.5	22.6	▼ 8.9	17.6	▼ 5.0
情報通信	40.9	45.2	4.3	40.5	▼ 4.7
飲食・宿泊	25.0	20.4	▼ 4.6	17.3	▼ 3.1
サービス	24.2	27.8	3.6	22.9	▼ 4.9
建設	15.3	26.5	11.2	17.6	▼ 8.9
観光関連	28.0	33.8	5.8	23.8	▼ 10.0

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

3. 経常利益

図5. 経常利益DIの推移（全体）

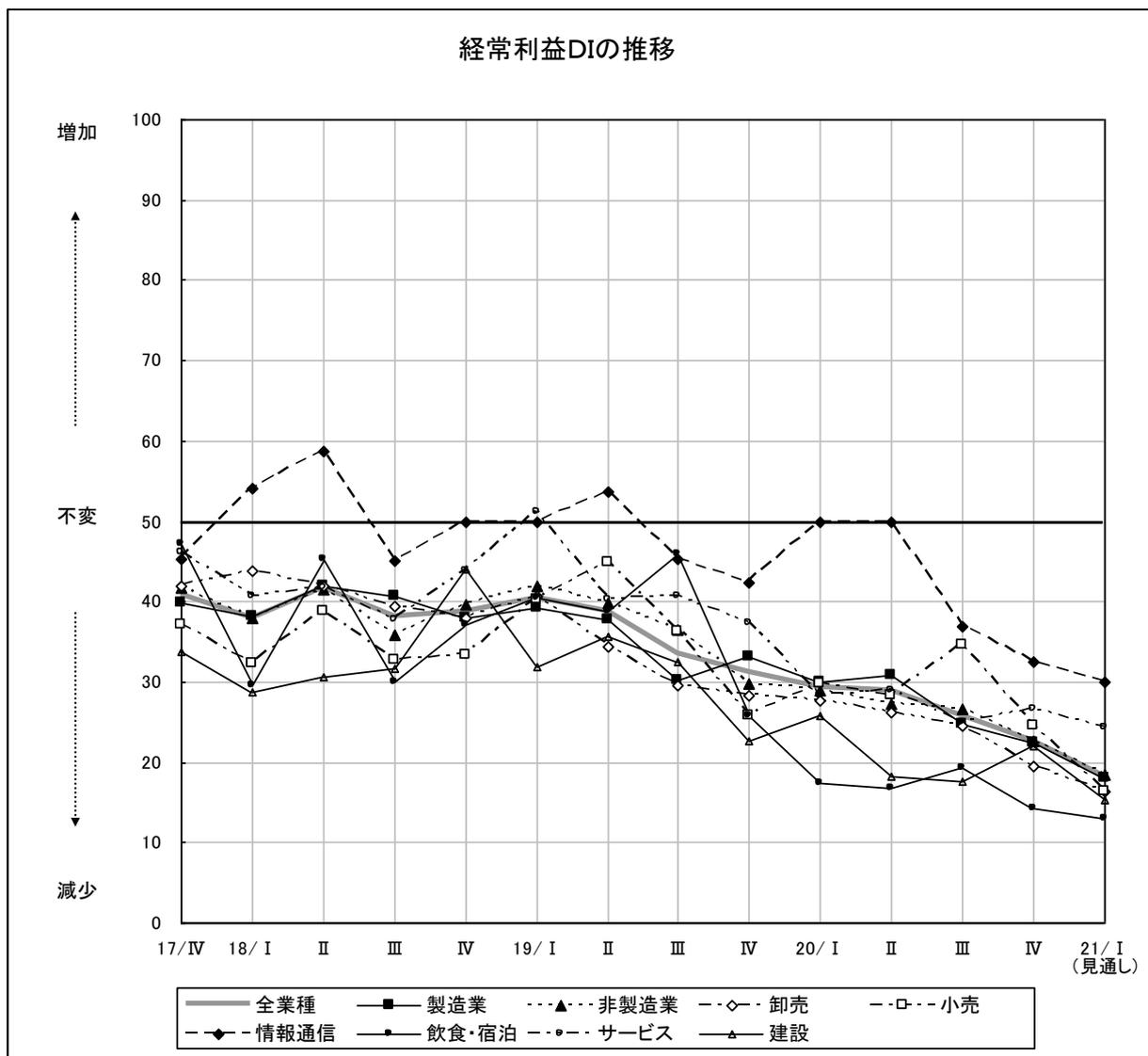


図 6. 経常利益DIの推移（製造業）

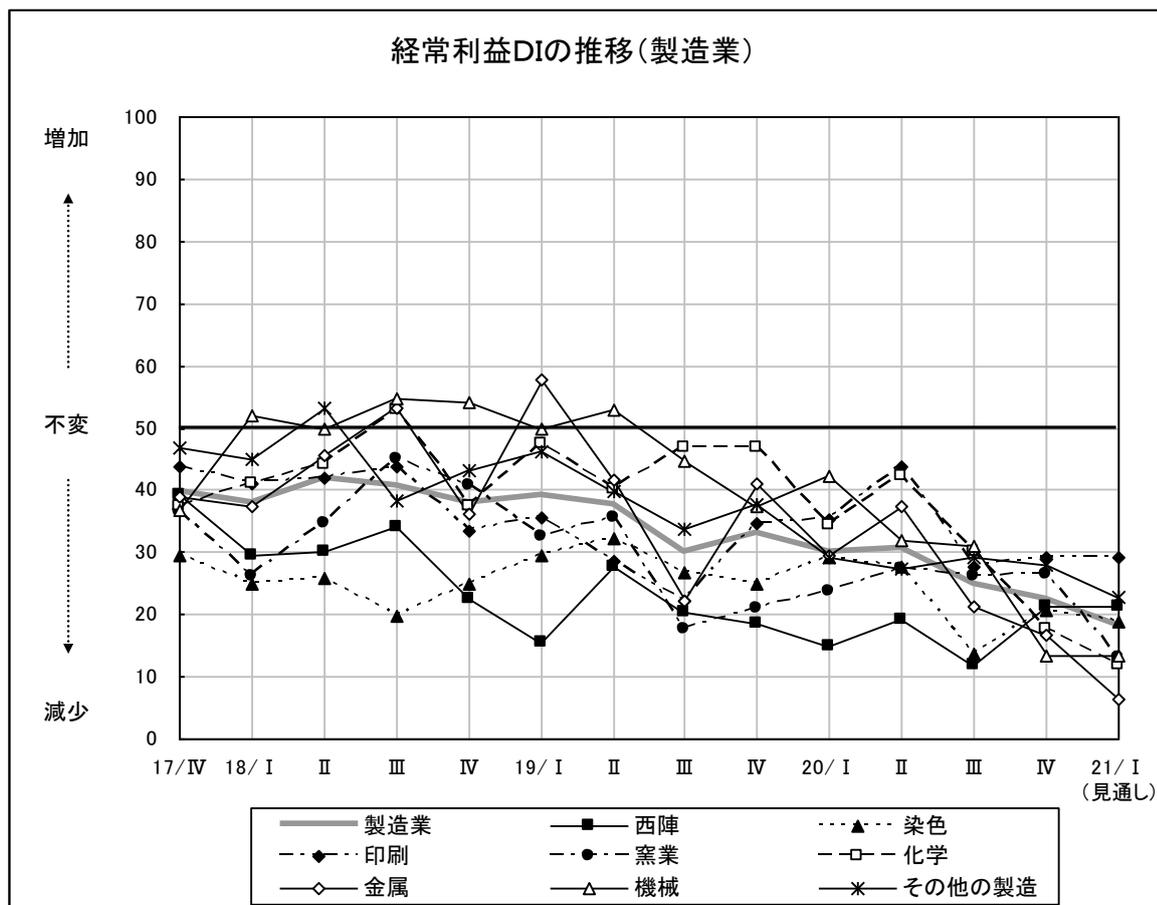


表 3. 経常利益DI 実績値（前期／今期／来期見通し）

	前期実績	今期実績		来期見通し	
			前期比		今期比
全業種	25.8	22.6	▼ 3.2	18.3	▼ 4.3
製造業	24.8	22.5	▼ 2.3	18.1	▼ 4.4
西陣	12.0	21.2	9.2	21.2	0.0
染色	13.8	20.8	7.0	18.8	▼ 2.0
印刷	27.8	29.2	1.4	29.2	0.0
窯業	26.2	26.3	0.1	13.2	▼ 13.1
化学	30.0	17.5	▼ 12.5	11.9	▼ 5.6
金属	21.4	16.7	▼ 4.7	6.3	▼ 10.4
機械	31.0	13.3	▼ 17.7	13.3	0.0
その他の製造	29.3	28.0	▼ 1.3	22.7	▼ 5.3
非製造業	26.7	22.7	▼ 4.0	18.5	▼ 4.2
卸売	24.6	19.4	▼ 5.2	16.4	▼ 3.0
小売	34.6	24.5	▼ 10.1	16.4	▼ 8.1
情報通信	37.0	32.5	▼ 4.5	30.0	▼ 2.5
飲食・宿泊	19.2	14.3	▼ 4.9	13.0	▼ 1.3
サービス	25.0	26.7	1.7	24.4	▼ 2.3
建設	17.6	22.1	4.5	15.2	▼ 6.9
観光関連	22.1	24.4	2.3	22.0	▼ 2.4

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

4. 製品・加工単価, 販売単価

図7. 製品・加工単価, 販売単価DIの推移(全体)

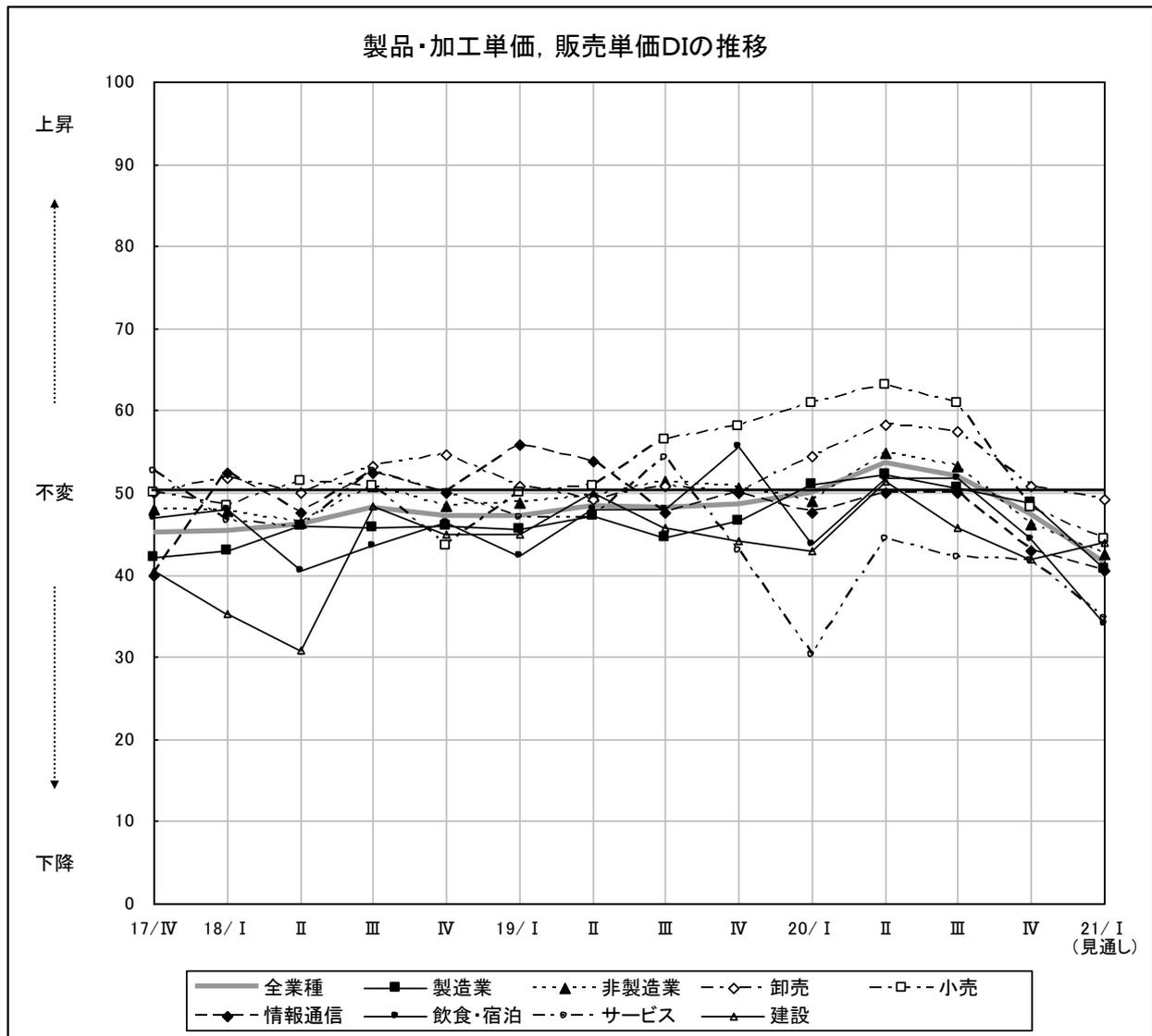


図 8. 製品・加工単価, 販売単価 DI の推移 (製造業)

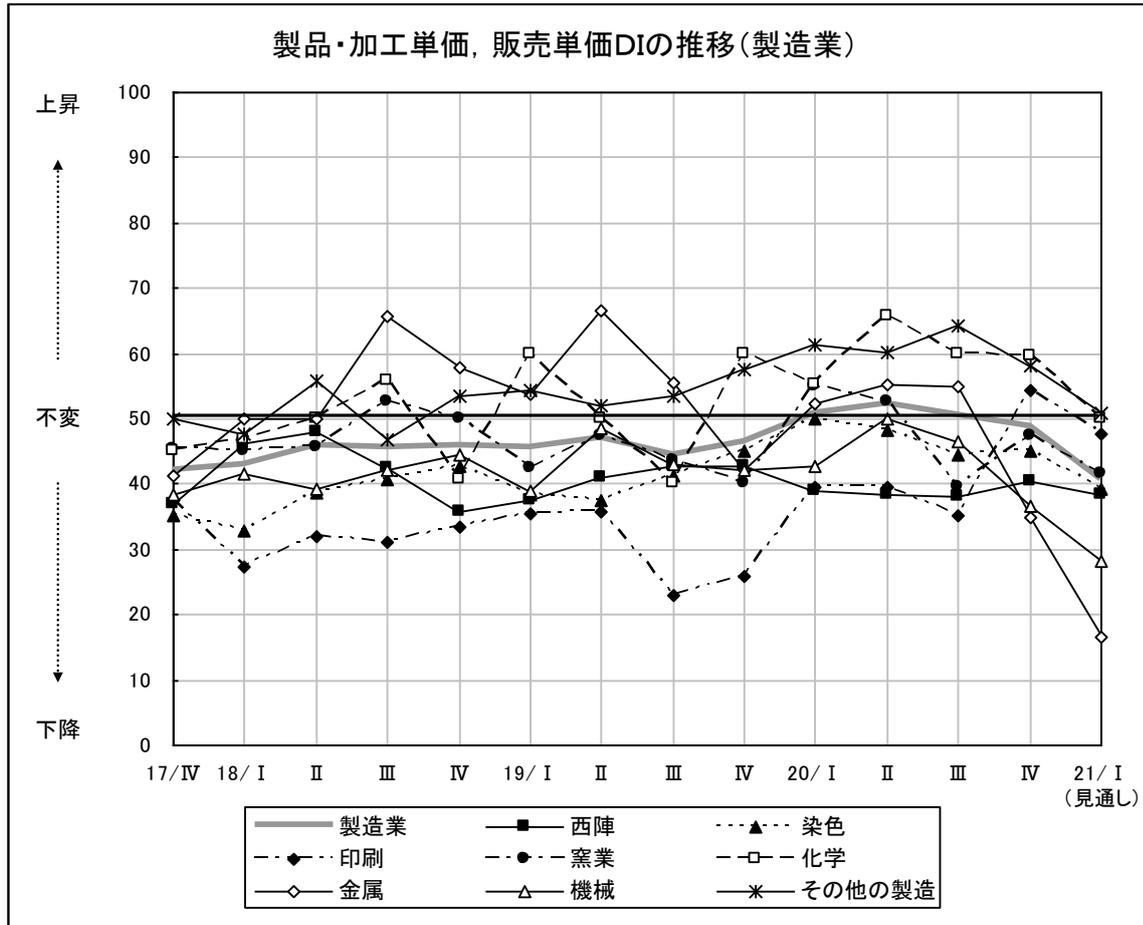


表 4. 製品・加工単価, 販売単価 DI 実績値 (前期/今期/来期見通し)

	前期実績	今期実績		来期見通し	
			前期比		今期比
全業種	52.0	47.4	▼ 4.6	41.6	▼ 5.8
製造業	50.6	48.7	▼ 1.9	40.7	▼ 8.0
西陣	38.0	40.4	2.4	38.5	▼ 1.9
染色	44.6	45.2	0.6	39.1	▼ 6.1
印刷	35.2	54.3	19.1	47.8	▼ 6.5
窯業	39.5	47.4	7.9	41.7	▼ 5.7
化学	60.0	59.5	▼ 0.5	50.0	▼ 9.5
金属	55.0	34.8	▼ 20.2	16.7	▼ 18.1
機械	46.4	36.7	▼ 9.7	28.3	▼ 8.4
その他の製造	64.3	58.2	▼ 6.1	50.8	▼ 7.4
非製造業	53.3	46.1	▼ 7.2	42.6	▼ 3.5
卸売	57.5	50.8	▼ 6.7	49.2	▼ 1.6
小売	60.9	48.1	▼ 12.8	44.3	▼ 3.8
情報通信	50.0	42.9	▼ 7.1	40.5	▼ 2.4
飲食・宿泊	51.9	44.4	▼ 7.5	34.0	▼ 10.4
サービス	42.2	41.7	▼ 0.5	34.7	▼ 7.0
建設	45.8	41.9	▼ 3.9	43.9	2.0
観光関連	54.8	53.8	▼ 1.0	48.7	▼ 5.1

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

5. 仕入単価

図9. 仕入単価DIの推移（全体）

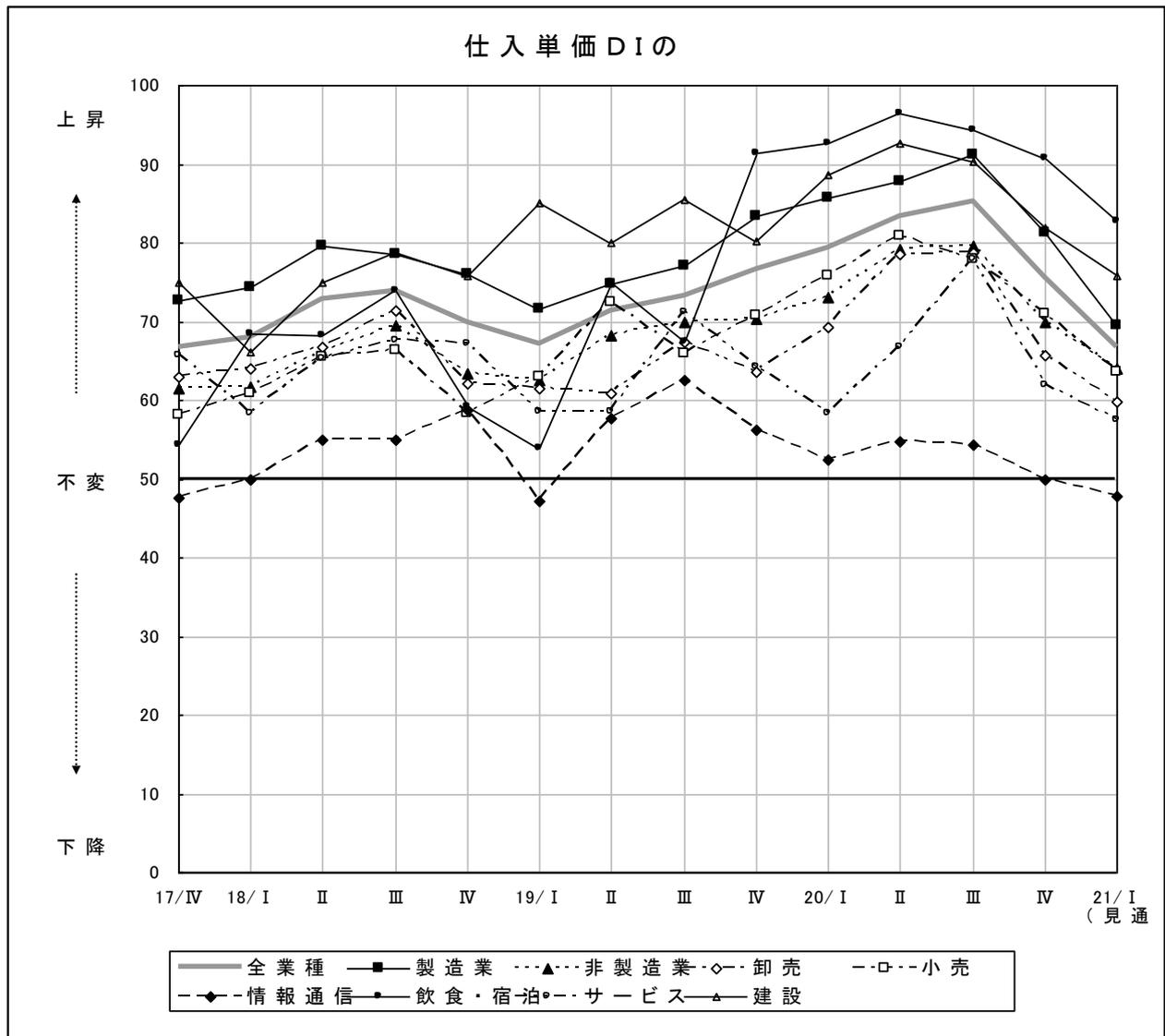


図 10. 仕入単価DIの推移（製造業）

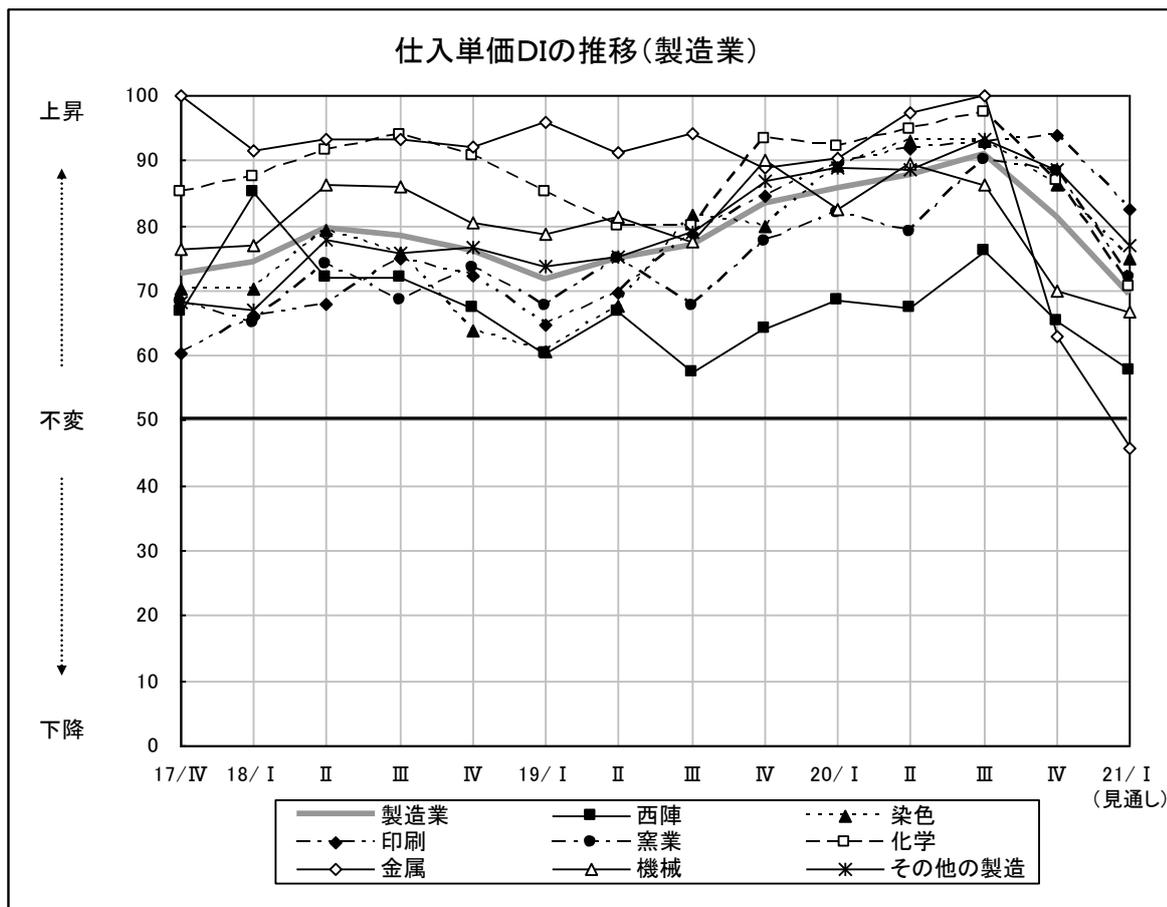


表 5. 仕入単価DI 実績値（前期／今期／来期見通し）

	前期実績	今期実績		来期見通し	
			前期比		今期比
全業種	85.2	75.6	▼ 9.6	66.7	▼ 8.9
製造業	91.1	81.2	▼ 9.9	69.5	▼ 11.7
西陣	76.0	65.4	▼ 10.6	57.7	▼ 7.7
染色	92.9	86.4	▼ 6.5	75.0	▼ 11.4
印刷	92.6	93.8	▲ 1.2	82.6	▼ 11.2
窯業	90.0	88.2	▼ 1.8	71.9	▼ 16.3
化学	97.5	87.0	▼ 10.5	70.5	▼ 16.5
金属	100.0	63.0	▼ 37.0	45.8	▼ 17.2
機械	86.2	70.0	▼ 16.2	66.7	▼ 3.3
その他の製造	93.4	88.6	▼ 4.8	77.0	▼ 11.6
非製造業	79.5	70.0	▼ 9.5	64.1	▼ 5.9
卸売	78.8	65.6	▼ 13.2	59.8	▼ 5.8
小売	77.9	70.9	▼ 7.0	63.6	▼ 7.3
情報通信	54.3	50.0	▼ 4.3	47.7	▼ 2.3
飲食・宿泊	94.4	90.7	▼ 3.7	82.7	▼ 8.0
サービス	77.8	61.8	▼ 16.0	57.4	▼ 4.4
建設	90.3	81.8	▼ 8.5	75.8	▼ 6.0
観光関連	91.9	84.1	▼ 7.8	76.8	▼ 7.3

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

6. 製品・商品在庫量

図 11. 製品・商品在庫量DI の推移（全体）

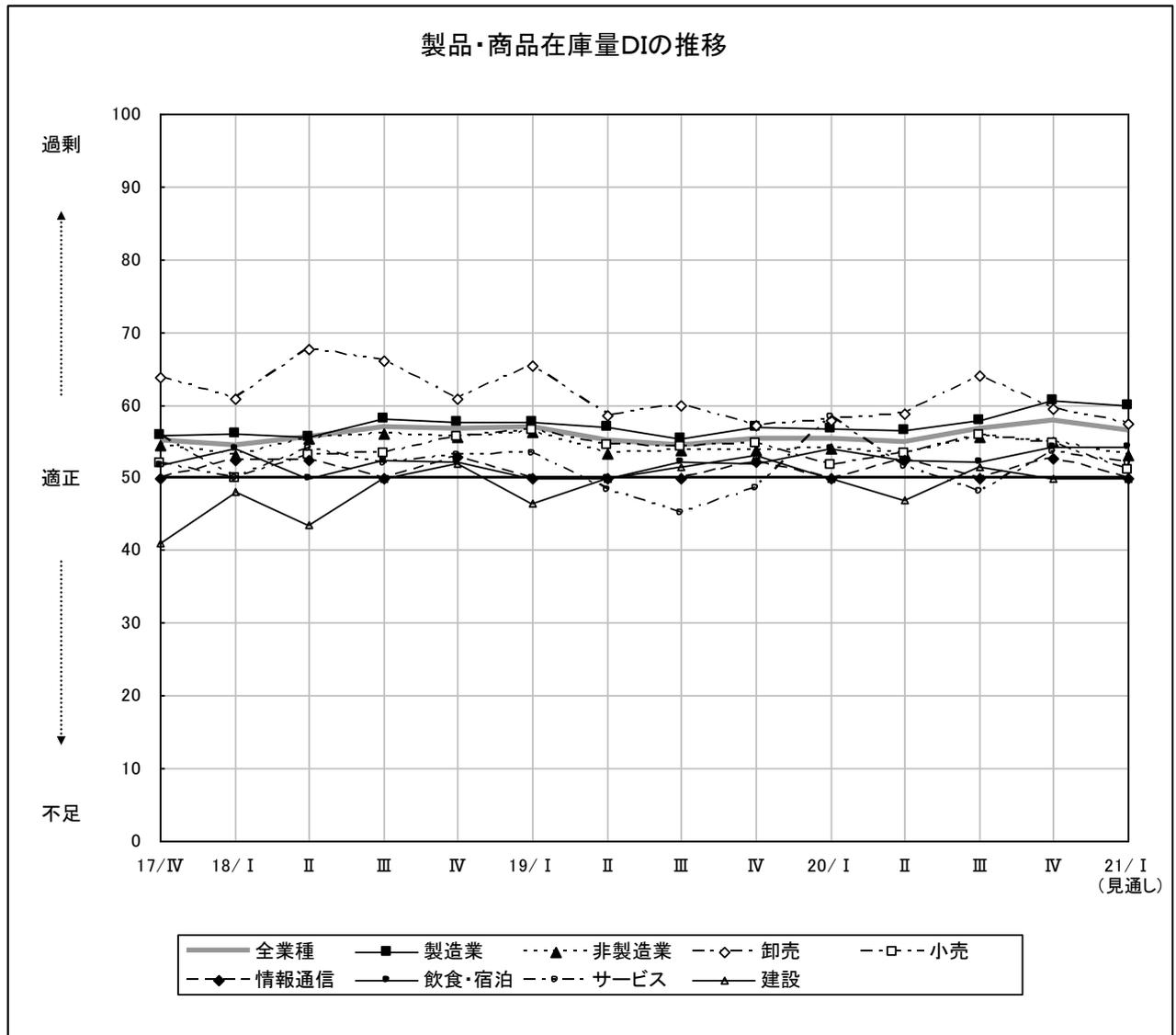


図 12. 製品・商品在庫量の推移（製造業）

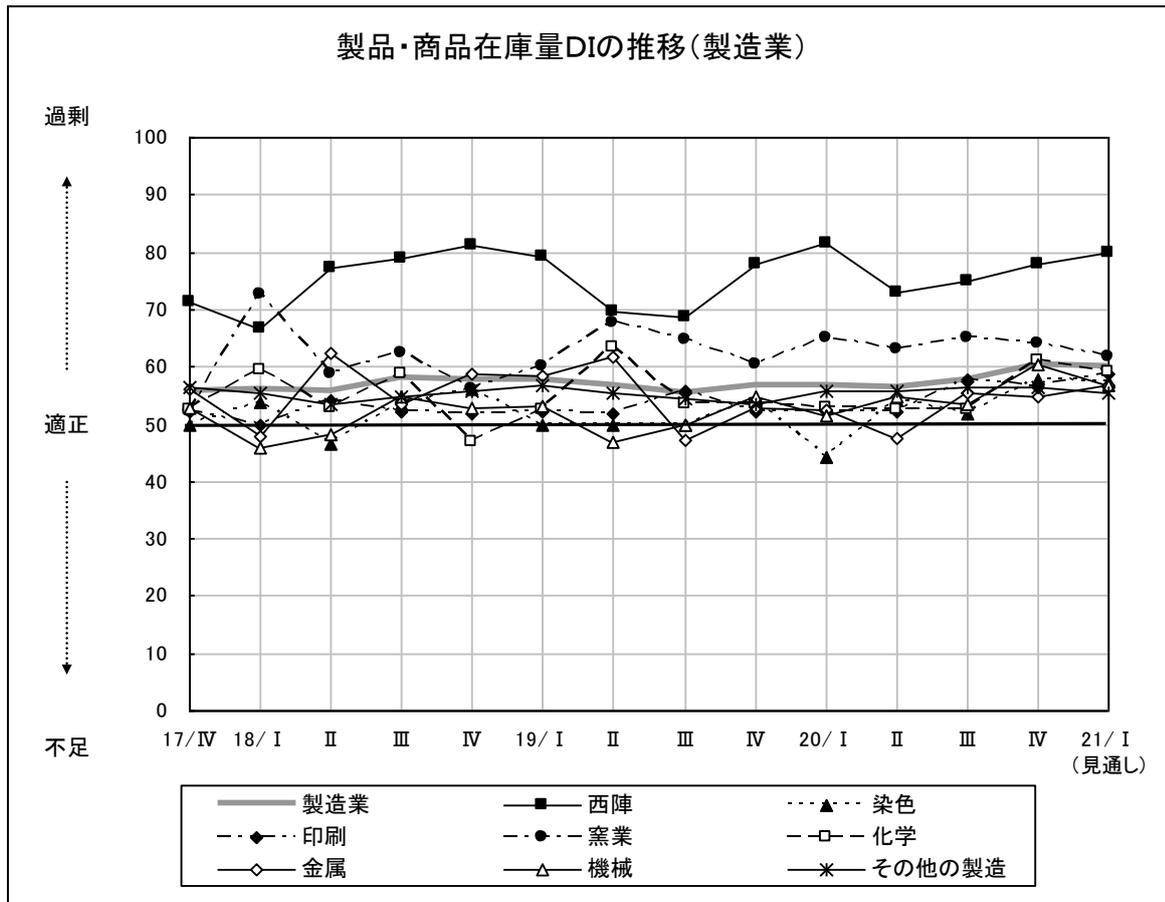


表 6. 製品・商品在庫量 実績値（前期／今期／来期見通し）

	前期実績	今期実績		来期見通し	
			前期比		今期比
全業種	56.7	57.8	1.1	56.6	▼ 1.2
製造業	57.9	60.5	2.6	60.0	▼ 0.5
西陣	75.0	78.0	3.0	80.0	2.0
染色	51.9	57.9	6.0	57.5	▼ 0.4
印刷	57.7	56.5	▼ 1.2	58.7	2.2
窯業	65.0	63.9	▼ 1.1	61.8	▼ 2.1
化学	52.5	60.9	8.4	59.1	▼ 1.8
金属	55.6	54.8	▼ 0.8	56.8	2.0
機械	53.4	60.3	6.9	56.9	▼ 3.4
その他の製造	56.3	56.5	0.2	55.6	▼ 0.9
非製造業	55.6	55.0	▼ 0.6	53.1	▼ 1.9
卸売	63.9	59.5	▼ 4.4	57.3	▼ 2.2
小売	55.9	54.6	▼ 1.3	51.0	▼ 3.6
情報通信	50.0	52.6	2.6	50.0	▼ 2.6
飲食・宿泊	52.2	54.2	2.0	54.3	0.1
サービス	48.1	53.6	5.5	51.9	▼ 1.7
建設	51.5	50.0	▼ 1.5	50.0	0.0
観光関連	56.3	59.0	2.7	56.4	▼ 2.6

7. 雇用人員

図 13. 雇用人員 DI の推移 (全体)

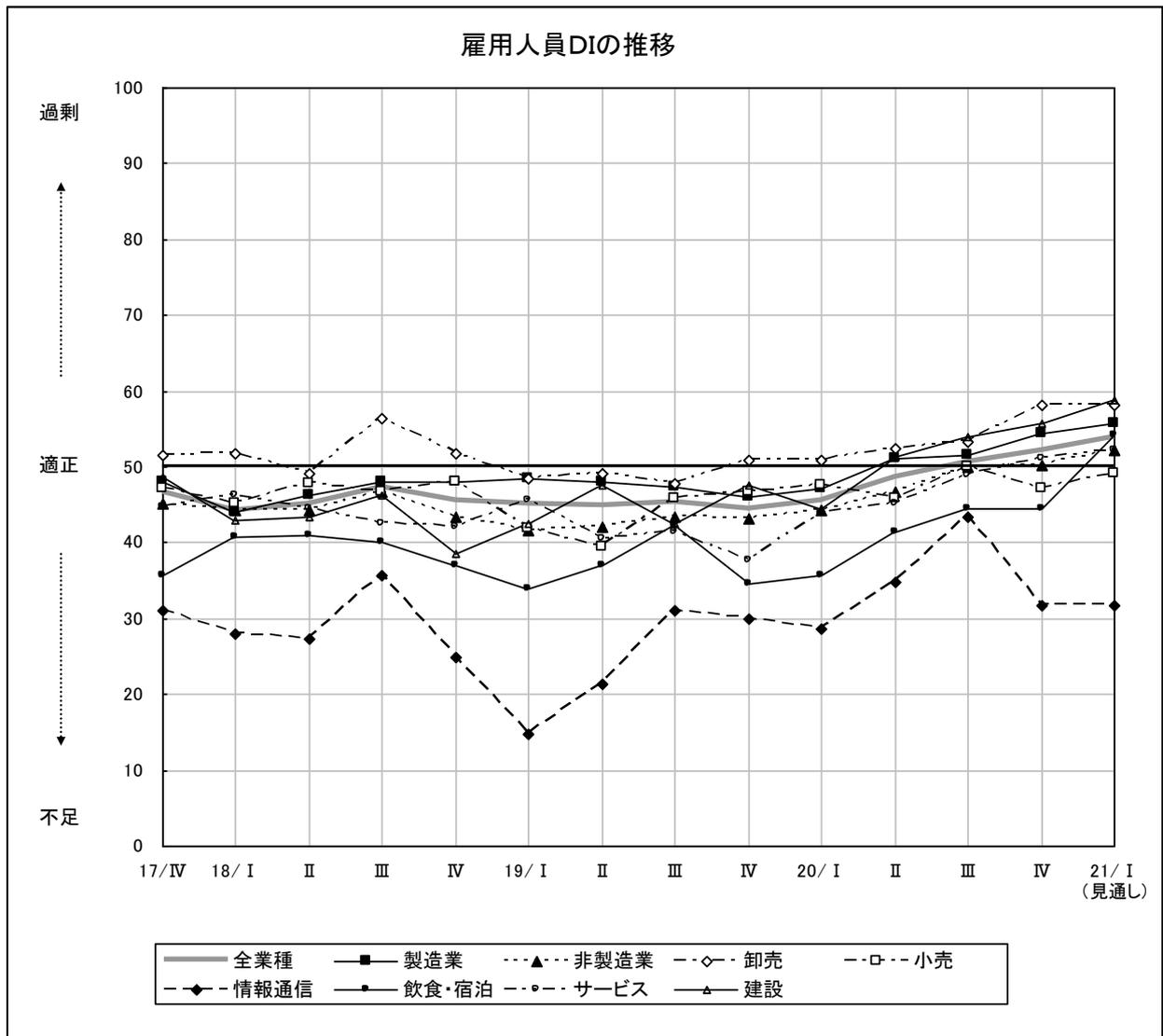


図 14. 雇用人員DIの推移（製造業）

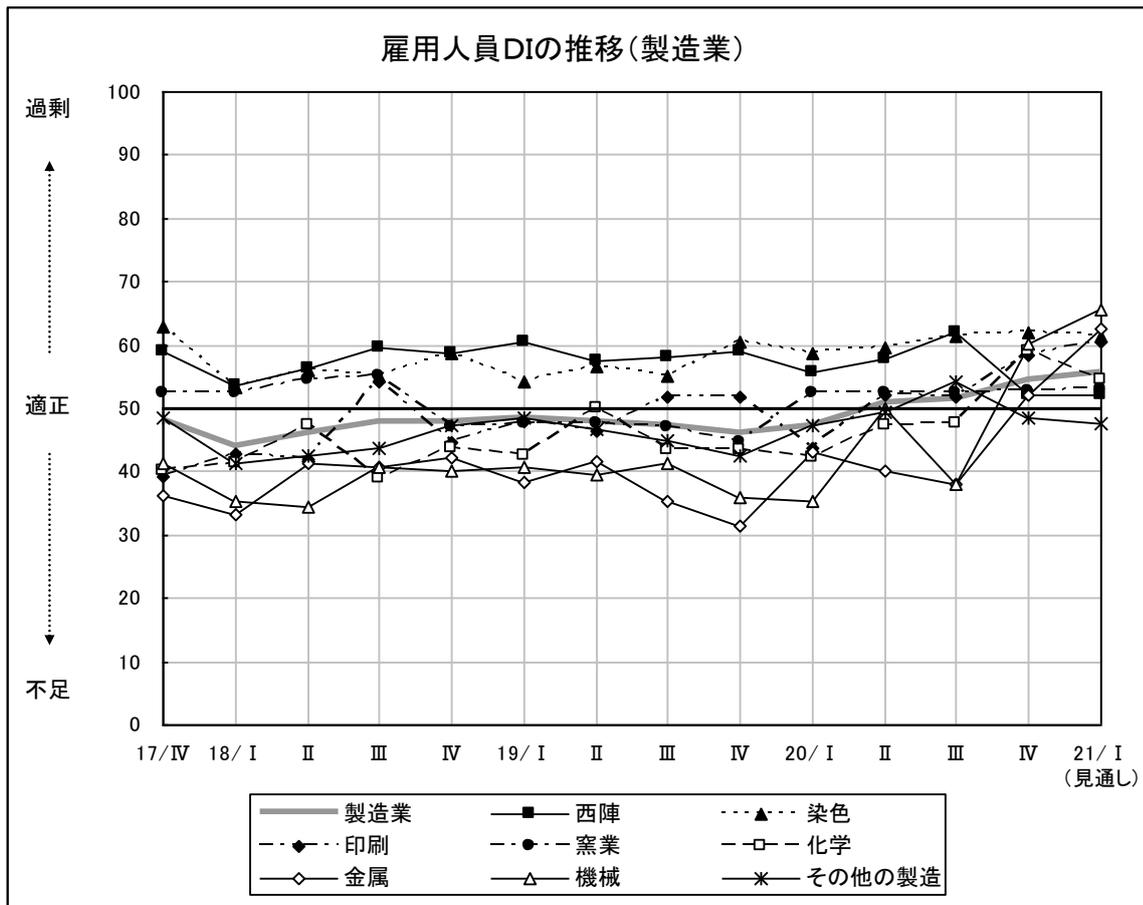


表 7. 雇用人員DI 実績値（前期／今期／来期見通し）

	前期実績	今期実績		来期見通し	
			前期比		今期比
全業種	50.7	52.2	1.5	54.0	1.8
製造業	51.5	54.4	2.9	55.7	1.3
西陣	62.0	52.0	▼ 10.0	52.0	0.0
染色	61.5	61.9	0.4	61.4	▼ 0.5
印刷	51.9	58.3	6.4	60.4	2.1
窯業	52.5	52.8	0.3	52.9	0.1
化学	47.5	59.1	11.6	54.5	▼ 4.6
金属	38.1	52.1	14.0	62.5	10.4
機械	37.9	60.3	22.4	65.5	5.2
その他の製造	54.3	48.5	▼ 5.8	47.7	▼ 0.8
非製造業	50.0	50.2	0.2	52.3	2.1
卸売	53.3	58.1	4.8	58.2	0.1
小売	50.0	47.2	▼ 2.8	49.1	1.9
情報通信	43.5	31.8	▼ 11.7	31.8	0.0
飲食・宿泊	44.4	44.4	0.0	54.2	9.8
サービス	48.9	51.1	2.2	52.2	1.1
建設	53.9	55.7	1.8	58.8	3.1
観光関連	45.3	47.5	2.2	52.6	5.1

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

8. 資金繰り

図 15. 資金繰り DI の推移 (全体)

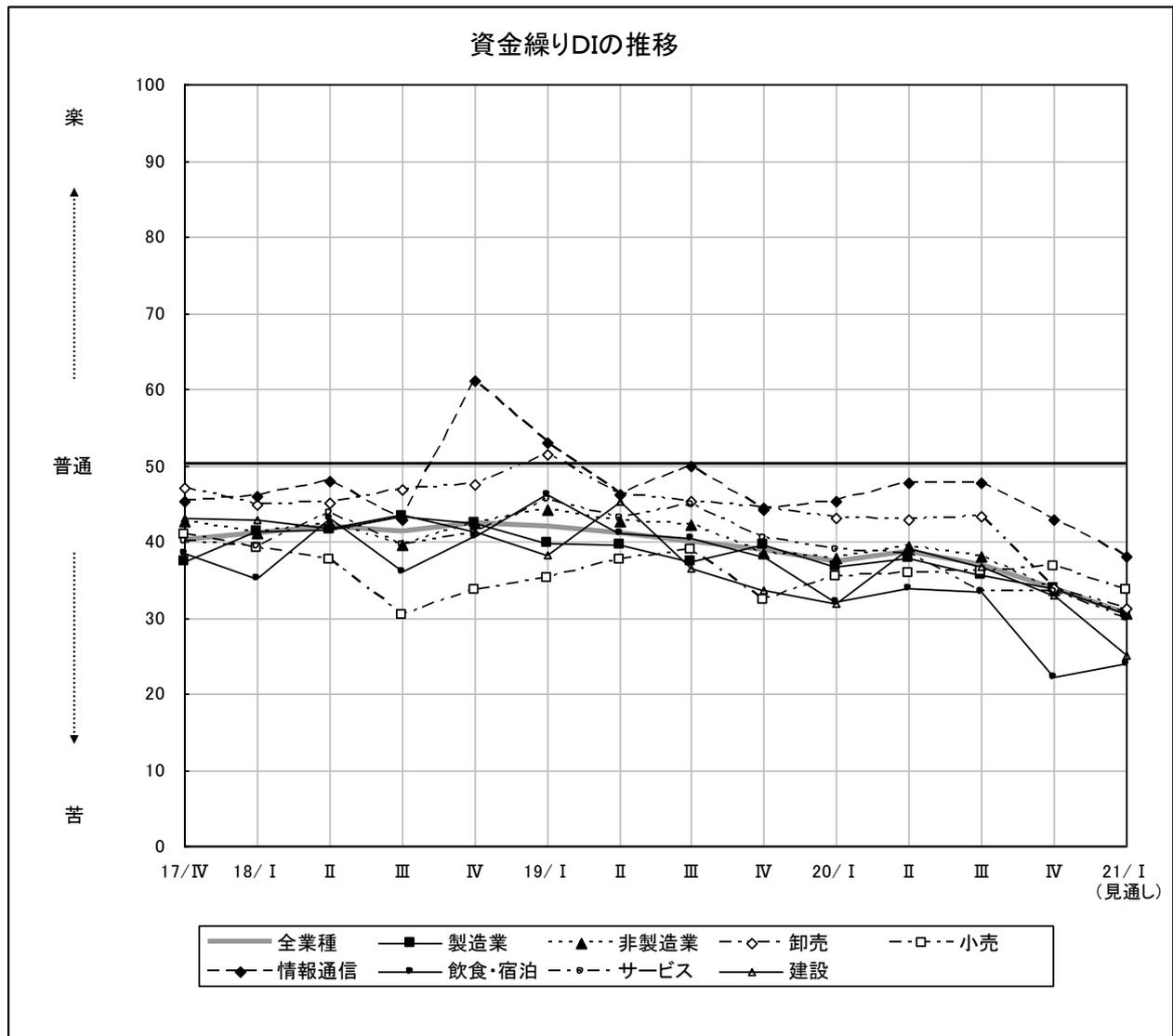


図 16. 資金繰り DI の推移（製造業）

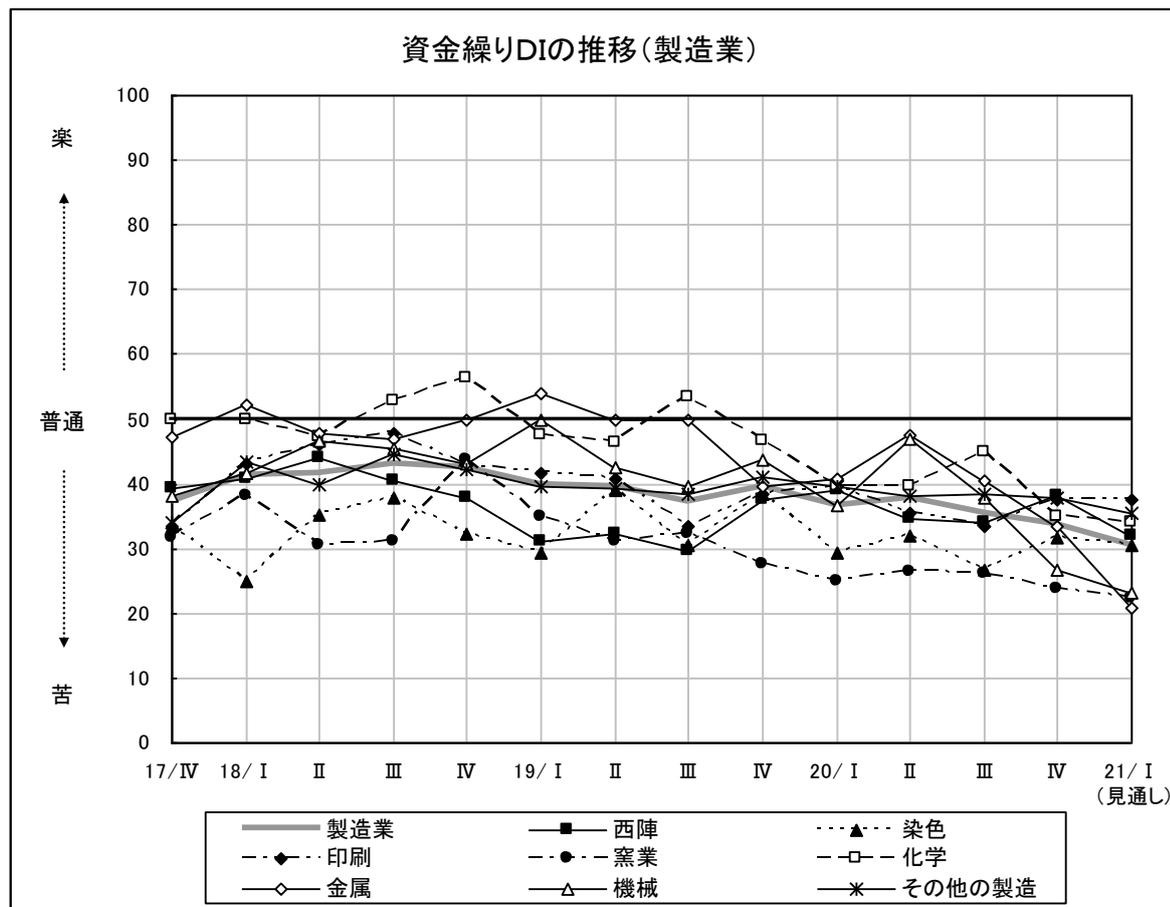


表 8. 資金繰り DI 実績値（前期／今期／来期見通し）

	前期実績	今期実績		来期見通し	
			前期比		今期比
全業種	36.9	33.8	▼ 3.1	30.5	▼ 3.3
製造業	35.6	33.8	▼ 1.8	30.5	▼ 3.3
西陣	34.0	38.0	▲ 4.0	32.0	▼ 6.0
染色	26.8	31.8	▲ 5.0	30.4	▼ 1.4
印刷	33.3	37.5	▲ 4.2	37.5	0.0
窯業	26.2	23.7	▼ 2.5	22.2	▼ 1.5
化学	45.0	34.8	▼ 10.2	34.1	▼ 0.7
金属	40.5	33.3	▼ 7.2	20.8	▼ 12.5
機械	37.9	26.7	▼ 11.2	23.3	▼ 3.4
その他の製造	38.4	37.7	▼ 0.7	35.4	▼ 2.3
非製造業	38.1	33.7	▼ 4.4	30.5	▼ 3.2
卸売	43.4	33.9	▼ 9.5	31.1	▼ 2.8
小売	36.0	36.6	▲ 0.6	33.6	▼ 3.0
情報通信	47.8	42.9	▼ 4.9	38.1	▼ 4.8
飲食・宿泊	33.3	22.2	▼ 11.1	24.0	▲ 1.8
サービス	33.3	33.3	0.0	30.0	▼ 3.3
建設	36.8	32.9	▼ 3.9	25.0	▼ 7.9
観光関連	34.9	35.9	▲ 1.0	30.0	▼ 5.9

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

9. 同業他社との競争

図 17. 同業他社との競争DIの推移（全体）

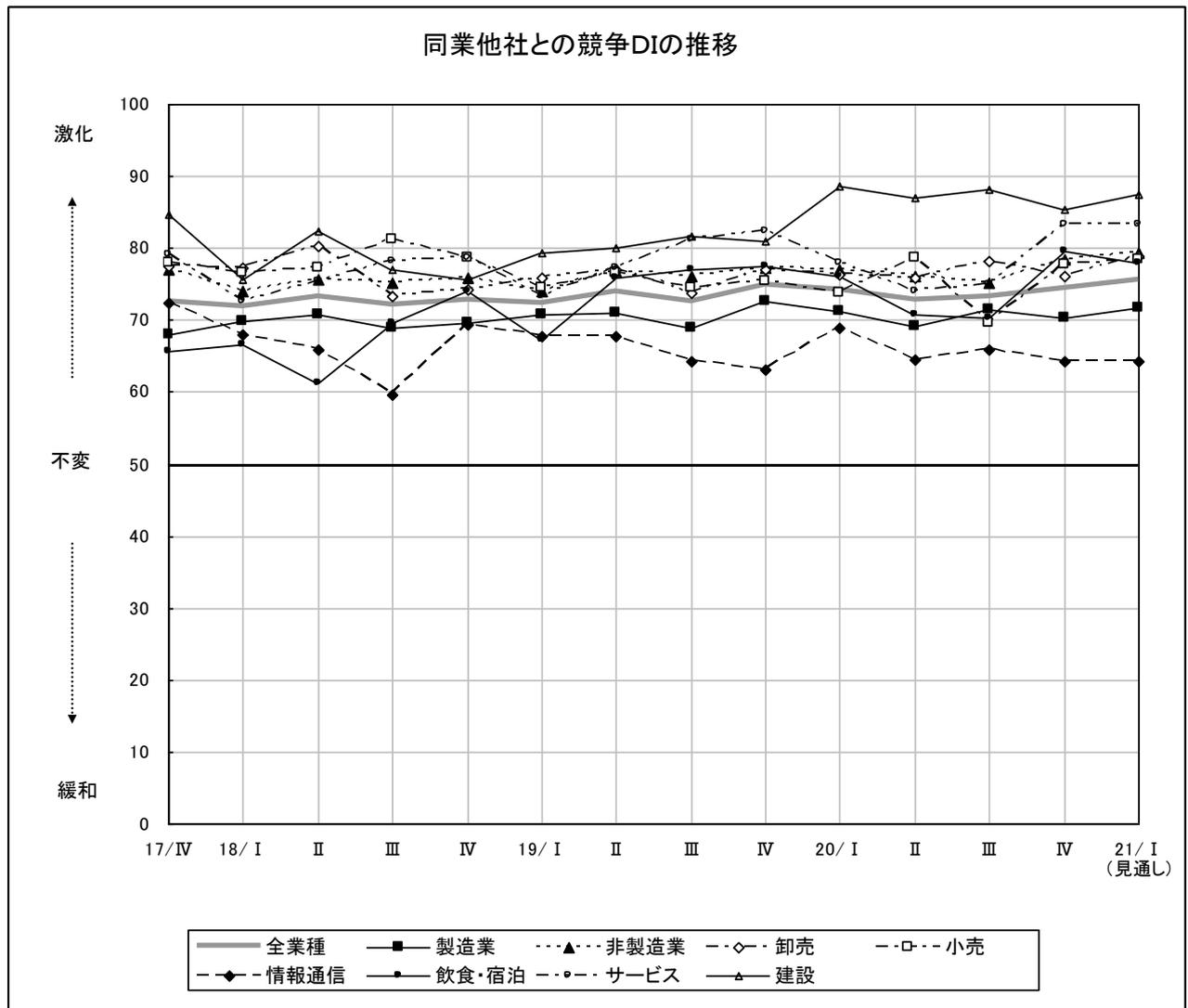


図 18. 同業他社との競争DIの推移（製造業）

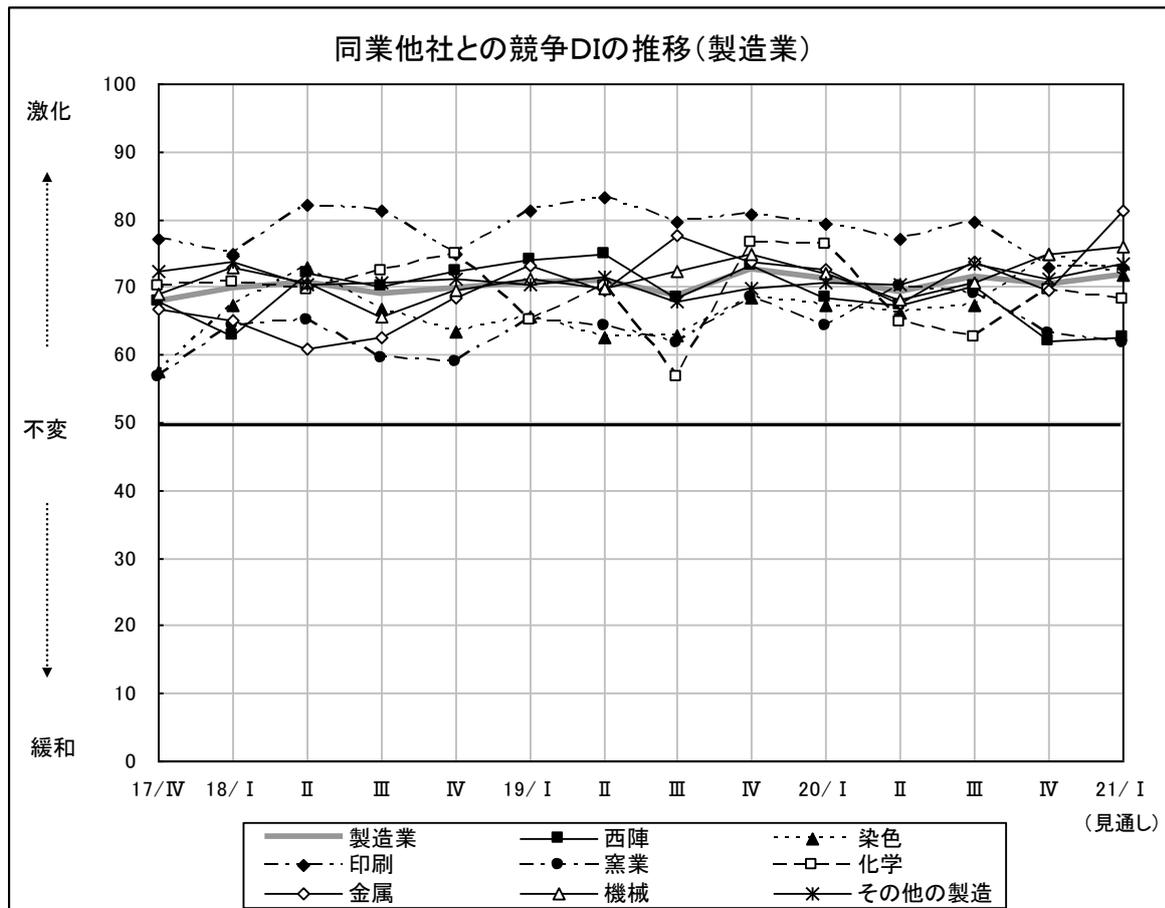


表 9. 同業他社との競争DI 実績値（前期／今期／来期見通し）

	前期実績	今期実績		来期見通し	
			前期比		今期比
全業種	73.3	74.5	1.2	75.6	1.1
製造業	71.5	70.3	▼ 1.2	71.8	1.5
西陣	70.0	62.0	▼ 8.0	62.5	0.5
染色	67.2	75.0	7.8	71.7	▼ 3.3
印刷	79.6	72.9	▼ 6.7	72.9	0.0
窯業	69.0	63.2	▼ 5.8	61.8	▼ 1.4
化学	62.5	69.6	7.1	68.2	▼ 1.4
金属	73.8	69.6	▼ 4.2	81.3	11.7
機械	70.7	75.0	4.3	75.9	0.9
その他の製造	73.5	71.2	▼ 2.3	73.4	2.2
非製造業	75.1	78.5	3.4	79.3	0.8
卸売	78.3	76.2	▼ 2.1	78.8	2.6
小売	69.7	77.8	8.1	78.4	0.6
情報通信	65.9	64.3	▼ 1.6	64.3	0.0
飲食・宿泊	70.4	79.6	9.2	78.0	▼ 1.6
サービス	75.0	83.3	8.3	83.3	0.0
建設	88.2	85.3	▼ 2.9	87.5	2.2
観光関連	72.1	80.8	8.7	81.1	0.3

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

10. 受注残

図 19. 受注残 DI の推移

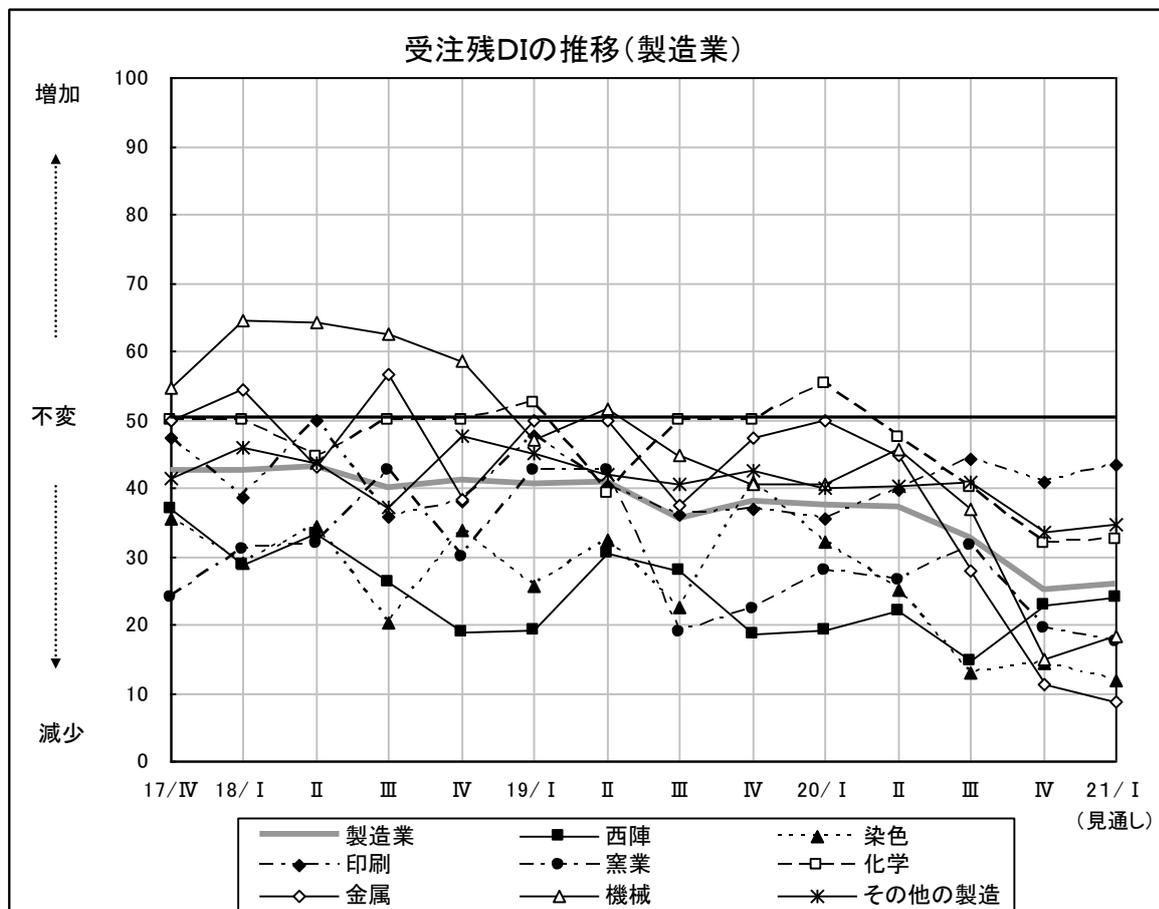


表 10. 受注残 DI 実績値 (前期/今期/来期見通し)

	前期実績	今期実績		来期見通し	
			前期比		今期比
製造業	32.7	25.2	▼ 7.5	25.8	0.6
西陣	14.6	22.9	8.3	23.9	1.0
染色	13.0	14.3	1.3	11.9	▼ 2.4
印刷	44.2	40.9	▼ 3.3	43.5	2.6
窯業	31.6	19.4	▼ 12.2	17.6	▼ 1.8
化学	40.0	31.8	▼ 8.2	32.5	0.7
金属	27.8	11.4	▼ 16.4	8.7	▼ 2.7
機械	37.0	15.0	▼ 22.0	18.3	3.3
その他の製造	40.8	33.6	▼ 7.2	34.7	1.1
観光関連	45.0	35.7	▼ 9.3	40.6	4.9

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

11. 生産設備

図 20. 生産設備 DI の推移

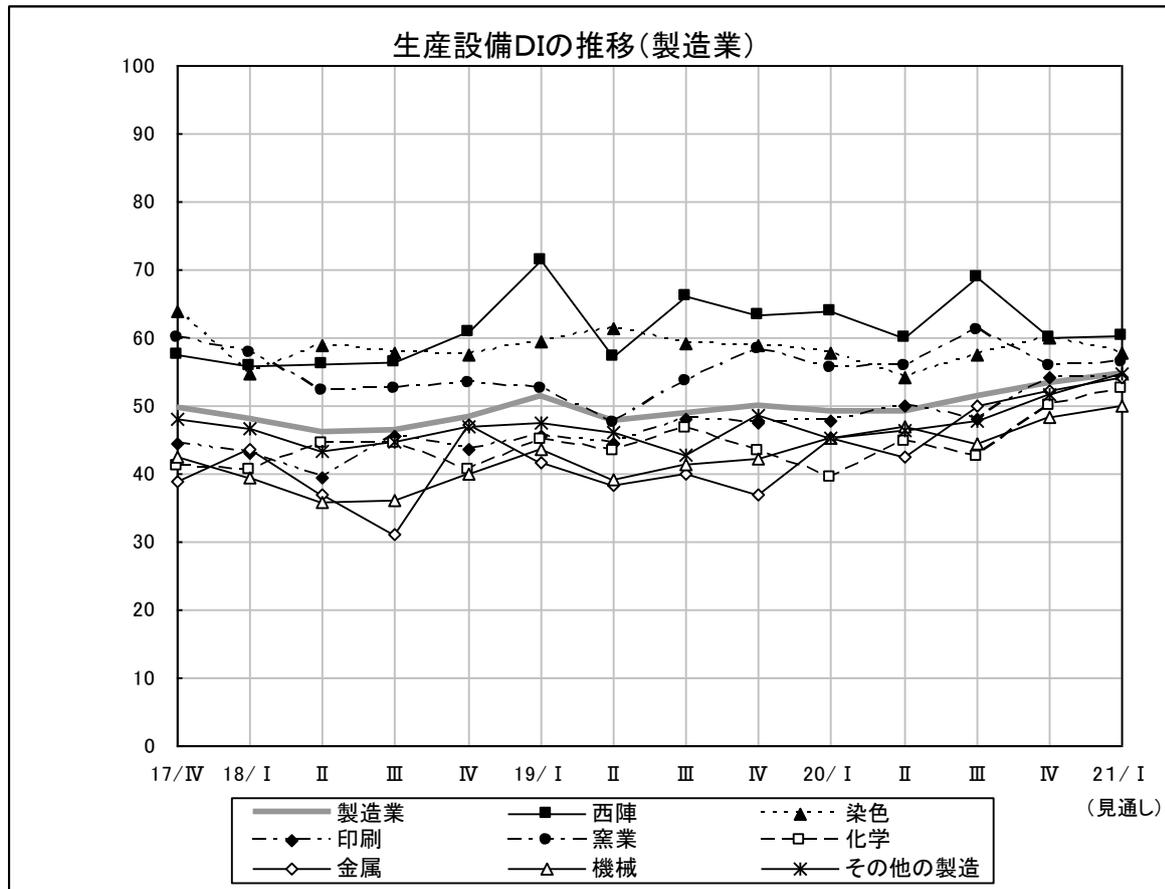


表 11. 生産設備 DI 実績値 (前期/今期/来期見通し)

	前期実績	今期実績		来期見通し	
		前期比	今期比	前期比	今期比
製造業	51.5	53.4	1.9	54.8	1.4
西陣	68.8	60.0	▼ 8.8	60.4	0.4
染色	57.4	60.0	2.6	57.9	▼ 2.1
印刷	48.1	54.3	6.2	54.2	▼ 0.1
窯業	61.1	55.9	▼ 5.2	56.3	0.4
化学	42.5	50.0	7.5	52.4	2.4
金属	50.0	52.3	2.3	54.3	2.0
機械	44.4	48.3	3.9	50.0	1.7
その他の製造	47.7	51.6	3.9	54.8	3.2
観光関連	45.0	50.0	5.0	50.0	0.0

12. 設備投資

図 21. 設備投資 DI の推移

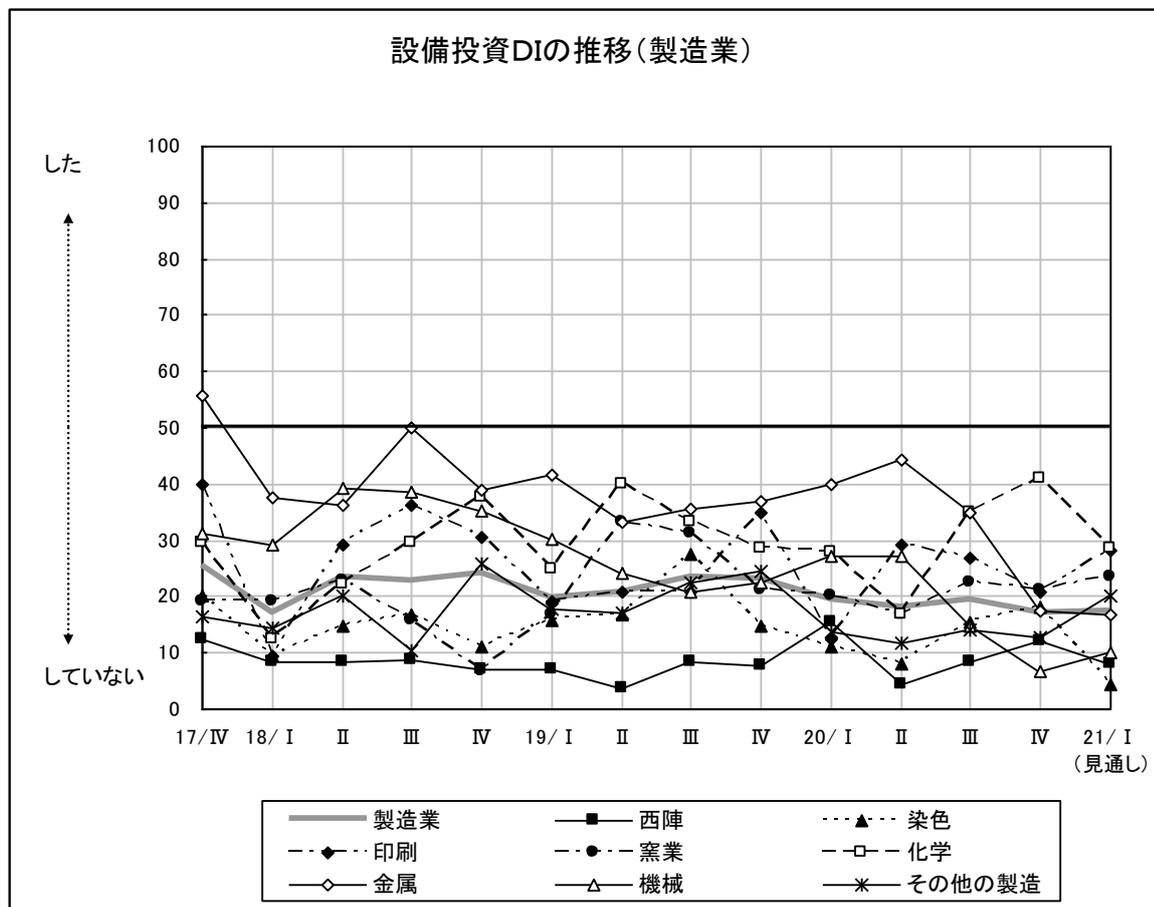


表 12. 設備投資 DI 実績値 (前期/今期/来期見通し)

	前期実績	今期実績		来期見通し	
			前期比		今期比
製造業	19.6	17.1	▼ 2.5	17.5	0.4
西陣	8.3	12.0	3.7	8.0	▼ 4.0
染色	15.4	18.2	2.8	4.5	▼ 13.7
印刷	26.9	20.8	▼ 6.1	28.3	7.5
窯業	22.5	21.1	▼ 1.4	23.5	2.4
化学	35.0	40.9	5.9	28.6	▼ 12.3
金属	35.0	17.4	▼ 17.6	16.7	▼ 0.7
機械	14.8	6.7	▼ 8.1	10.0	3.3
その他の製造	14.1	12.7	▼ 1.4	20.3	7.6
観光関連	11.1	35.7	24.6	47.1	11.4

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

(2) 当面の経営戦略について

※回答項目数が多いため、主要回答（回答数上位6項目）のみの表示としている。

図 22. 当面の経営戦略・回答の推移

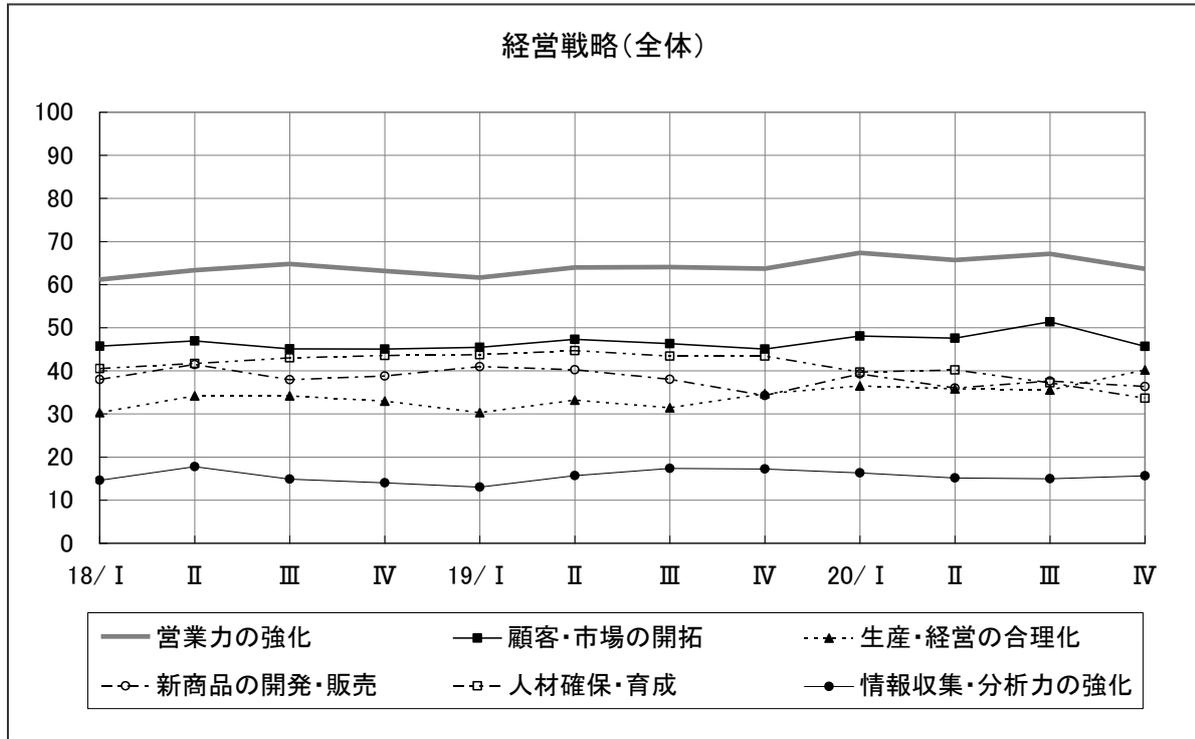


図 23. 当面の経営戦略・製造業主要回答

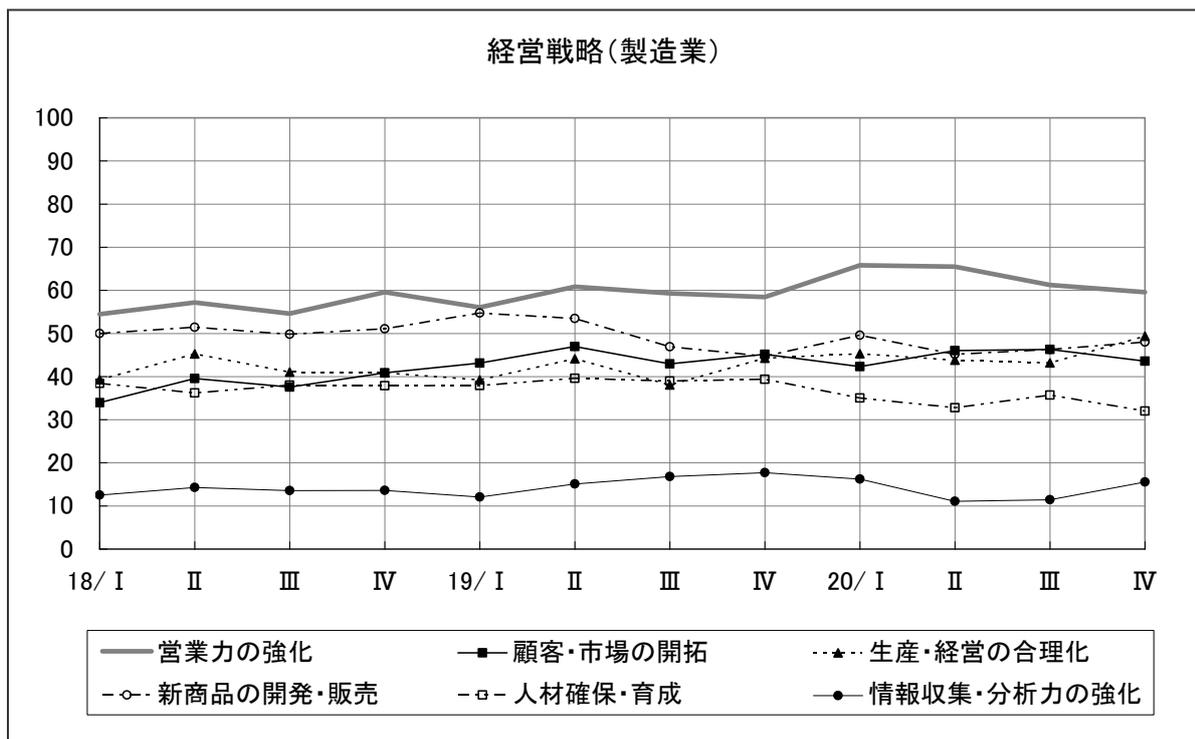


図 24. 当面の経営戦略・西陣

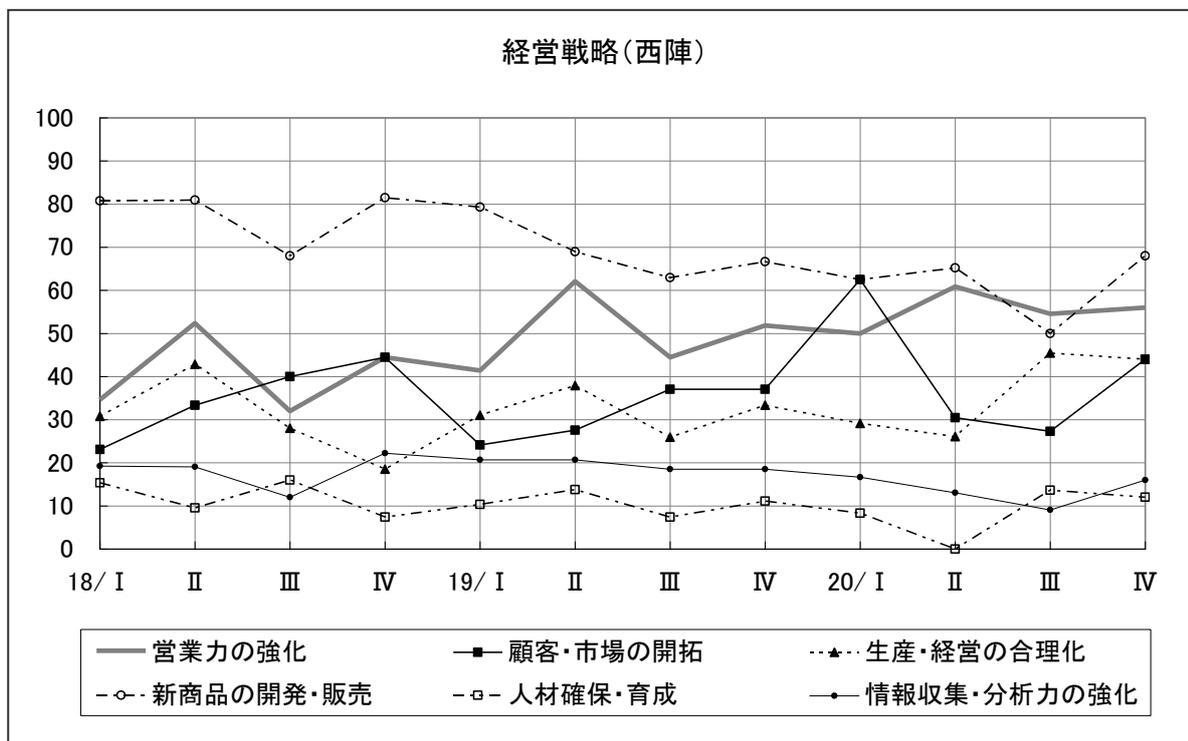


図 25. 当面の経営戦略・染色

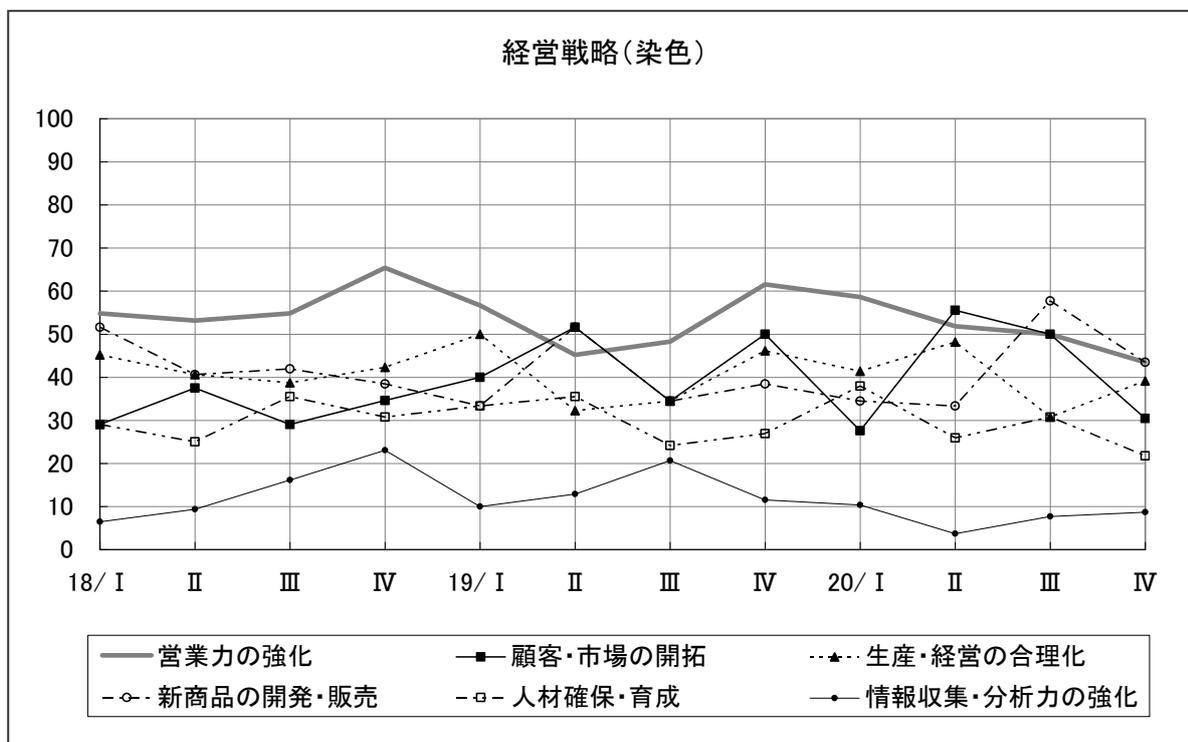


図 26. 当面の経営戦略・印刷

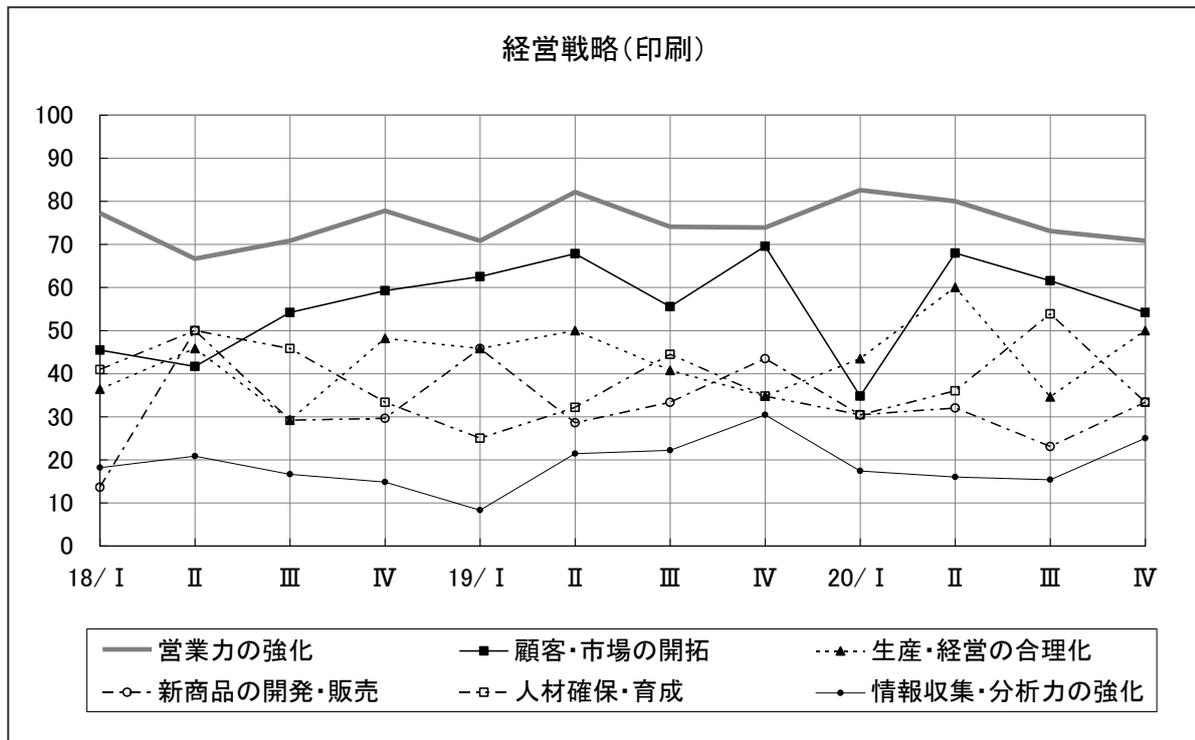


図 27. 当面の経営戦略・窯業

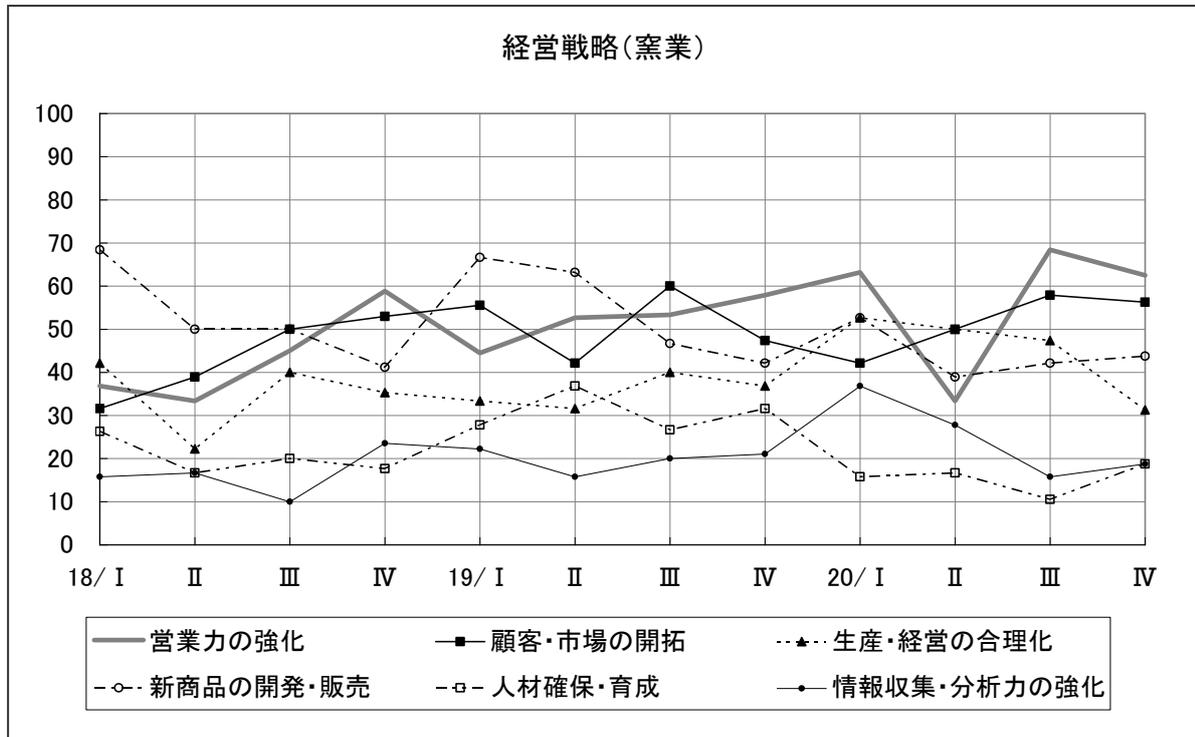


図 28. 当面の経営戦略・化学

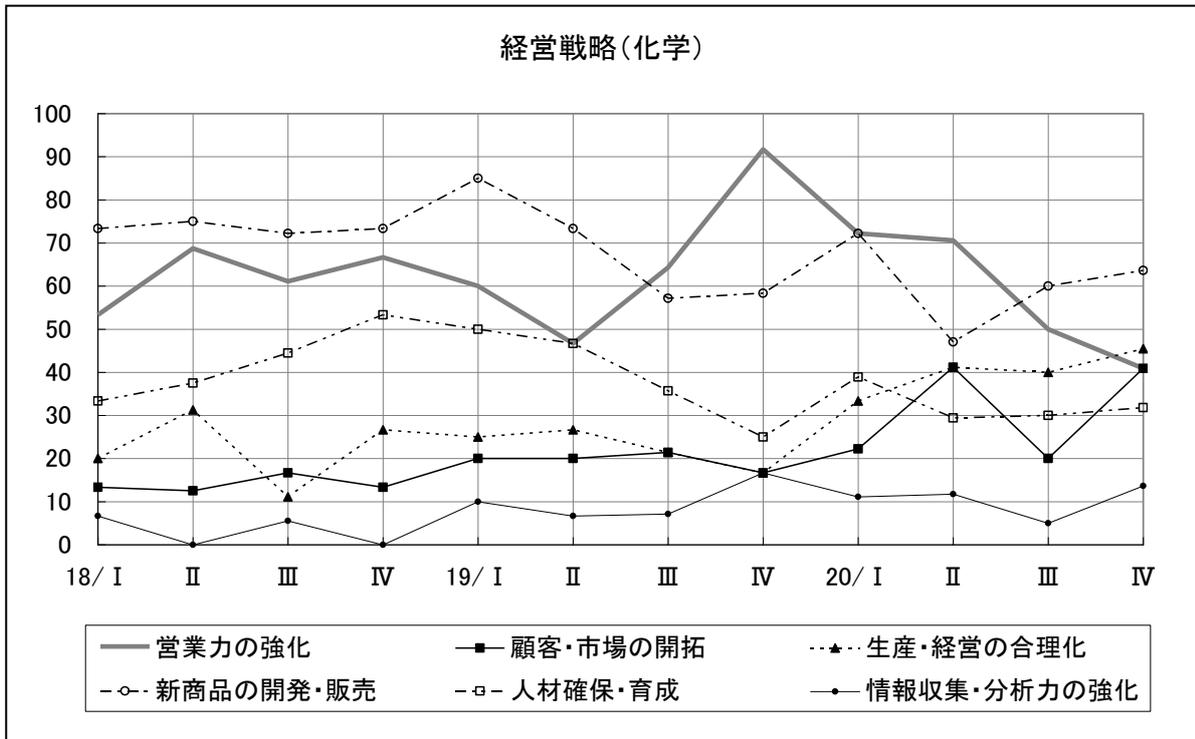


図 29. 当面の経営戦略・金属

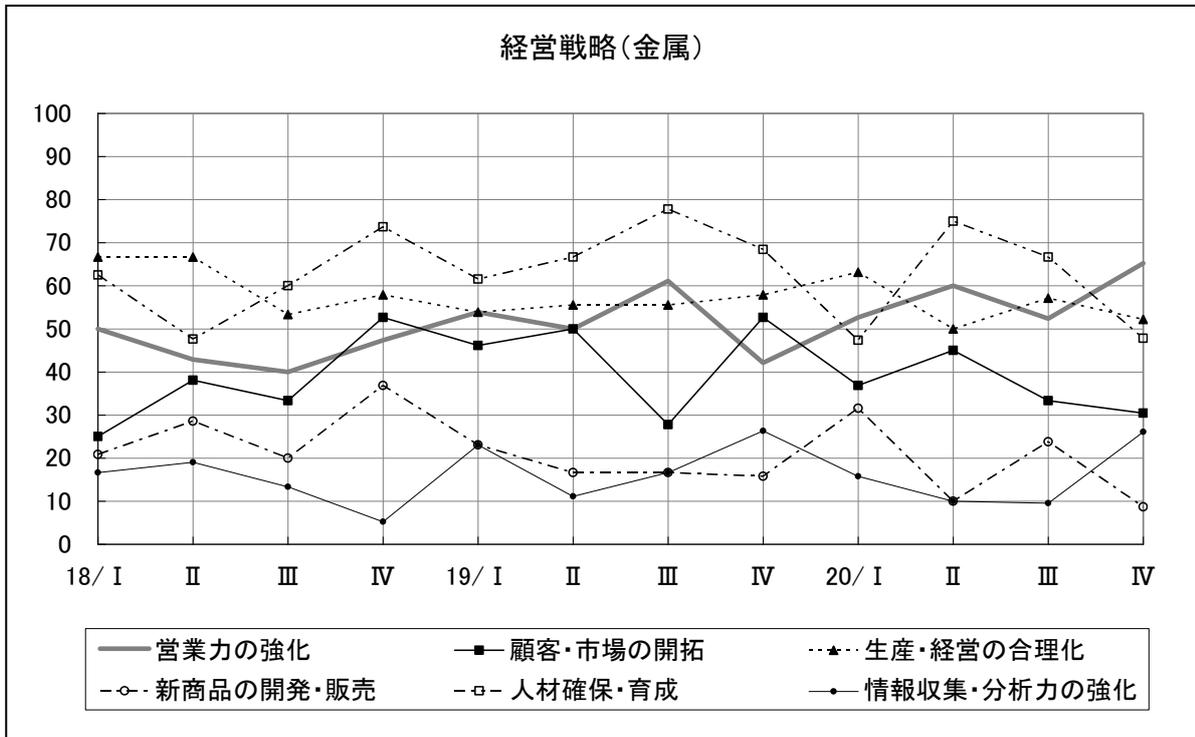


図 30. 当面の経営戦略・機械

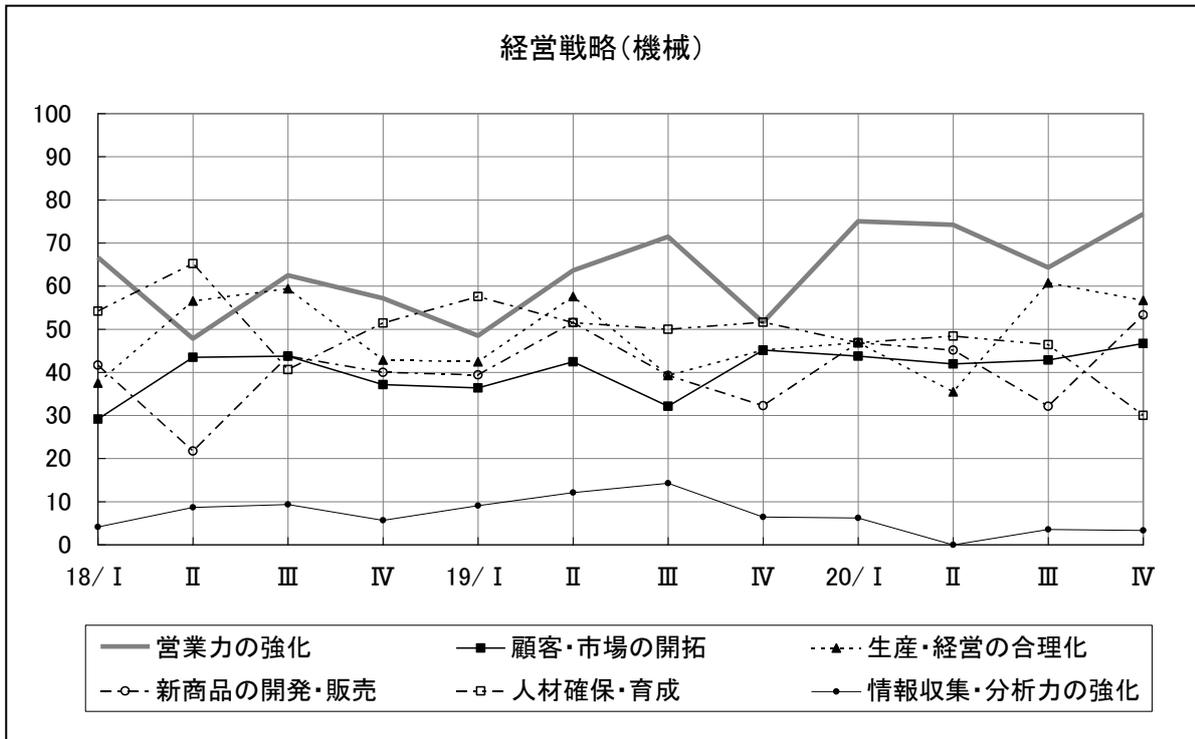


図 31. 当面の経営戦略・その他の製造

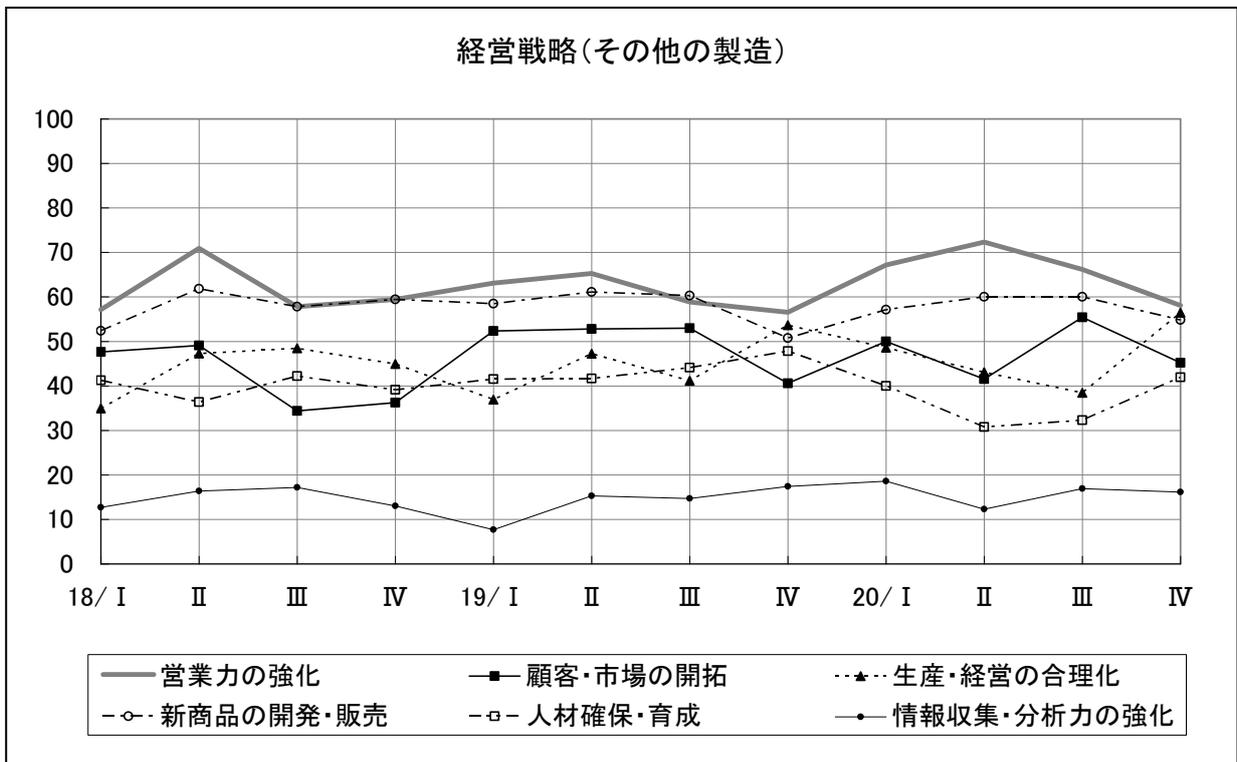


図 32. 当面の経営戦略・非製造業主要回答

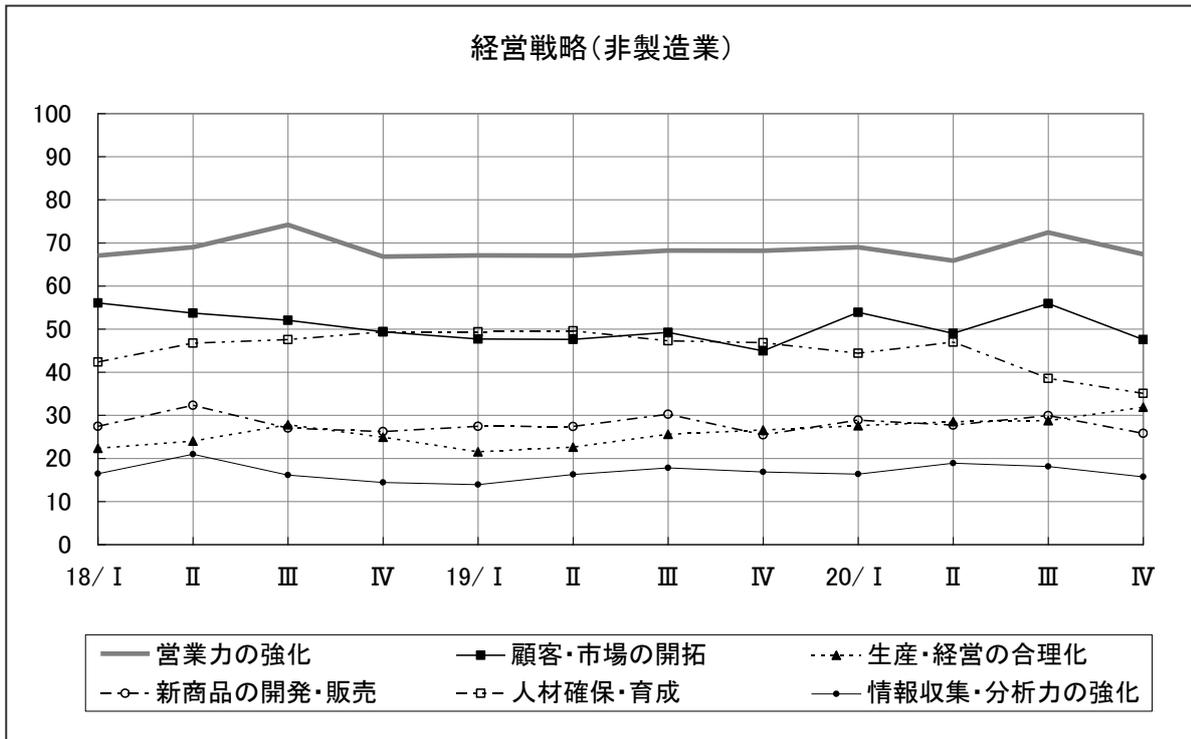


図 33. 当面の経営戦略・卸売

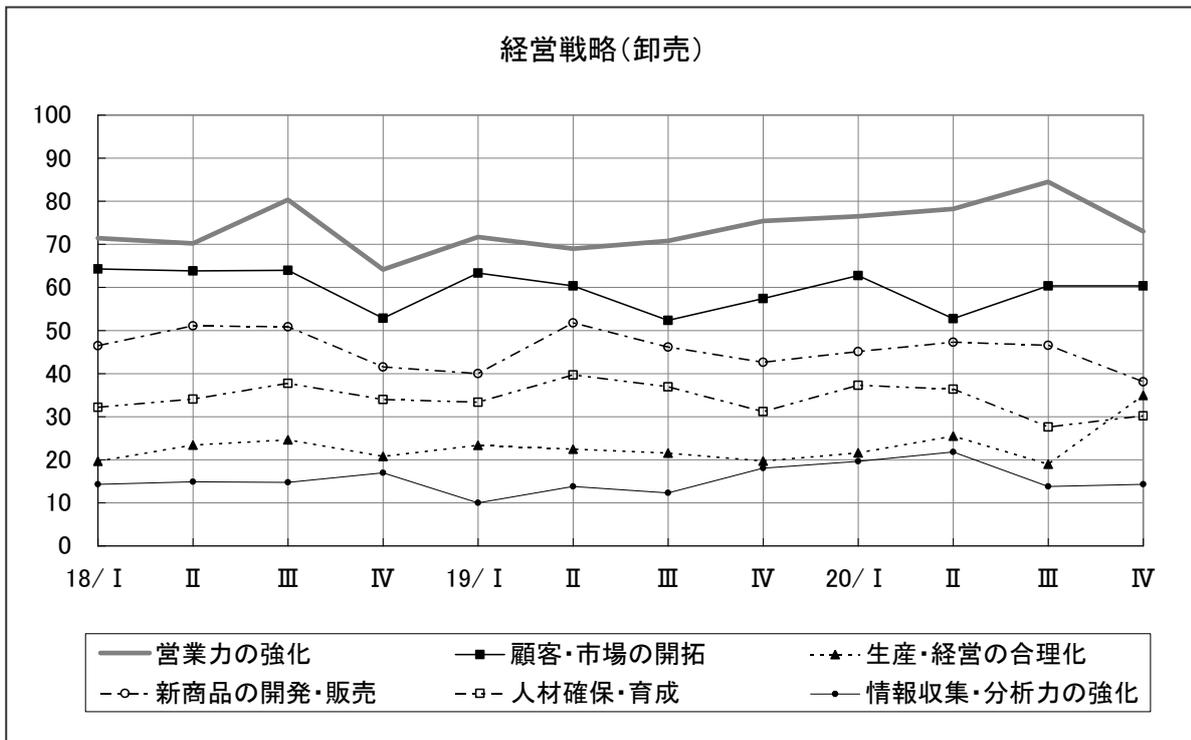


図 34. 当面の経営戦略・小売

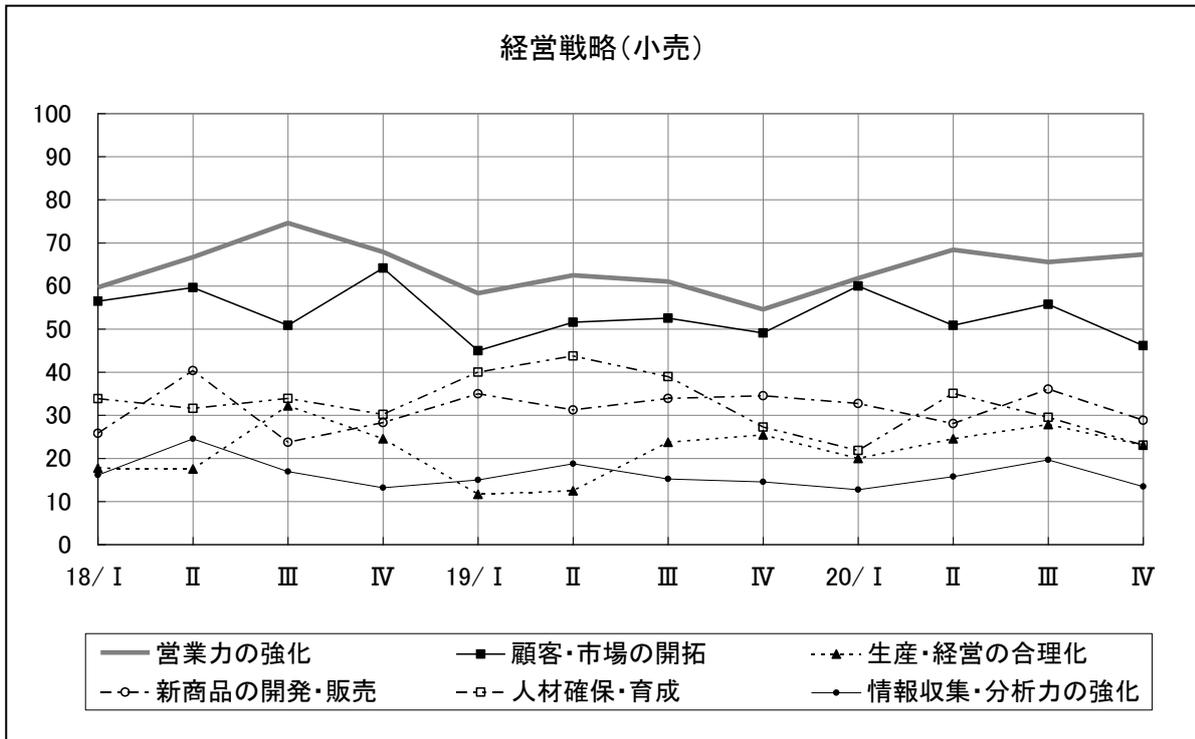


図 35. 当面の経営戦略・情報通信

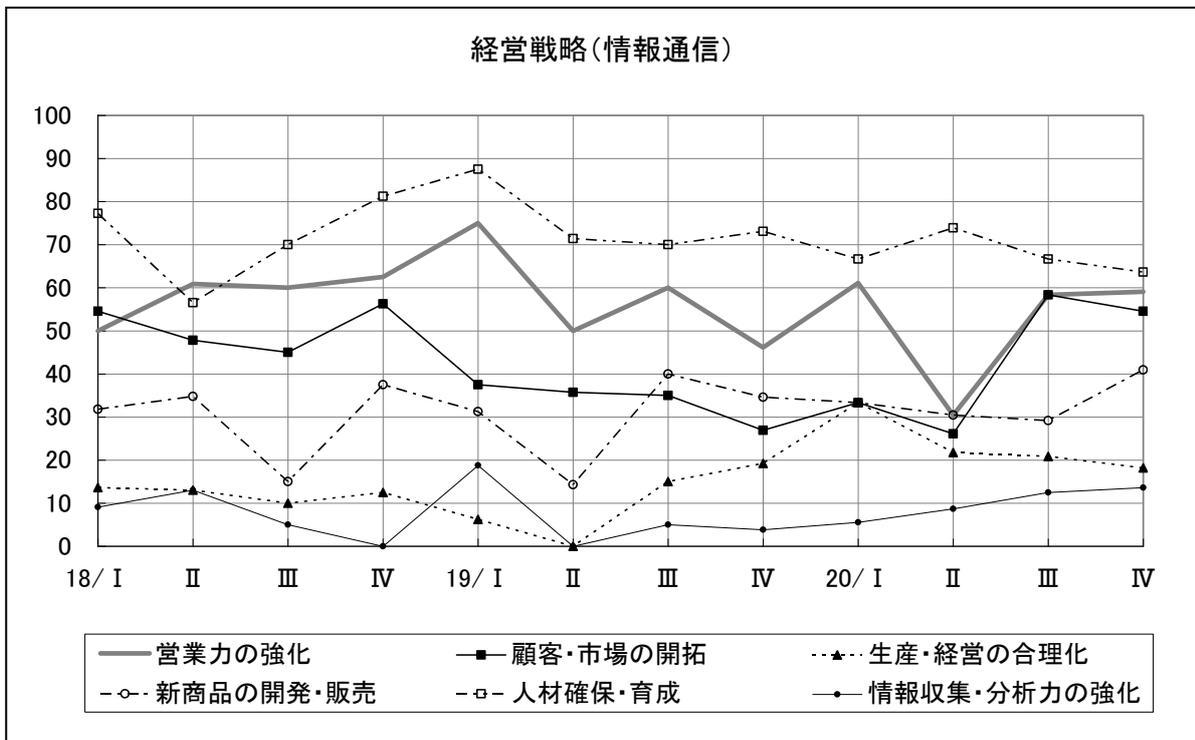


図 36. 当面の経営戦略・飲食・宿泊

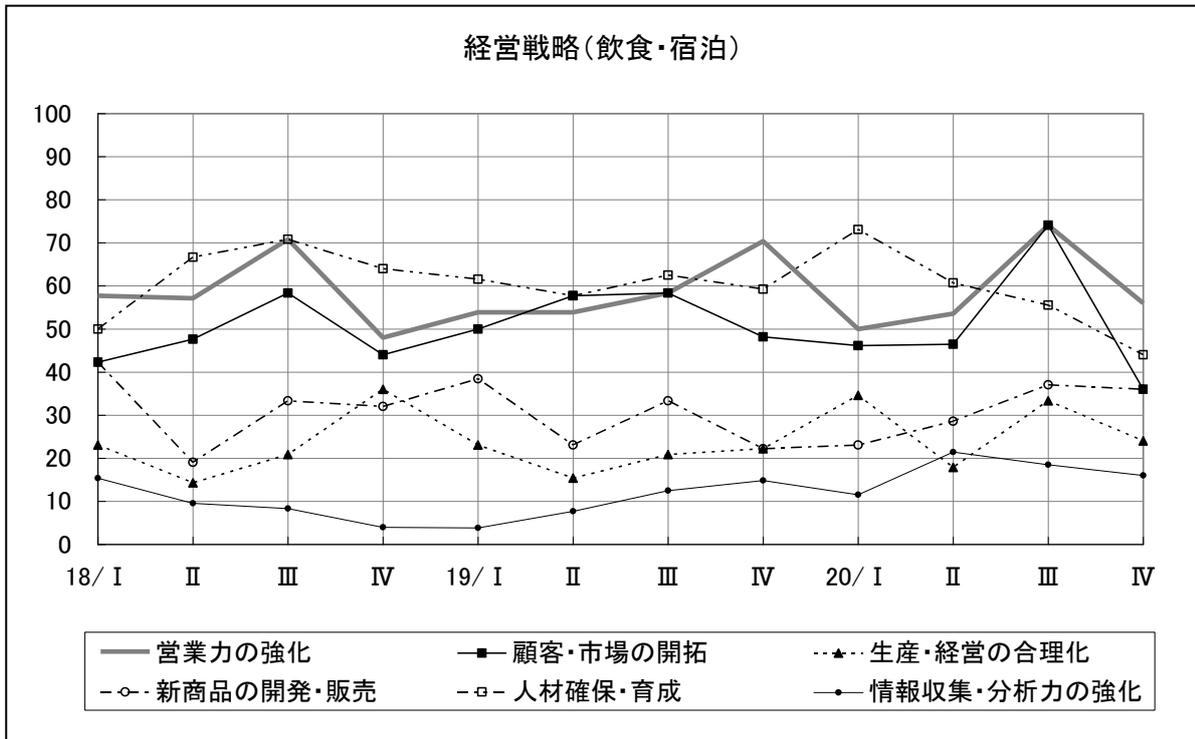


図 37. 当面の経営戦略・サービス

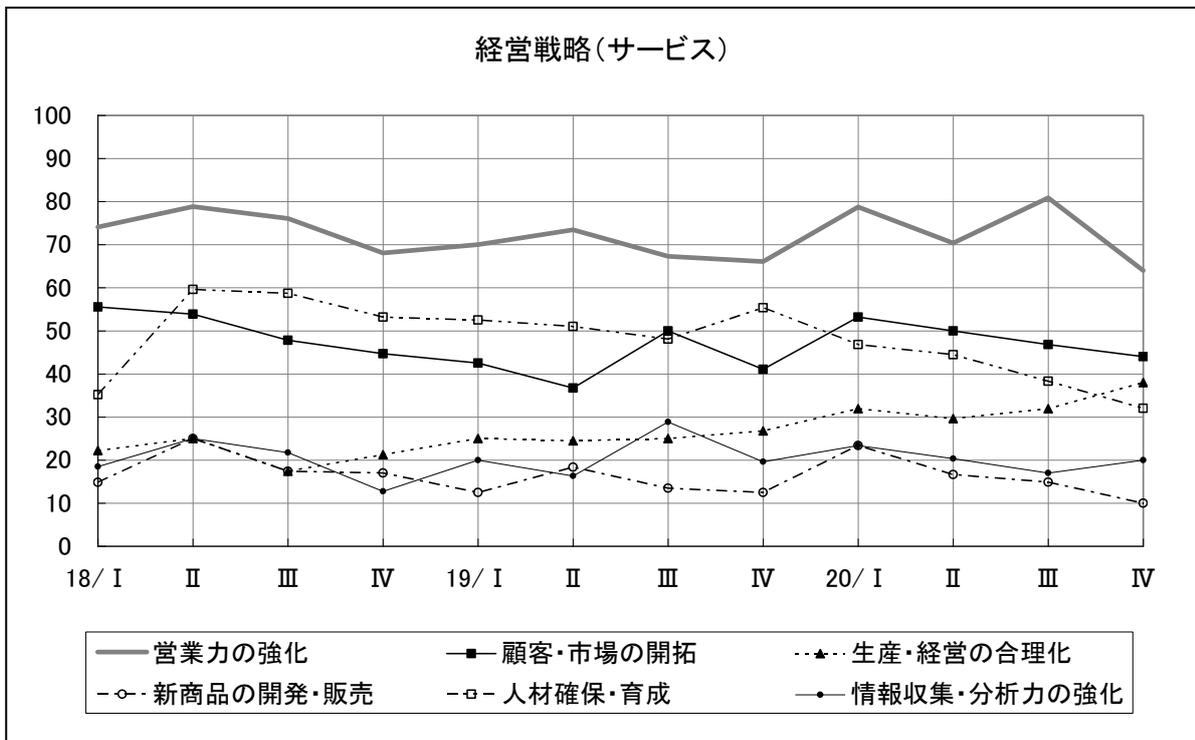


図 38. 当面の経営戦略・建設

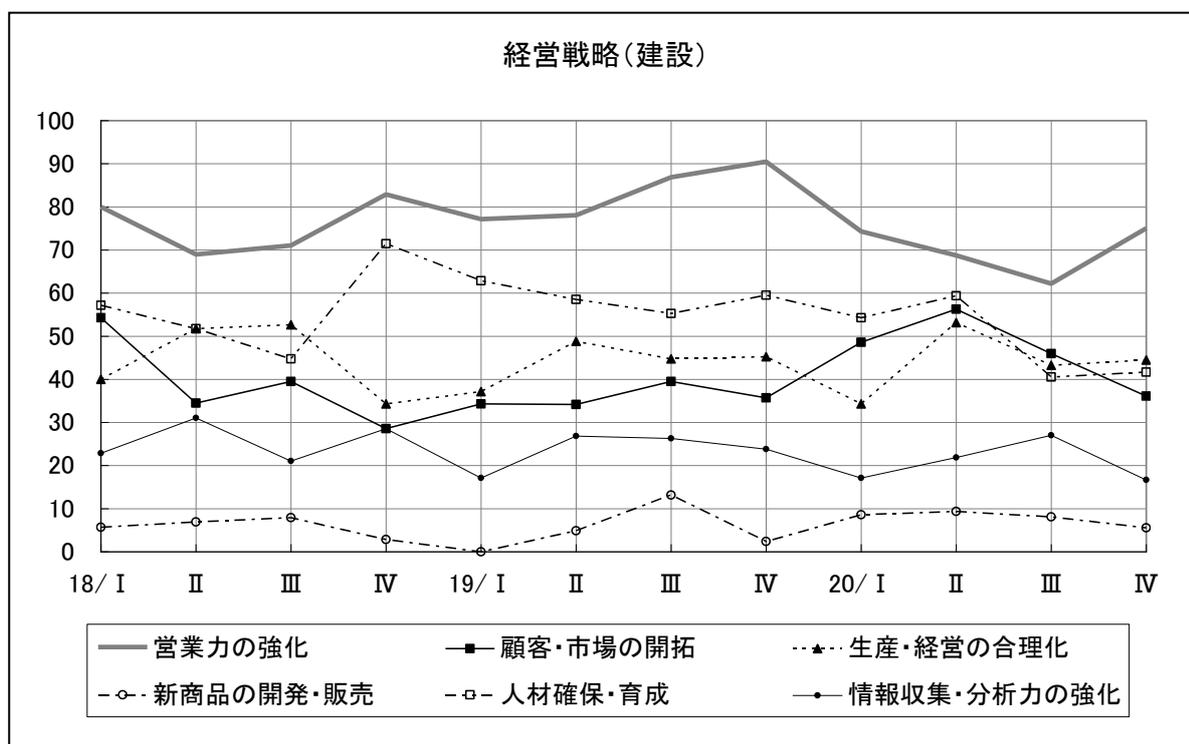


表 13. 当面の経営戦略・回答状況一覧

	営業力の強化	生産・経営の合理化	人材確保・育成	新規産業分野への進出	顧客・市場の開拓	新商品の開発・販売	研究開発の強化	情報収集・分析力の強化	その他	有効回答	無回答
全業種	301 63.6%	190 40.2%	159 33.6%	62 13.1%	216 45.7%	172 36.4%	46 9.7%	74 15.6%	12 2.5%	473 100.0%	25
製造業	134 59.6%	111 49.3%	72 32.0%	40 17.8%	98 43.6%	108 48.0%	36 16.0%	35 15.6%	4 1.8%	225 100.0%	13
西陣	14 56.0%	11 44.0%	3 12.0%	5 20.0%	11 44.0%	17 68.0%	4 16.0%	4 16.0%	0 0.0%	25 100.0%	1
染色	10 43.5%	9 39.1%	5 21.7%	6 26.1%	7 30.4%	10 43.5%	2 8.7%	2 8.7%	1 4.3%	23 100.0%	2
印刷	17 70.8%	12 50.0%	8 33.3%	4 16.7%	13 54.2%	8 33.3%	3 12.5%	6 25.0%	0 0.0%	24 100.0%	0
窯業	10 62.5%	5 31.3%	3 18.8%	1 6.3%	9 56.3%	7 43.8%	3 18.8%	3 18.8%	2 12.5%	16 100.0%	3
化学	9 40.9%	10 45.5%	7 31.8%	6 27.3%	9 40.9%	14 63.6%	8 36.4%	3 13.6%	0 0.0%	22 100.0%	1
金属	15 65.2%	12 52.2%	11 47.8%	3 13.0%	7 30.4%	2 8.7%	5 21.7%	6 26.1%	1 4.3%	23 100.0%	1
機械	23 76.7%	17 56.7%	9 30.0%	8 26.7%	14 46.7%	16 53.3%	3 10.0%	1 3.3%	0 0.0%	30 100.0%	0
その他の製造	36 58.1%	35 56.5%	26 41.9%	7 11.3%	28 45.2%	34 54.8%	8 12.9%	10 16.1%	0 0.0%	62 100.0%	5
非製造業	167 67.3%	79 31.9%	87 35.1%	22 8.9%	118 47.6%	64 25.8%	10 4.0%	39 15.7%	8 3.2%	248 100.0%	12
卸売	46 73.0%	22 34.9%	19 30.2%	9 14.3%	38 60.3%	24 38.1%	4 6.3%	9 14.3%	1 1.6%	63 100.0%	1
小売	35 67.3%	12 23.1%	12 23.1%	4 7.7%	24 46.2%	15 28.8%	0 0.0%	7 13.5%	5 9.6%	52 100.0%	5
情報通信	13 59.1%	4 18.2%	14 63.6%	1 4.5%	12 54.5%	9 40.9%	3 13.6%	3 13.6%	0 0.0%	22 100.0%	1
飲食・宿泊	14 56.0%	6 24.0%	11 44.0%	1 4.0%	9 36.0%	9 36.0%	0 0.0%	4 16.0%	1 4.0%	25 100.0%	3
サービス	32 64.0%	19 38.0%	16 32.0%	4 8.0%	22 44.0%	5 10.0%	1 2.0%	10 20.0%	1 2.0%	50 100.0%	0
建設	27 75.0%	16 44.4%	15 41.7%	3 8.3%	13 36.1%	2 5.6%	2 5.6%	6 16.7%	0 0.0%	36 100.0%	2
観光関連	25 61.0%	17 41.5%	16 39.0%	6 14.6%	19 46.3%	22 53.7%	3 7.3%	7 17.1%	0 0.0%	41 100.0%	1

(3) 経営上の不安要素について

※回答項目数が多いため、主要回答（回答数上位6項目）のみの表示としている。

※「原材料価格上昇」については、18年Ⅳ期から集計を開始している。

図 39. 経営上の不安要素・全体回答状況

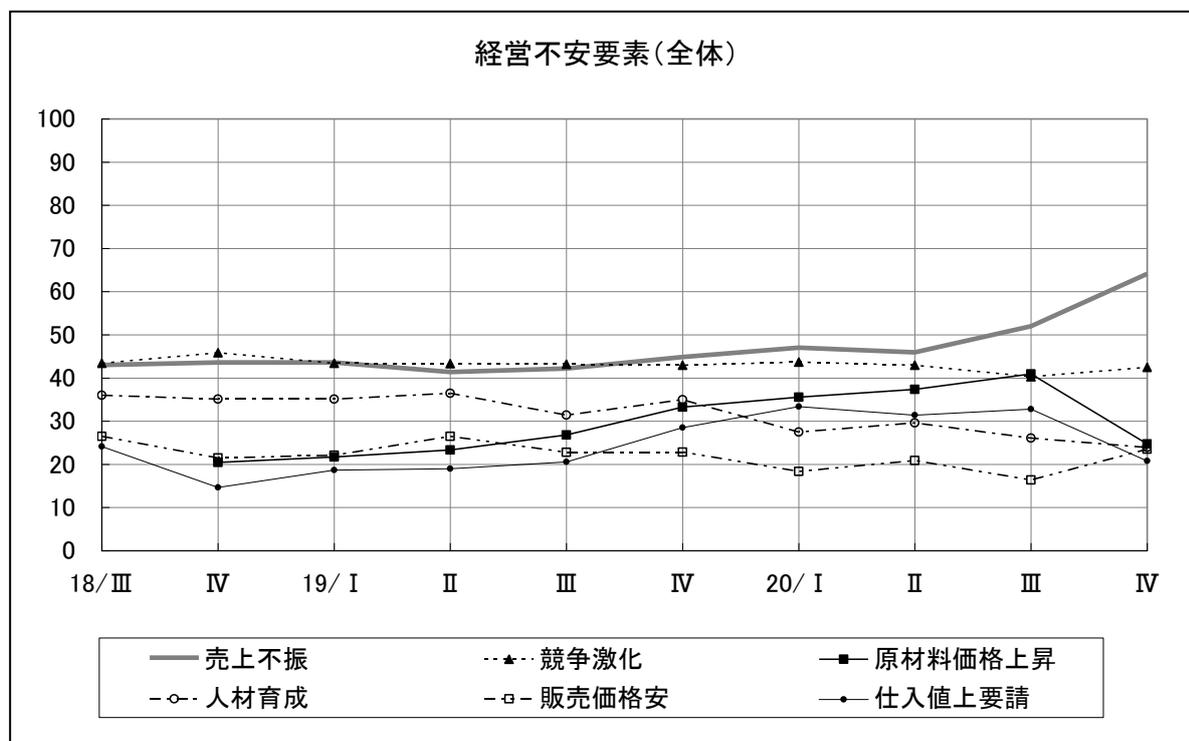


図 40. 経営上の不安要素・製造業主要回答

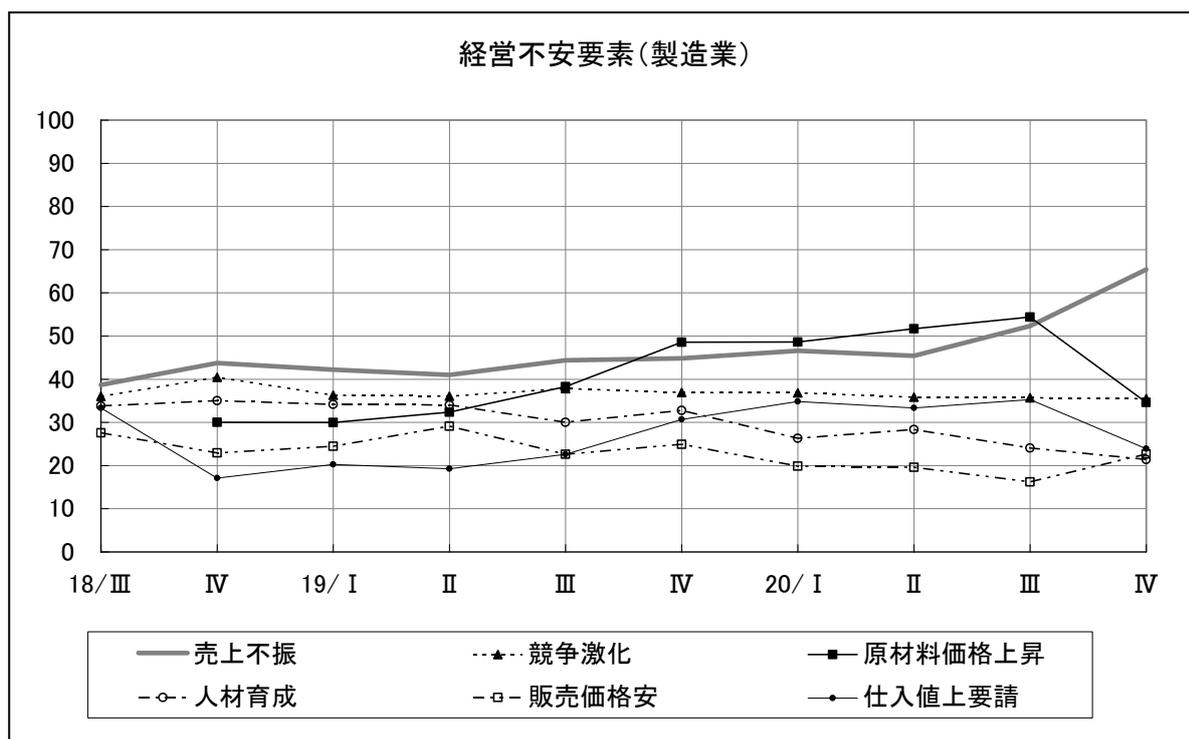


図 41. 経営上の不安要素・西陣

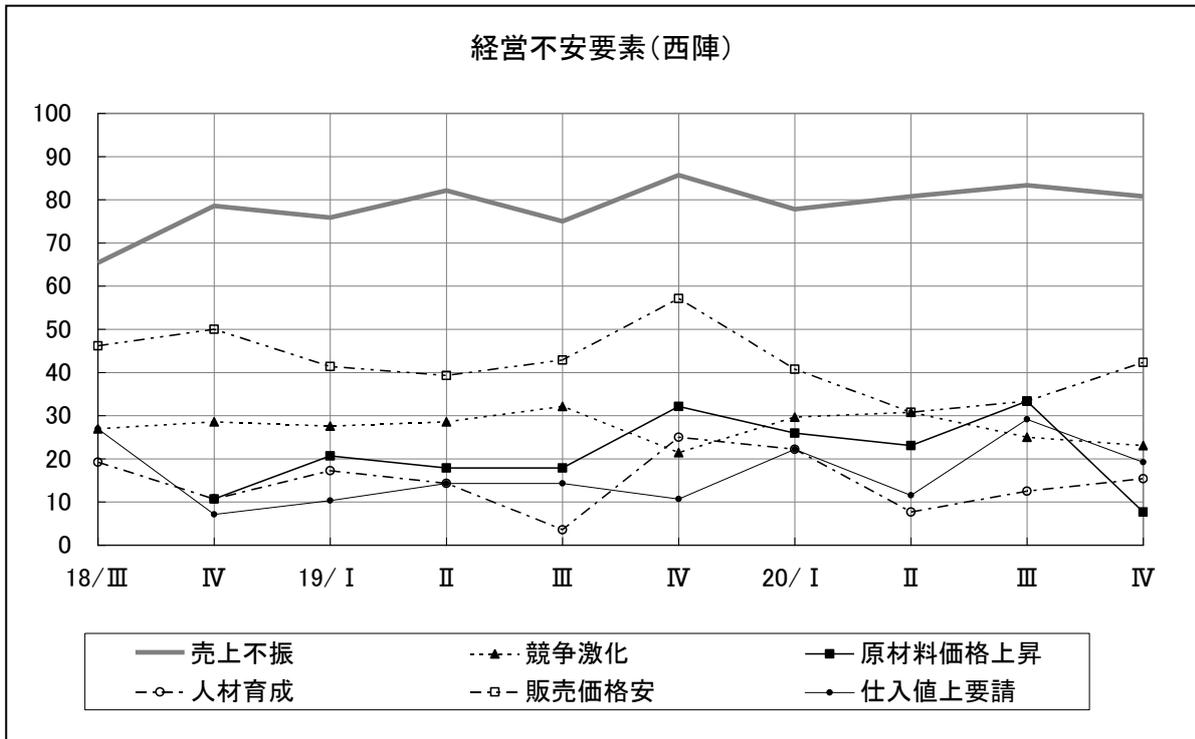


図 42. 経営上の不安要素・染色

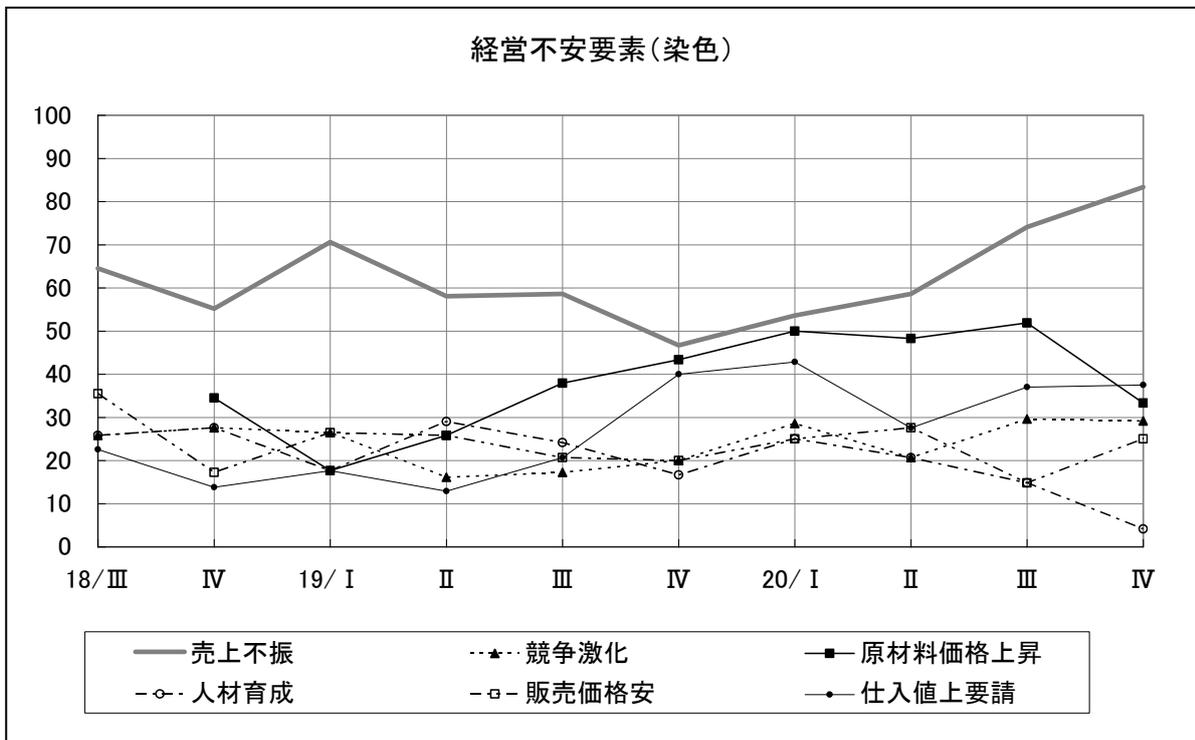


図 43. 経営上の不安要素・印刷

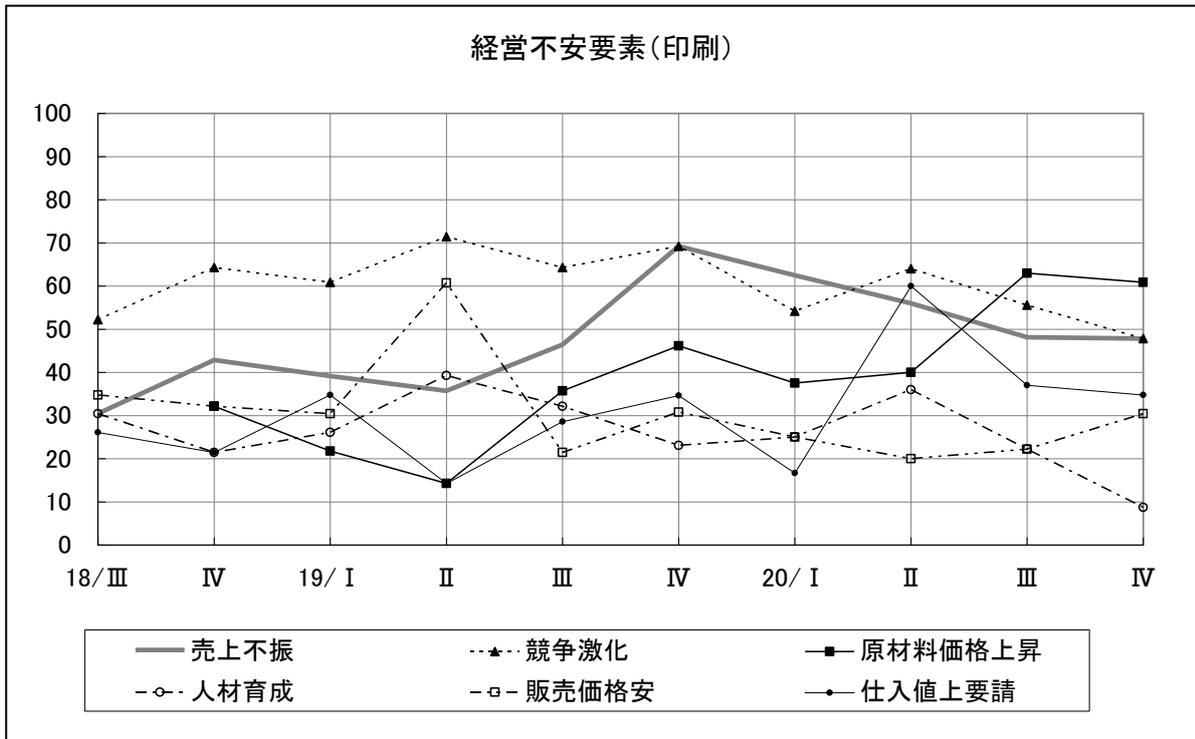


図 44. 経営上の不安要素・窯業

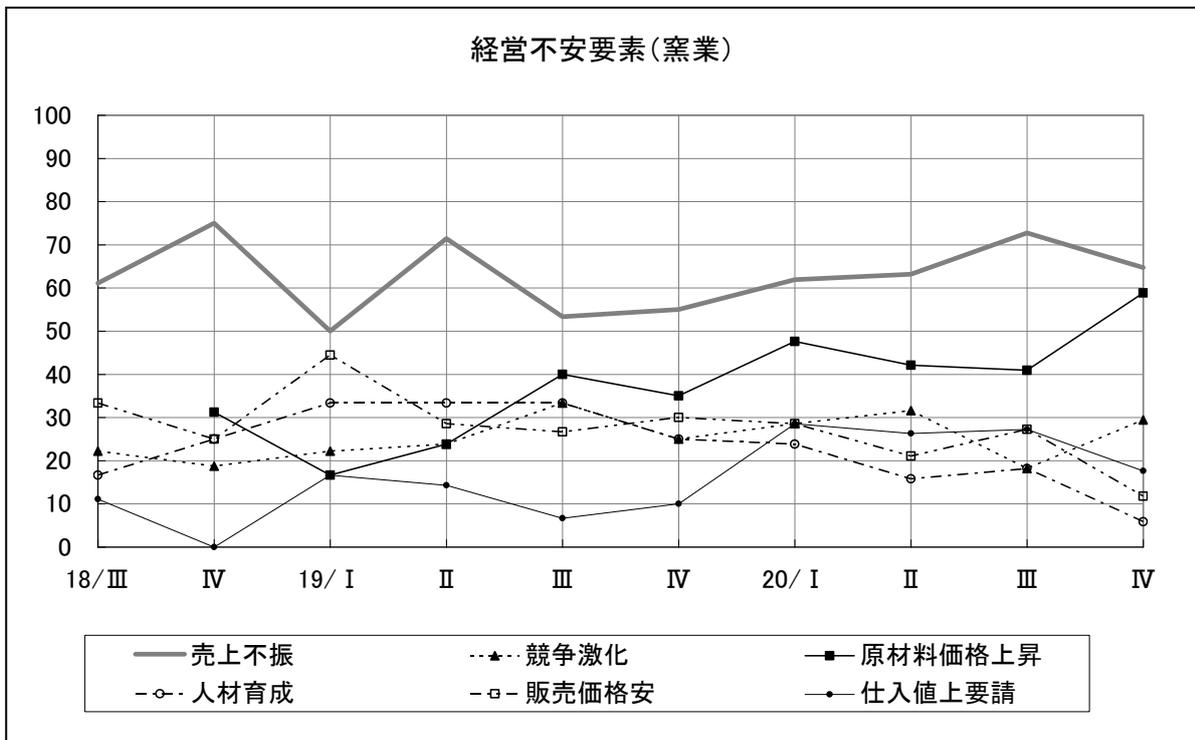


図 45. 経営上の不安要素・化学

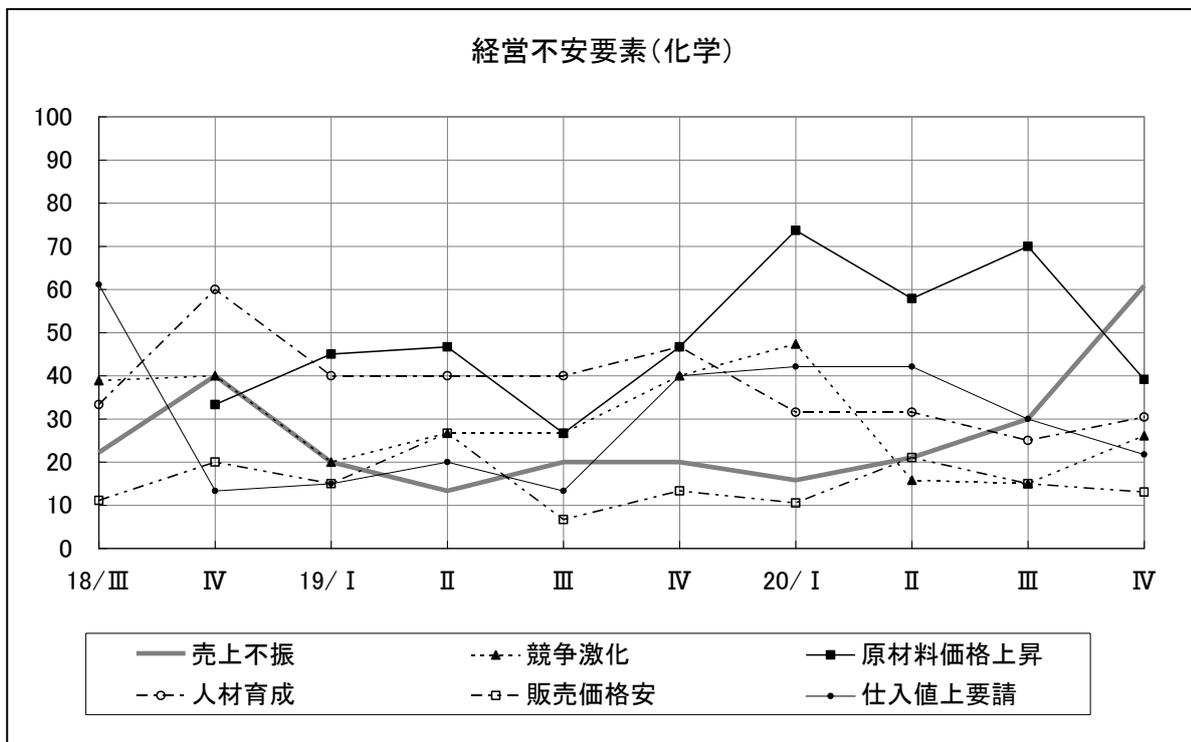


図 46. 経営上の不安要素・金属

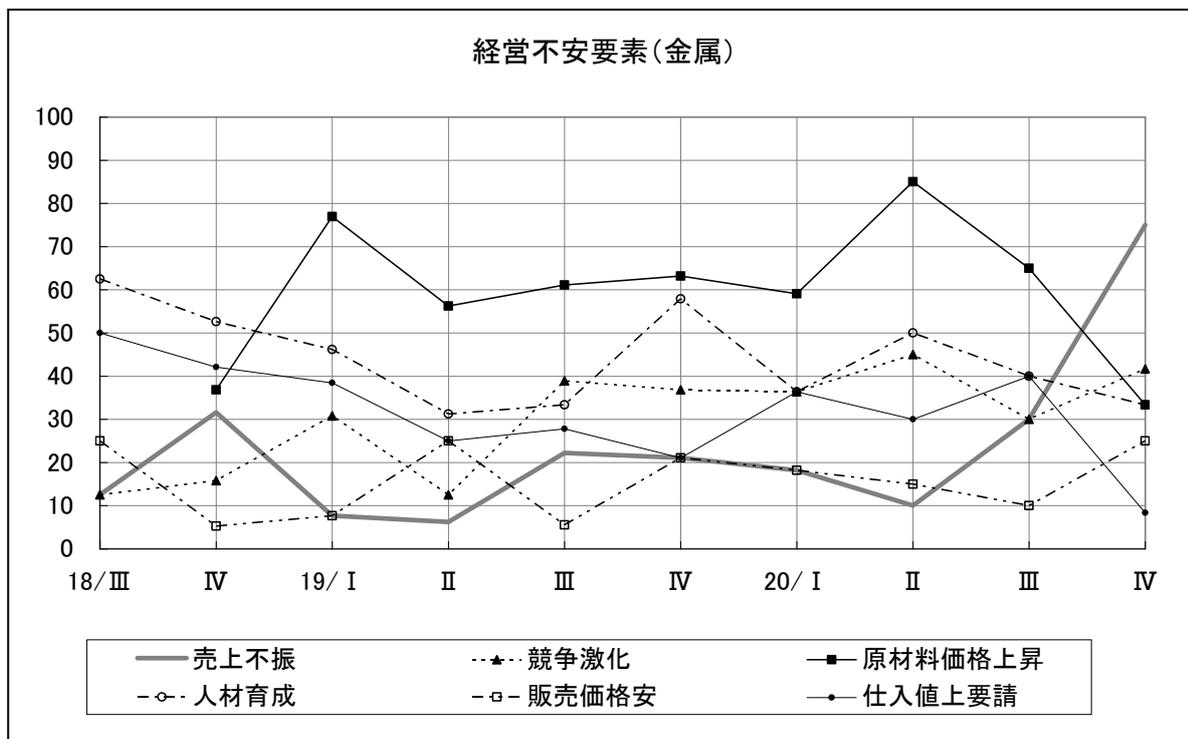


図 47. 経営上の不安要素・機械

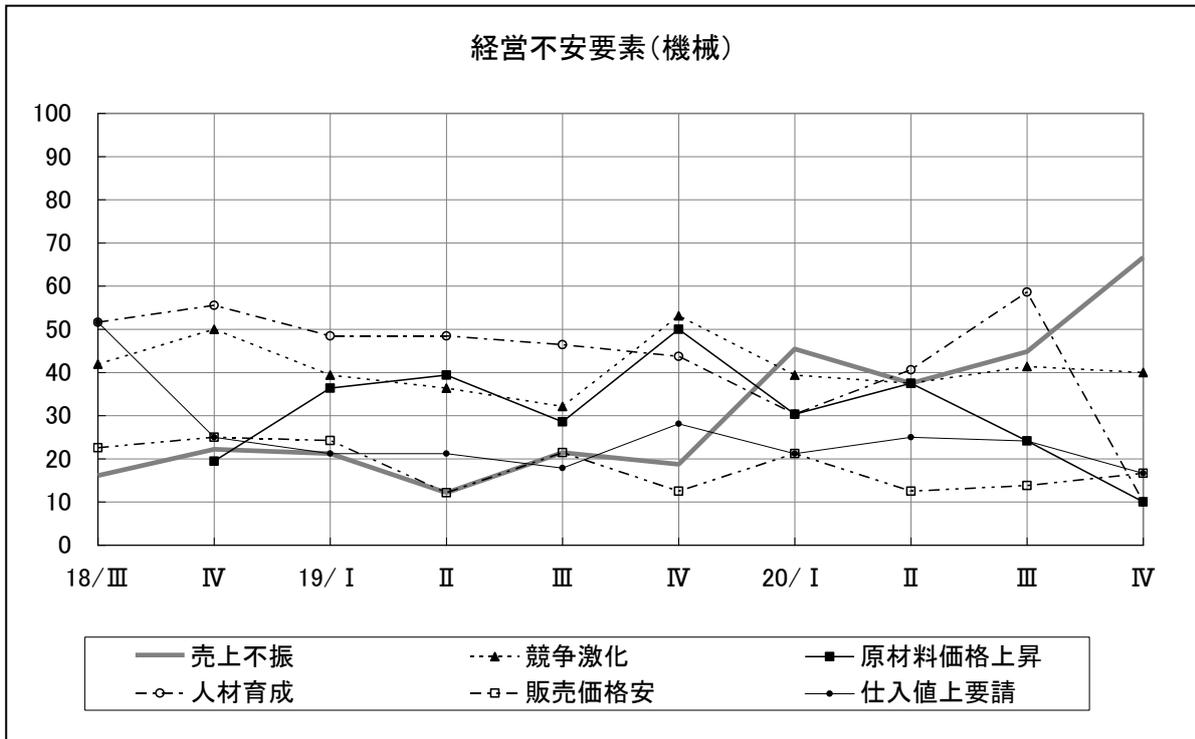


図 48. 経営上の不安要素・その他の製造

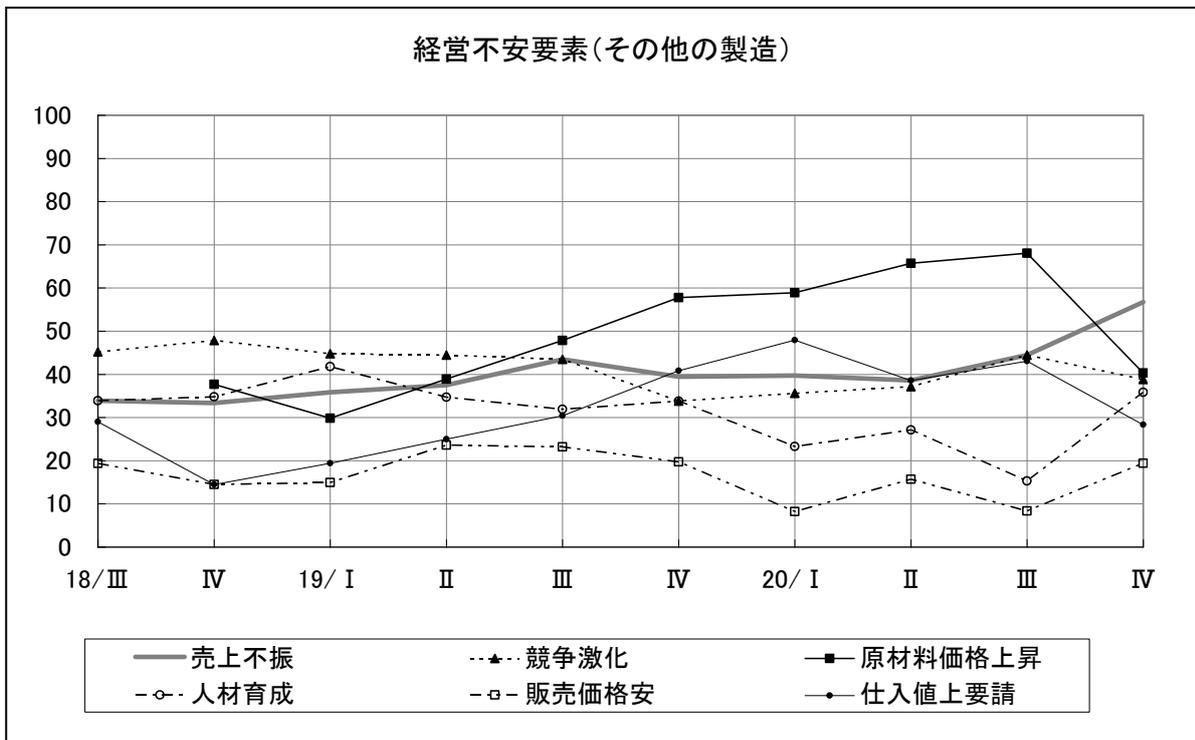


図 49. 経営上の不安要素・非製造業主要回答

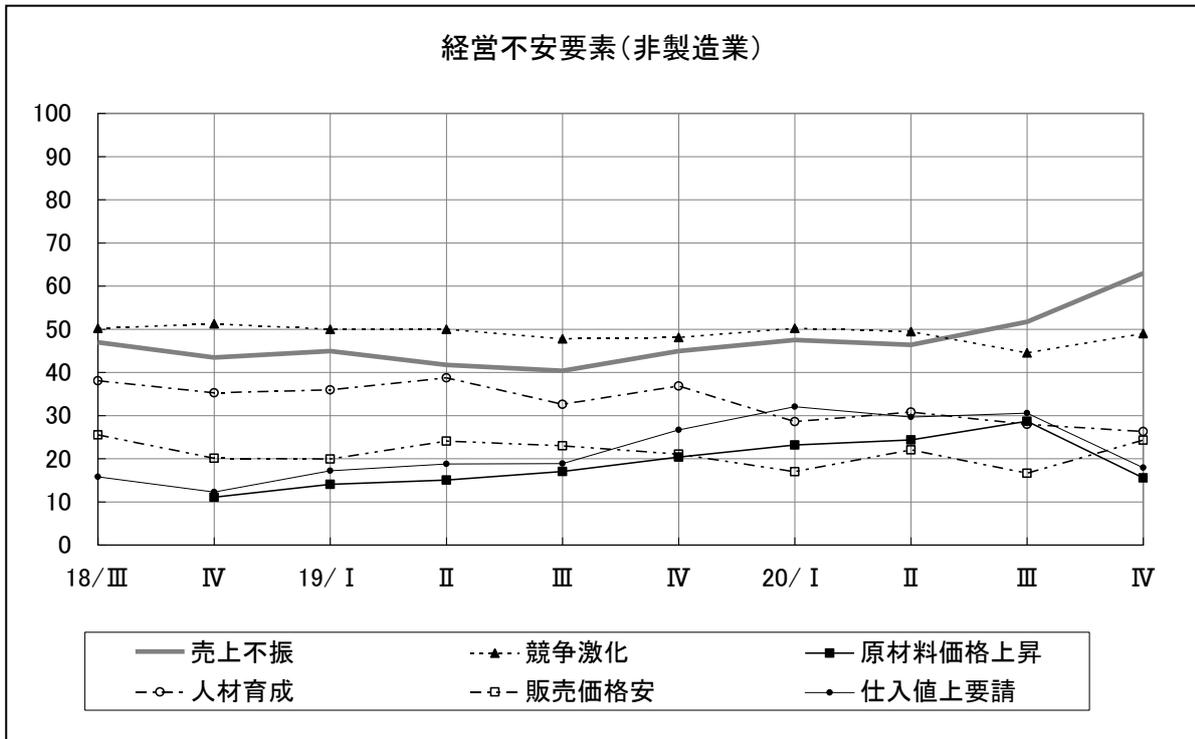


図 50. 経営上の不安要素・卸売

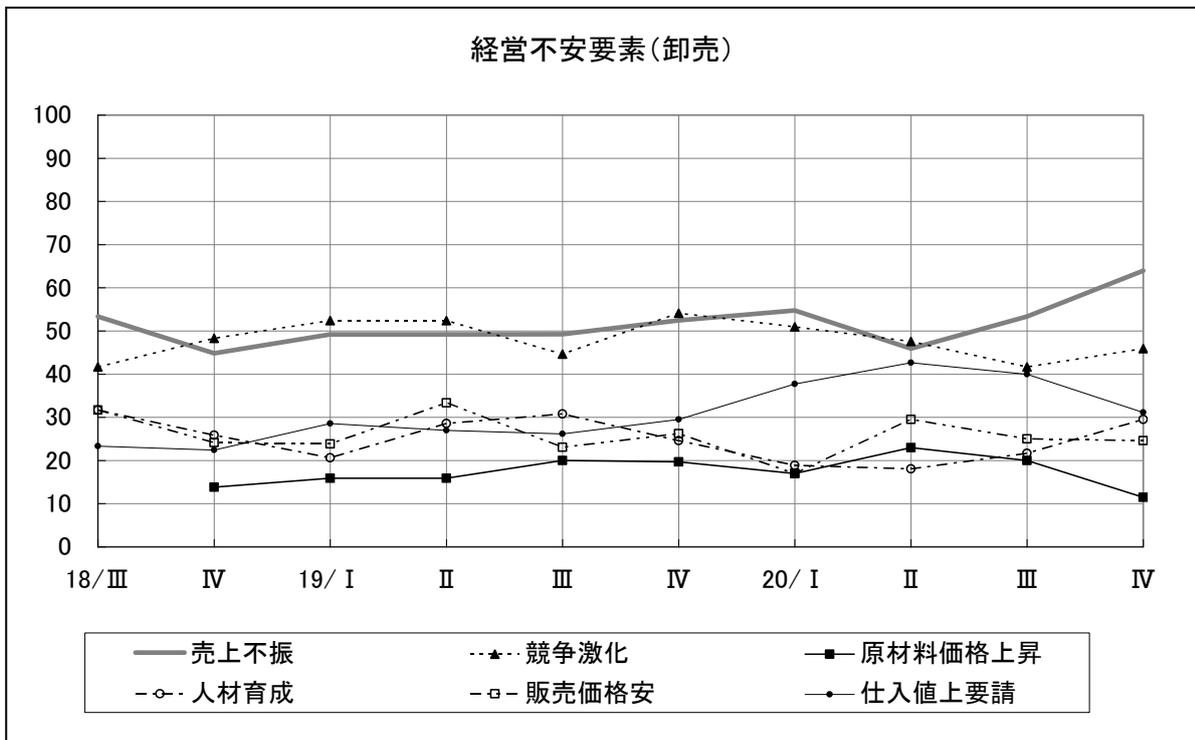


図 51. 経営上の不安要素・小売

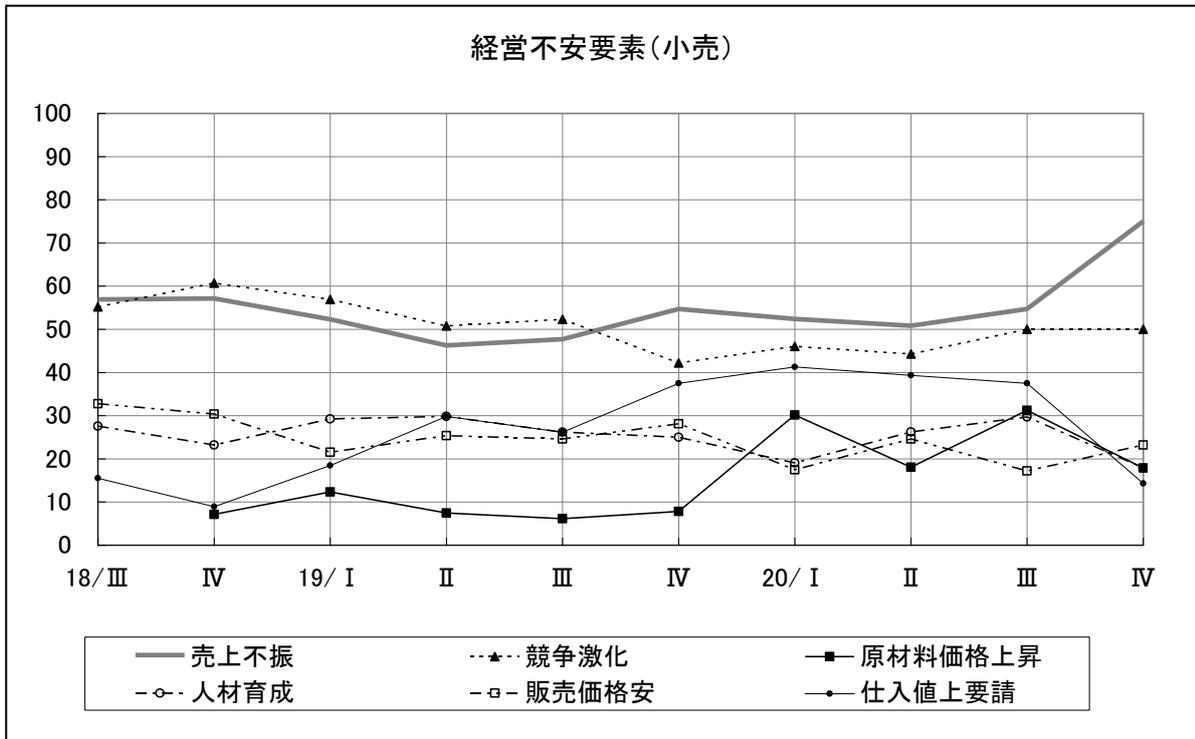


図 52. 経営上の不安要素・情報通信

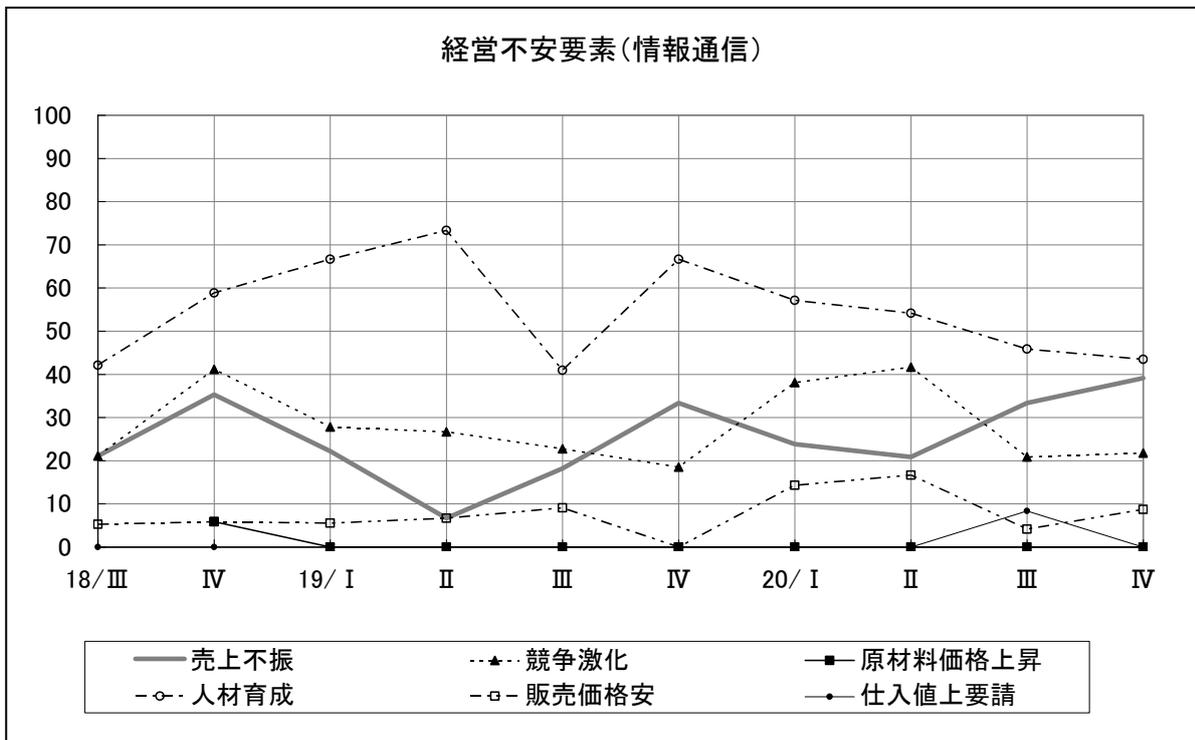


図 53. 経営上の不安要素・飲食・宿泊

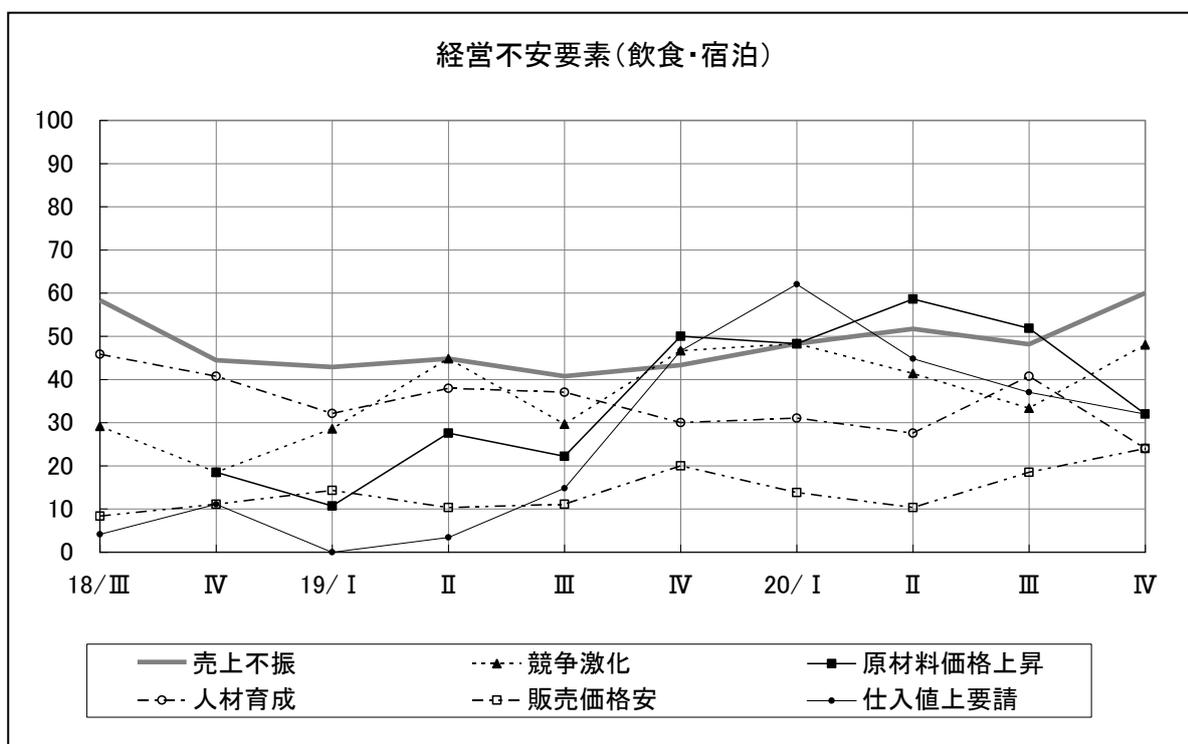


図 54. 経営上の不安要素・サービス

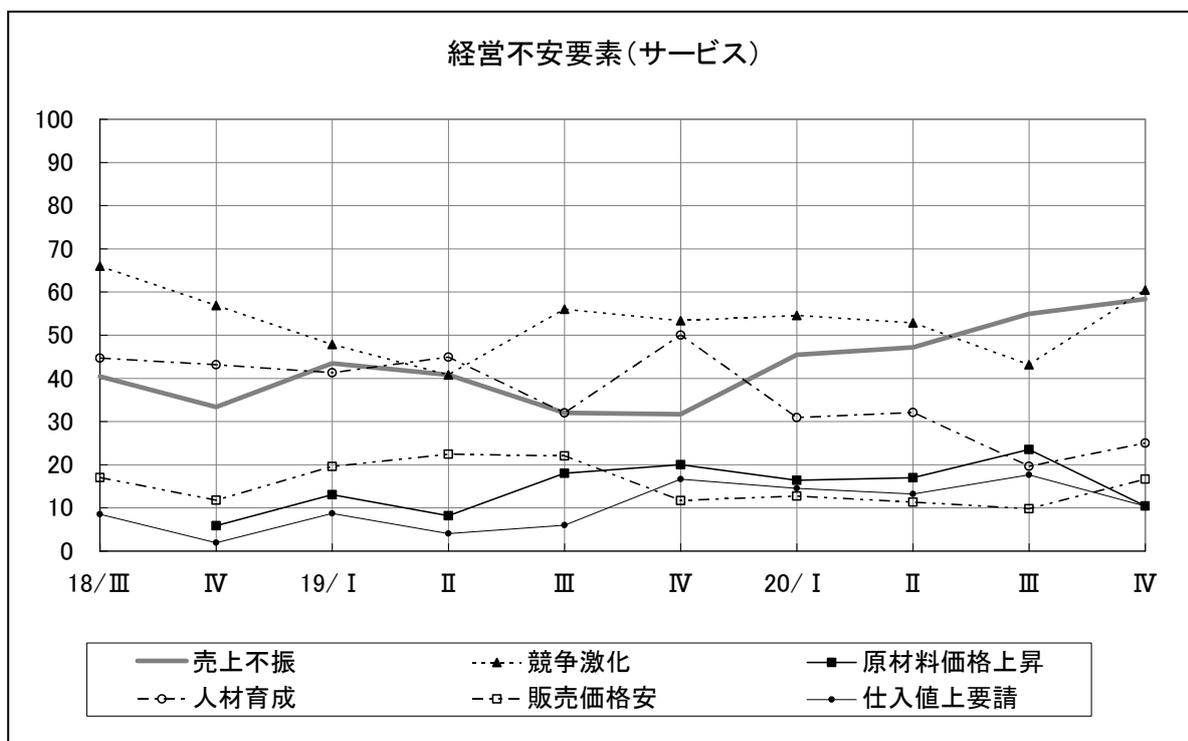


図 55. 経営上の不安要素・建設

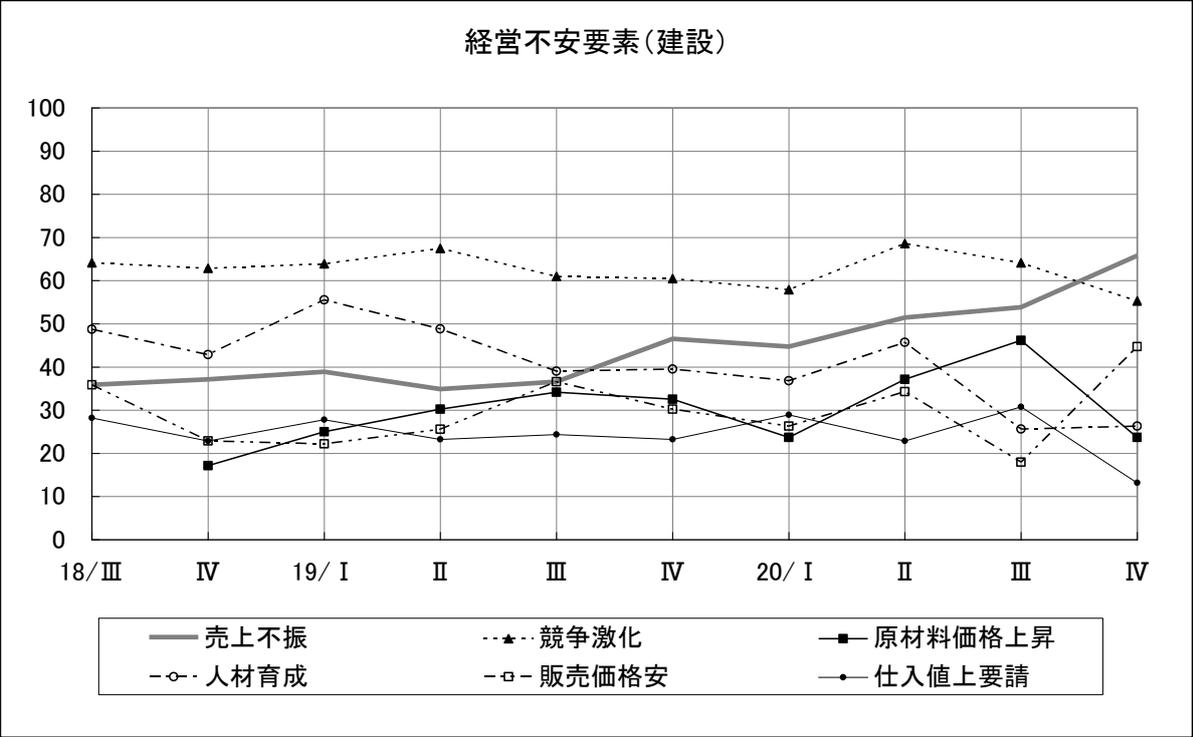


表 14. 経営上の不安要素・回答状況一覧

	競争激化	売上不振	人材育成	値下要請	仕入値上 要請	原材料 価格上昇	金利上昇	販売価格安
全業種	206 42.5%	311 64.1%	116 23.9%	92 19.0%	101 20.8%	120 24.7%	21 4.3%	114 23.5%
製造業	83 35.5%	153 65.4%	50 21.4%	52 22.2%	56 23.9%	81 34.6%	8 3.4%	53 22.6%
西陣	6 23.1%	21 80.8%	4 15.4%	2 7.7%	5 19.2%	2 7.7%	1 3.8%	11 42.3%
染色	7 29.2%	20 83.3%	1 4.2%	2 8.3%	9 37.5%	8 33.3%	0 0.0%	6 25.0%
印刷	11 47.8%	11 47.8%	2 8.7%	6 26.1%	8 34.8%	14 60.9%	1 4.3%	7 30.4%
窯業	5 29.4%	11 64.7%	1 5.9%	3 17.6%	3 17.6%	10 58.8%	1 5.9%	2 11.8%
化学	6 26.1%	14 60.9%	7 30.4%	5 21.7%	5 21.7%	9 39.1%	2 8.7%	3 13.0%
金属	10 41.7%	18 75.0%	8 33.3%	11 45.8%	2 8.3%	8 33.3%	2 8.3%	6 25.0%
機械	12 40.0%	20 66.7%	3 10.0%	10 33.3%	5 16.7%	3 10.0%	0 0.0%	5 16.7%
その他の製造	26 38.8%	38 56.7%	24 35.8%	13 19.4%	19 28.4%	27 40.3%	1 1.5%	13 19.4%
非製造業	123 49.0%	158 62.9%	66 26.3%	40 15.9%	45 17.9%	39 15.5%	13 5.2%	61 24.3%
卸売	28 45.9%	39 63.9%	18 29.5%	8 13.1%	19 31.1%	7 11.5%	6 9.8%	15 24.6%
小売	28 50.0%	42 75.0%	10 17.9%	4 7.1%	8 14.3%	10 17.9%	0 0.0%	13 23.2%
情報通信	5 21.7%	9 39.1%	10 43.5%	2 8.7%	0 0.0%	0 0.0%	2 8.7%	2 8.7%
飲食・宿泊	12 48.0%	15 60.0%	6 24.0%	2 8.0%	8 32.0%	8 32.0%	0 0.0%	6 24.0%
サービス	29 60.4%	28 58.3%	12 25.0%	9 18.8%	5 10.4%	5 10.4%	2 4.2%	8 16.7%
建設	21 55.3%	25 65.8%	10 26.3%	15 39.5%	5 13.2%	9 23.7%	3 7.9%	17 44.7%
観光関連	14 35.9%	21 53.8%	12 30.8%	5 12.8%	13 33.3%	14 35.9%	2 5.1%	11 28.2%

	技術力不 足	後継者問題	人出不足	経費増加	その他	有効回答	無回答
全業種	46 9.5%	52 10.7%	27 5.6%	65 13.4%	18 3.7%	485 100.0%	13
製造業	27 11.5%	25 10.7%	15 6.4%	29 12.4%	10 4.3%	234 100.0%	4
西陣	3 11.5%	4 15.4%	0 0.0%	3 11.5%	1 3.8%	26 100.0%	0
染色	0 0.0%	3 12.5%	1 4.2%	3 12.5%	0 0.0%	24 100.0%	1
印刷	1 4.3%	2 8.7%	1 4.3%	5 21.7%	0 0.0%	23 100.0%	1
窯業	2 11.8%	1 5.9%	1 5.9%	1 5.9%	0 0.0%	17 100.0%	2
化学	6 26.1%	4 17.4%	2 8.7%	1 4.3%	2 8.7%	23 100.0%	0
金属	4 16.7%	1 4.2%	0 0.0%	6 25.0%	1 4.2%	24 100.0%	0
機械	8 26.7%	3 10.0%	2 6.7%	3 10.0%	2 6.7%	30 100.0%	0
その他の製造	3 4.5%	7 10.4%	8 11.9%	7 10.4%	4 6.0%	67 100.0%	0
非製造業	19 7.6%	27 10.8%	12 4.8%	36 14.3%	8 3.2%	251 100.0%	9
卸売	2 3.3%	5 8.2%	2 3.3%	8 13.1%	1 1.6%	61 100.0%	3
小売	0 0.0%	7 12.5%	3 5.4%	7 12.5%	1 1.8%	56 100.0%	1
情報通信	11 47.8%	5 21.7%	2 8.7%	2 8.7%	2 8.7%	23 100.0%	0
飲食・宿泊	2 8.0%	6 24.0%	4 16.0%	6 24.0%	0 0.0%	25 100.0%	3
サービス	1 2.1%	3 6.3%	1 2.1%	8 16.7%	2 4.2%	48 100.0%	2
建設	3 7.9%	1 2.6%	0 0.0%	5 13.2%	2 5.3%	38 100.0%	0
観光関連	2 5.1%	6 15.4%	6 15.4%	11 28.2%	0 0.0%	39 100.0%	3

参考:分野ごとの調査票回収状況

設立年次別回答企業数 (%)

項目	企業数 (構成比)
明治以前	12 (2.4)
明治	19 (3.8)
大正	14 (2.8)
昭和19年以前	31 (6.2)
20~39年	168 (33.7)
40~49年	92 (18.5)
昭和50年以降	78 (15.7)
平成	63 (12.7)
無回答	2 (0.4)
不明	19 (3.8)
合計	498 (100.0)

組織形態別回答企業数 (%)

項目	企業数 (構成比)
法人	417 (83.7)
個人	19 (3.8)
無回答	62 (12.4)
合計	498 (100.0)

業種別回答企業数 (%)

項目	企業数 (構成比)	項目	企業数 (構成比)
製造業	238 (47.8)	非製造業	260 (52.2)
西陣	26 (5.2)	卸売	64 (12.9)
染色	25 (5.0)	小売	57 (11.4)
印刷	24 (4.8)	情報通信	23 (4.6)
窯業	19 (3.8)	飲食・宿泊	28 (5.6)
化学	23 (4.6)	サービス	50 (10.0)
金属	24 (4.8)	建設	38 (7.6)
機械	30 (6.0)	不明	0 (0.0)
その他の製造	67 (13.5)	合計	498 (100.0)

※観光関連 (観光関連の売上げが25%以上)	42 (8.4)
------------------------	------------

資本金規模別回答企業数 (%)

項目	企業数 (構成比)	項目	企業数 (構成比)
~100万円	0 (0.0)	3001~5000	67 (16.1)
101~200	0 (0.0)	5001~1億円	32 (7.7)
201~500	33 (7.9)	1億円超	8 (1.9)
501~1000	167 (40.0)	無回答	0 (0.0)
1001~3000	110 (26.4)	合計	417 (100.0)

※法人のみ

従業員規模別企業数 (%)

項目	企業数 (構成比)	項目	企業数 (構成比)
0~4人	75 (15.1)	50~99人	60 (12.0)
5~9人	87 (17.5)	100人以上	36 (7.2)
10~19人	114 (22.9)	無回答	1 (0.2)
20~29人	60 (12.0)	合計	498 (100.0)
30~49人	65 (13.1)		

第89回京都市中小企業経営動向実態調査

京都市産業観光局

(TEL:222-3333 FAX:222-3331)

【締切日 平成20年12月5日(金)】

貴社の概要を御記入ください。

(該当する箇所には、○印をお付けください。電算処理しますので、お手数ですが漏れなく御回答ください。)

会社名											
経営形態	法人・個人	資本金					万円	電話			
設立年	(明治以前・明治・大正・昭和・平成) 年						従業員数				人
※業種	製造業：A西陣・B染色・C印刷・D窯業・E化学・F金属・G機械・Hその他の製造										
	非製造業：I卸売・J小売・K情報通信・L飲食店、宿泊・Mサービス・N建設										
	観光関係の売上げ： 1 50%以上 2 25%以上50%未満 3 25%未満 観光客を対象とする製品を作る製造業、商品を扱う卸売業、小売業及びサービスを提供するサービス業などの売上げの割合を指します。 「観光関連の売上げ」がない方は、「3 25%未満」に○をお付けください。										
主な製品、商品、サービス											
御記入者	部課：	役職：				氏名：					

※業種の記入につきましては、別紙「記入上の注意」を御覧ください。

(1) 景気動向についてお尋ねします。該当するものに○印をお付けください。

項目	期間	平成20年10月～12月の実績 (前年の同期と比較して)			平成21年1月～3月の予想 (前年の同期と比較して)		
		上昇	不変	下降	上昇	不変	下降
貴社の業況		増加	不変	減少	増加	不変	減少
生産加工量・販売量		増加	不変	減少	増加	不変	減少
経常利益(税引前)		増加	不変	減少	増加	不変	減少
製品・加工単価、販売単価		上昇	不変	下降	上昇	不変	下降
仕入単価		上昇	不変	下降	上昇	不変	下降
製品・商品在庫量		過剰	適正	不足	過剰	適正	不足
雇用人員		過剰	適正	不足	過剰	適正	不足
資金繰り		楽	普通	苦	楽	普通	苦
同業他社との競争		激化	不変	緩和	激化	不変	緩和
※「製造業」を営む方のみ回答	受注残	増加	不変	減少	増加	不変	減少
	生産設備	過剰	適正	不足	過剰	適正	不足
	設備投資	した	していない		する	しない	

(2) 該当するものに○印をお付けされた理由を御記入ください。

(3) 貴社の当面の経営戦略についてお尋ねします。該当するものに○印をお付けください。(複数回答可)

- | | | |
|--------------|---------------|-------------|
| 1 営業力の強化 | 2 生産・経営の合理化 | 3 人材確保・育成 |
| 4 新規産業分野への進出 | 5 顧客、市場の開拓 | 6 新商品の開発・販売 |
| 7 研究開発体制の強化 | 8 情報収集・分析力の強化 | 9 その他() |

(裏面も御記入ください。)

(4) 貴社の経営上の不安要素をお尋ねします。該当するものに○印をお付けください。(複数回答可)

- | | | |
|-----------|----------|----------------|
| 1 競争激化 | 2 売上不振 | 3 人材育成 |
| 4 値下要請 | 5 仕入値上要請 | 6 原材料(特に)価格上昇 |
| 7 金利上昇 | 8 販売価格安 | 9 技術力不足 |
| 10 後継者問題 | 11 人手不足 | 12 人件費増加 |
| 13 その他() | | |

(5) 平成20年の企業経営実績と来年(平成21年)の見通しについてお尋ねします。

A. 平成20年の貴社の業績は前年(平成19年)と比較していかがでしたか。

下記から一つを選び、○印をお付けください。

- | | | | | |
|-----------|--------|--------|--------|-----------|
| 1 非常に良かった | 2 良かった | 3 前年並み | 4 悪かった | 5 非常に悪かった |
|-----------|--------|--------|--------|-----------|

B. 平成21年の貴社の業績見通しは今年(平成20年)と比較していかがですか。

下記から一つを選び、○印をお付けください。

- | | | | | |
|-----------|--------|--------|--------|-----------|
| 1 非常に良くなる | 2 良くなる | 3 今年並み | 4 悪くなる | 5 非常に悪くなる |
|-----------|--------|--------|--------|-----------|

C. 平成20年の貴社の業績に影響を与えた要因及び来年(平成21年)の業績に影響を与えると予想される要因について、該当するものの番号を御記入ください。(それぞれ3つ以内)

平成20年実績	プラス要因			マイナス要因			平成21年予測	プラス要因			マイナス要因		

- | | | | |
|------------------|--------------|-----------|---------|
| 1 営業努力 | 2 新商品・新技術の開発 | 3 新事業の展開 | 4 設備投資 |
| 5 雇用情勢 | 6 国際情勢 | 7 国内景気 | 8 地元景気 |
| 9 他社との競争 | 10 為替相場 | 11 金融情勢 | 12 消費動向 |
| 13 物価動向 | 14 株価動向 | 15 地価動向 | 16 税制改革 |
| 17 公共投資 | 18 輸出入動向 | 19 価格競争 | 20 規制緩和 |
| 21 親企業のリストア・海外進出 | 22 環境問題 | 23 その他() | |

D. 貴社では、今後どのような分野・部門の拡充や縮小をお考えですか。

下記から該当するものの番号を御記入ください。(それぞれ2つ以内)

拡充・強化する部門			削除・縮小する部門		
-----------	--	--	-----------	--	--

- | | | |
|---------------------------|-----------------|--------|
| 1 事務部門(庶務・人事など) | 2 財務部門(経理・会計など) | 3 営業部門 |
| 4 企画・開発部門(新規事業企画・新市場開拓など) | 5 宣伝・広報部門 | |
| 6 情報・通信部門 | 7 技術部門 | 8 製造部門 |
| 9 特になし | 10 その他() | |

E. 平成21年に向けて貴社の経営全般における独自の取組や工夫を御自由に御記入ください。

--

(お忙しいところ、御協力いただきありがとうございました。今後ともよろしくお願い致します。)